ユーザー ガイド

HP LaserJet Enterprise 500 MFP M525

ユーザー ガイド

パーツ番号: CF116-90921

Edition 1, 5/2012

目次

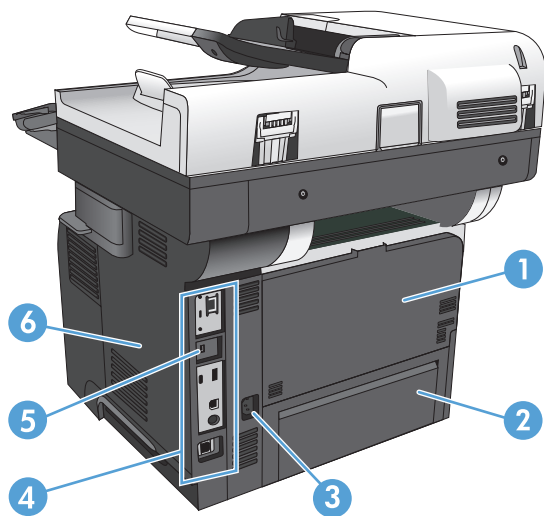
1 製品の紹介

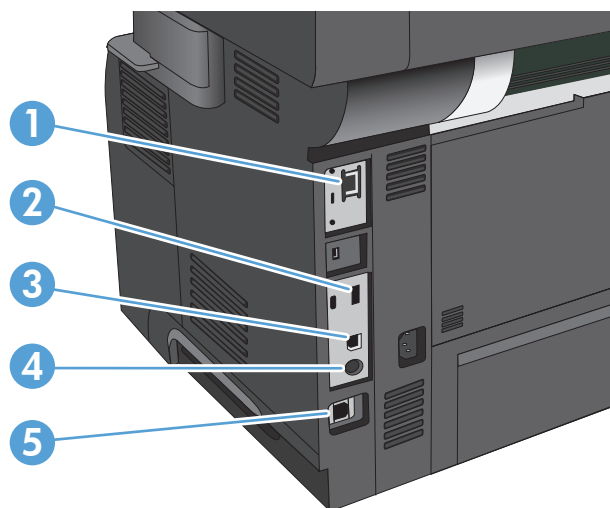
製品の外観

製品の前面図

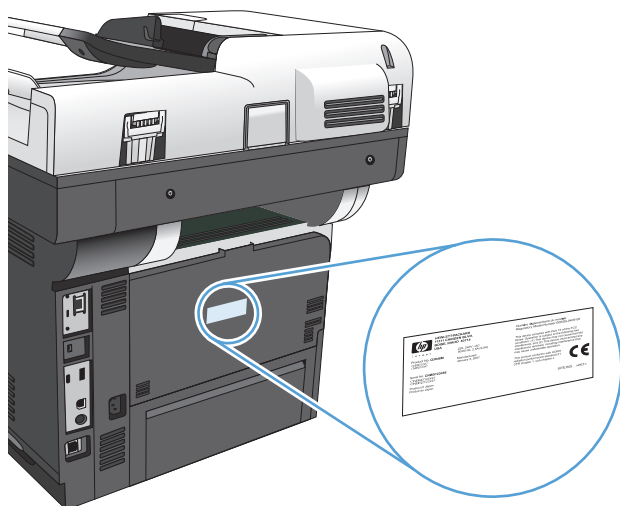
1	文書フィーダのカバーを解除するラッチ (紙詰まりを解消するときに開く)
2	文書フィーダの給紙トレイ
3	文書フィーダの排紙ビン
4	コントロール パネル (カラー タッチスクリーン付き)
5	ホーム ボタン (ホーム画面を表示) 注記： コントロール パネルの脇にあります。
6	コンビニエンス ステイプラ (M525f モデルのみ)
7	オン/オフ ボタン
8	オプションのトレイ 3
9	オプションのトレイ 4
10	トレイ 2
11	トレイ 1
12	正面ドア解放ボタン (トナー カートリッジへのアクセス)
13	標準排紙ビン
14	ハードウェア統合ポケット (サードパーティ製デバイス接続用)

15	イージーアクセス USB ポート (コンピュータを介さない印刷およびスキャン用)
16	スキャナ カバーを持ち上げるハンドル

製品の背面図

1	後部ドアおよび上向き排紙ビン (紙詰まりを解消するときに開く)
2	トレイ 2 用ダスト カバー (リーガル サイズの用紙での印刷用)
3	電源接続
4	フォーマッタ (インタフェース ポートを収容)
5	ケーブル式セキュリティ ロック用スロット
6	右側カバー (フォーマッタへのアクセス用、後方にスライド)

インタフェース ポート

1	ローカル エリア ネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート
2	外部 USB デバイス接続用 USB ポート
3	高速 USB 2.0 印刷ポート
4	外部インタフェース ハーネス (外部デバイス接続用)
5	ファックス ポート (M525f モデルのみ)

シリアル番号とモデル番号の位置

シリアル番号とモデル番号は、プリンタ背面の ID ラベルに記載されています。シリアル番号には、製造国/地域、製品バージョン、製造コード、および製品の製造番号が含まれています。

モデル名	モデル番号
M525dn	CF116A
M525f	CF117A

コントロール パネル

コントロール パネルのホーム画面

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

プリンタのコントロール パネルの右側にあるホーム ボタンを押すと、いつでもホーム画面に戻ることができます。

注記： HP は、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェアをアップグレードしてください。最新のファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードするには、www.hp.com/go/lj500MFPM525_firmware にアクセスしてください。

注記： ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。

1	[更新] ボタン	[更新] ボタンにタッチすると、すべての変更がクリアされ、デフォルトの設定に戻ります。
2	サインイン または サインアウト	保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンにタッチします。 保護された機能を利用するためにプリンタにサインインした場合、サインアウトするには、[サインアウト] ボタンにタッチします。サインアウトすると、オプションはすべてデフォルト設定に戻ります。
3	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、停止ボタンにタッチします。[ジョブ ステータス] 画面が開いて、ジョブをキャンセルまたは続行できます。
4	スタート ボタン	コピー ジョブを開始するには、スタート ボタンにタッチします。
5	プリンタのステータス	ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
6	[言語の選択] ボタン	コントロール パネルに表示する言語を選択するには、[言語の選択] ボタンにタッチします。
7	スリープ ボタン	プリンタをスリープ モードに移行させるには、スリープ ボタンにタッチします。
8	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
9	ヘルプ ボタン	[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプ システムが表示されます。
10	[部数] フィールド	[部数] フィールドには、設定されたコピー枚数が表示されます。

11	スクロール バー	使用できる機能リストをすべて確認するには、スクロール バーの上矢印または下矢印にタッチします。
12	機能	プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。 • クイック セット • コピー • 電子メール • ファックス (ファックスが設置されているプリンタ) • USB に保存 • ネットワーク フォルダに保存 • デバイス メモリに保存 • USB から取得 • デバイス メモリから取得 • ジョブ ステータス • サプライ品 • トレイ • 管理 • プリンタのメンテナンス

コントロール パネルのクリーニング

コントロール パネルは糸くずの出ない柔らかい布できれいに拭いてください。ペーパー タオルまたはティッシュは表面が粗く、画面を傷付ける可能性があるので使用しないでください。頑固な汚れを落とす必要がある場合は、水またはガラス クリーナで湿らせた布を使用してください。

コントロール パネルのヘルプ

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプ システムが組み込まれています。ヘルプ システムを開くには、画面の右上隅にある [ヘルプ ?] ボタンをタッチします。

一部の画面では、[ヘルプ] にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバル メニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ] にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、エラー ! ボタンまたは 警告 ⚠ ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

必要な個別設定に簡単に移動できるよう、詳細な [管理] メニューのレポートを印刷または表示できます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - レポート

   - 設定/ステータス ページ

3. [管理メニュー マップ] オプションを選択します。

4. [印刷] ボタンをタッチしてレポートを印刷します。[表示] ボタンをタッチしてレポートを表示します。

製品レポート

製品レポートには、プリンタ、およびその現在の設定の詳細が示されます。レポートを印刷または表示するには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [レポート] (レポート) メニューを開きます。
3. いずれかのレポート カテゴリを選択します。
   - 設定/ステータス ページ
   - ファックス レポート (ファックス モデルのみ)
   - その他のページ
4. 内容を確認するレポートの名前を選択します。次に、そのレポートを印刷する場合は [印刷] (印刷) ボタン、そのレポートをコントロール パネルに表示する場合は [表示] (表示) ボタンをタッチします。

注記： 一部のページに対しては、[表示] (表示) ボタンは表示されません。

表 1-1 **[Reports] (レポート) メニュー**

第 1 レベル	第 2 レベル	説明
設定/ステータス ページ	管理メニュー マップ	[管理] メニューの構造を表示します。
	現在の設定ページ	[管理] メニューにある各オプションの現在の設定が表示されます。
	設定ページ	プリンタの設定値および取り付けられているアクセサリが表示されます。
	サプライ品ステータス ページ	サプライ品の推定残り寿命、処理されたページとジョブの合計数に関する統計情報、シリアル番号、ページ数、および保守情報が表示されます。 各サプライ品の推定残り寿命は、お客様の利便性を考慮して提供されている情報です。実際の残り寿命は、レポートで示されている推定残り寿命と異なる場合があります。
	使用状況ページ	プリンタで処理したすべての用紙サイズの総数、片面印刷または両面印刷の区別、およびページ数の一覧を表示します。
	File Directory Page (ファイル ディレクトリ ページ)	プリンタのメモリに保存されているファイルの名前と格納先フォルダ名が表示されます。
	Web サービス ステータス ページ	製品に検出された Web サービスを表示します。

表 1-1 **[Reports] (レポート) メニュー（続き）**

第 1 レベル	第 2 レベル	説明
ファックス レポート	ファックス使用状況ログ	このプリンタで送受信されたファックスが一覧表示されます。
	請求書コード レポート	送信ファックスに対して使用された課金コードの一覧、 および、各コードに対する課金対象となった送信ファックスの枚数です。
	ブロックされたファックス リスト	このプリンタへのファックス送信をブロックされている電話番号の一覧です。
	短縮ダイアル リスト	このプリンタで設定されている短縮ダイヤルが表示されます。
	ファックス コール レポート	前回のファックス処理 (送信または受信) の詳細情報です。
その他のページ	PCL フォント リスト	使用可能な PCL フォントが印刷されます。
	PS フォント リスト	使用可能な HP PostScript レベル 3 エミュレーション フォントを印刷します。

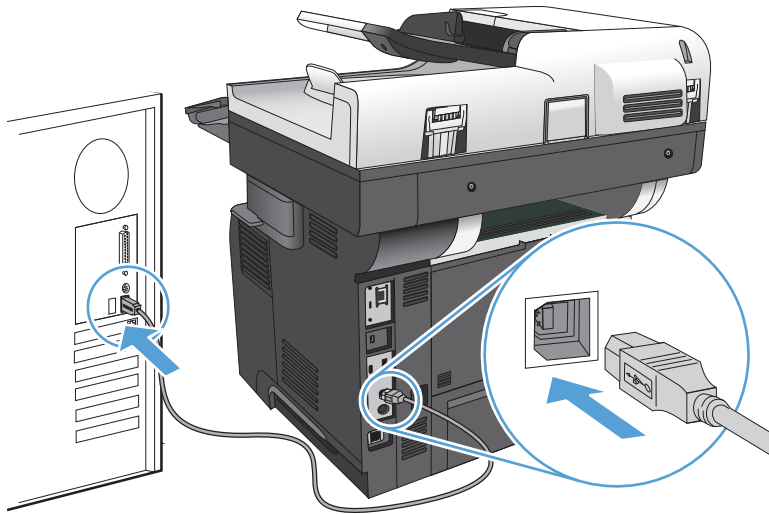
2 プリンタの接続とソフトウェアのインストール

- USB ケーブルを使ってプリンタをコンピュータに接続してソフトウェアをインストールする (Windows)
- ネットワーク ケーブルを使ってプリンタをネットワークに接続してソフトウェアをインストールする (Windows)
- USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続してソフトウェアをインストールする (Mac)
- ネットワーク ケーブルを使ってプリンタをネットワークに接続してソフトウェアをインストールする (Mac)

USB ケーブルを使ってプリンタをコンピュータに接続してソフトウェアをインストールする (Windows)

このプリンタでは USB 2.0 接続がサポートされています。A-to-B 型 USB ケーブルを使用してください。HP では、2 m 以下のケーブルの使用を推奨しています。

⚠ 注意： インストール ソフトウェアの指示があるまで、USB ケーブルを接続しないでください。

1. コンピュータ上の開いているすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールし、画面の指示に従います。
3. メッセージが表示されたら、[**Directly connect to this computer using USB cable(USB ケーブルを使用してこのコンピュータに直接接続する)**] オプションを選択し、[**次へ**] ボタンをクリックします。
4. メッセージが表示されたら、プリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続します。

5. インストールの最後に、[**完了**] ボタンをクリックするか、または [**その他のオプション**] ボタンをクリックして、追加のソフトウェアをインストールするか、プリンタの基本的なデジタル送信機能を設定します。
6. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

ネットワーク ケーブルを使ってプリンタをネットワークに接続してソフトウェアをインストールする (Windows)

IP アドレスの設定

1. 製品の電源を入れ、プリンタのコントロール パネルに [印字可] と表示されるのを確認します。
2. ネットワーク ケーブルで製品とネットワークを接続します。

3. 次の操作まで 60 秒待機します。その間に、ネットワークがプリンタを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。
4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、ネットワーク ボタンをタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。

   ネットワーク ボタンが表示されていない場合は、設定ページを印刷すると、IP アドレスまたはホスト名を確認できます。

   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

   b. 以下のメニューを開きます。

      - レポート
      - 設定/ステータス ページ
      - プリンタ設定ページ

   c. 表示 ボタンにタッチしてコントロール パネルに情報を表示するか、印刷 ボタンにタッチしてページを印刷します。

d. Jetdirect ページで、IP アドレスを確認します。

5. **IPv4**: IP アドレスが 0.0.0.0、192.0.0.192 または 169.254.x.x の場合は、手動で IP アドレスを設定する必要があります。そうでない場合は、ネットワーク設定は正常です。

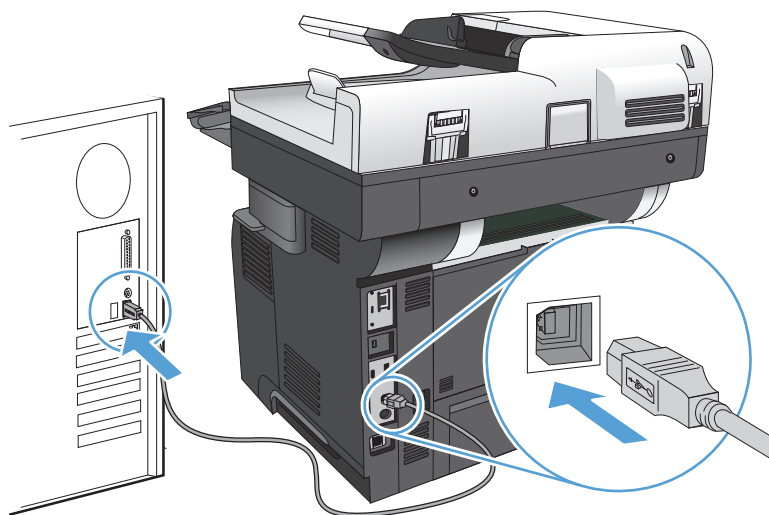
   IPv6: IP アドレスの最初に「fe80:」がついていれば、プリンタで印刷可能になっているはずです。そうでない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。

ソフトウェアのインストール

1. コンピュータ上のすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. 画面の指示に従います。
4. メッセージが表示されたら、[**Connect through a wired network(有線ネットワークで接続)**] オプションを選択します。
5. 使用可能なプリンタの一覧から、正しい IP アドレスのプリンタを選択します。プリンタが表示されない場合は、手動でプリンタの IP アドレス、ホスト名、またはハードウェア アドレスを入力します。
6. インストールの最後に、[**完了**] ボタンをクリックするか、または [**その他のオプション**] ボタンをクリックして、追加のソフトウェアをインストールするか、プリンタの基本的なデジタル送信機能を設定します。
7. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続してソフトウェアをインストールする (Mac)

このプリンタでは USB 2.0 接続がサポートされています。A-to-B 型 USB ケーブルを使用してください。HP では、2 m 以下のケーブルの使用を推奨しています。

1. USB ケーブルをプリンタとコンピュータに接続します。

2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. プリンタのアイコンをクリックし、画面の指示に従います。
4. [閉じる] ボタンをクリックします。
5. 任意のプログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

ネットワーク ケーブルを使ってプリンタをネットワークに接続してソフトウェアをインストールする (Mac)

IP アドレスの設定

1. 製品の電源を入れ、プリンタのコントロール パネルに [印字可] と表示されるのを確認します。
2. ネットワーク ケーブルで製品とネットワークを接続します。

3. 次の操作まで 60 秒待機します。その間に、ネットワークがプリンタを認識して、IP アドレスまたはホスト名を割り当てます。
4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、ネットワーク ボタンをタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。

   ネットワーク ボタンが表示されていない場合は、設定ページを印刷すると、IP アドレスまたはホスト名を確認できます。

   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

   b. 以下のメニューを開きます。

      - レポート
      - 設定/ステータス ページ
      - プリンタ設定ページ

   c. 表示 ボタンにタッチしてコントロール パネルに情報を表示するか、印刷 ボタンにタッチしてページを印刷します。

d. Jetdirect ページで、IP アドレスを確認します。

5. **IPv4**: IP アドレスが 0.0.0.0、192.0.0.192 または 169.254.x.x の場合は、手動で IP アドレスを設定する必要があります。そうでない場合は、ネットワーク設定は正常です。

   IPv6: IP アドレスの最初に「fe80:」がついていれば、プリンタで印刷可能になっているはずです。そうでない場合は、IP アドレスを手動で設定する必要があります。

ソフトウェアをインストールする

1. コンピュータ上のすべてのプログラムを終了します。
2. CD からソフトウェアをインストールします。
3. プリンタのアイコンをクリックし、画面の指示に従います。
4. インストールが完了したら［**閉じる**］ボタンをクリックします。

注記： インストーラの実行時にプリンタを追加しなかった場合*のみ*、プリントシステム ソフトウェアのインストールを実行した*後*で、次の手順を実行します。

5. コンピュータで Apple メニューを開き、［**システム環境設定**］メニューをクリックしてから、［**プリントとファクス**］アイコン (OS X v10.5 および 10.6) または［**Print & Scan (プリントとスキャン)**］アイコン (OS X v10.7) をクリックします。
6. プラス記号 (+) をクリックします。
7. ネットワーク接続には、Bonjour (デフォルト ブラウザ) または IP プリントのいずれかを使用します。

注記： プリンタをローカル ネットワークに設置する場合は、Bonjour を使うのが最も簡単で最適な方法です。

IP プリントは、別のネットワークにプリンタを設置するために使用する *必要*があります。

Bonjour を使用する場合は、次の手順を実行します。

a. ［**デフォルト ブラウザ**］タブをクリックします。

b. リストから製品を選択します。プリンタがネットワークに接続されているかソフトウェアが検証します。［**使用するプリンタ**］フィールドにプリンタの正しい PPD が自動入力されます。

注記： 複数のプリンタが設置されているネットワークでは、設定ページを印刷して Bonjour プリンタ名をリストの名前と突き合わせ、設置しているプリンタを識別します。

注記： プリンタがリストに表示されない場合は、プリンタがネットワーク上にありネットワークに接続されているか確認してから、プリンタの電源を切ってからもう一度電源を入れます。［**使用するプリンタ**］ドロップダウン リストに製品の PPD が表示されない場合は、コンピュータの電源を切ってからもう一度電源を入れて、セットアップ プロセスを再開してください。

c. ［**追加**］ボタンをクリックして、セットアップ プロセスを完了します。

IP プリントの方法を使用する場合は、次の手順を実行します。

a. ［**IP プリント**］タブをクリックします。

b. ［**プロトコル**］ポップアップ メニューから［**HP Jet Direct** – **Socket**］を選択します。これが HP プリンタに推奨される設定です。

c. プリンタの追加画面にある［**アドレス**］フィールドに IP アドレスを入力します。

d. ［**名前**］、［**場所**］、および［**使用するプリンタ**］の情報が自動入力されます。［**使用するプリンタ**］フィールドに製品の PPD が表示されない場合は、コンピュータの電源を切ってからもう一度電源を入れて、セットアップ プロセスを再開してください。

3 給紙トレイと排紙ビン

使用可能な用紙サイズ

注記： 最適な結果を得るために、印刷前に、適切な用紙サイズと用紙タイプをプリント ドライバで選択します。

表 3-1 使用可能な用紙サイズ

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	自動両面印刷
レター 216x279mm	✓	✓	✓
リーガル 216x356mm	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184x267mm	✓	✓	
ステートメント 140x216mm	✓	✓	
Oficio 8.5x13 216x330mm	✓	✓	✓
Oficio 216x340 216x340mm	✓	✓	✓
3x5 76x127mm	✓		
4x6 102 x 152mm	✓		
5x7 127x178mm	✓	✓	
5x8 127x203mm	✓	✓	
A4 210x297mm	✓	✓	✓
A5 148x210mm	✓	✓	
A6 104x147mm	✓	✓	

表 3-1　使用可能な用紙サイズ（続き）

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	自動両面印刷
RA4 215x305mm	✓	✓	✓
B5 (JIS) 183x257mm	✓	✓	
B6 (JIS) 128x182mm	✓	✓	
10x15cm 102x152mm	✓		
16K 184x260mm	✓	✓	
16K 195x270mm	✓	✓	
16K 197x273mm	✓	✓	
はがき (JIS) 100x148mm	✓		
往復はがき (JIS) 200x1480mm	✓	✓	
カスタム サイズ 76x127mm ～ 216x356mm	✓		
カスタム 105x148mm ～ 216x356mm		✓	
カスタム サイズ 210x280mm ～ 216x356mm			✓
封筒 #9 98x225mm	✓		
封筒 #10 105x241mm	✓		
封筒 DL 110x220mm	✓		

表 3-1 使用可能な用紙サイズ（続き）

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	自動両面印刷
封筒 C5 162x229mm	✓		
封筒 B5 176x250mm	✓		
封筒 Monarch 98x191mm	✓		
封筒 C6 114x162mm	✓		

サポートされている用紙タイプ

HP ブランドの特殊用紙については、www.hp.com/support/lj500MFPM525 を参照してください。

注記： 最適な結果を得るために、印刷前に、適切な用紙サイズと用紙タイプをプリント ドライバで選択します。

表 3-2 サポートされている用紙タイプ

用紙タイプ	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	自動両面印刷
普通紙	✓	✓	✓
HP EcoSMART 軽量紙	✓	✓	✓
薄手 60 - 74g/m2	✓	✓	✓
中厚手 96-110g/m2	✓	✓	✓
厚手 111-130 g/m2	✓	✓	✓
超厚手 131-175 g/m2	✓		
厚紙 176-220g/m2	✓		
モノクロ OHP フィルム	✓		
ラベル紙	✓	✓	
レターヘッド	✓	✓	✓
封筒	✓		
印刷済み用紙	✓	✓	✓
穴あき用紙	✓	✓	✓
色紙	✓	✓	✓
ボンド紙	✓	✓	✓
リサイクル紙	✓	✓	✓
粗め用紙	✓	✓	

トレイの設定

以下の場合は、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリント ドライバまたはソフトウェア プログラムを介して印刷ジョブに特定のトレイまたは用紙タイプを指定したが、トレイが印刷ジョブの設定に合わせて設定されていないとき

注記：　[任意のサイズ] 用紙サイズおよび [任意のタイプ] 用紙タイプに設定したトレイ 1 から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。この状況で、印刷ジョブでトレイが指定されていない場合、印刷ジョブの用紙サイズおよびタイプの設定がトレイ 1 にセットされている用紙と一致していなくても、トレイ 1 から印刷が実行されます。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 2 または 3 を使用している場合は、トレイを閉めます。
2. プリンタのコントロール パネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
3. [OK] ボタンをタッチして検出されたサイズおよびタイプを受け入れるか、[変更] ボタンをタッチして、別のサイズまたはタイプを選択します。
4. 正しいサイズとタイプを選択して、[OK] ボタンをタッチします。

印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェア プログラムで、ソース トレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタに印刷ジョブを送信します。

   トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
3. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. [OK] ボタンをタッチして検出されたサイズおよびタイプを受け入れるか、[変更] ボタンをタッチして、別のサイズまたはタイプを選択します。
5. 正しいサイズとタイプを選択して、[OK] ボタンをタッチします。

コントロール パネルを使用してトレイを設定する

設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙タイプとサイズを設定することができます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[トレイ] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、[変更] ボタンをタッチします。

3. オプションのリストから用紙サイズと用紙タイプを選択します。

4. [OK] ボタンをタッチして選択内容を保存します。

代替レターヘッド モード

代替レターヘッド モード 機能を使用すると、片面コピー、両面コピーにかかわらず、すべての印刷またはコピー ジョブに対してレターヘッドまたは印刷済みの用紙をトレイに同様にセットすることができます。このモードを使用するときは、同じ方法でページをセットして自動両面印刷を行います。

この機能を使用するには、プリンタのコントロール パネルを使用して機能を有効にします。この機能を Windows で使用するには、プリント ドライバでの機能の有効化、およびプリント ドライバでの用紙タイプの設定も必要です。

プリンタのコントロール パネル メニューを使用して代替レターヘッド モードを有効にする

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - トレイの管理
   - 代替レターヘッド モード
3. [オン] オプションをタッチします。

Windows で代替レターヘッド モードを使用して印刷するには、各印刷ジョブで次の手順を実行します。

代替レターヘッド モードで印刷する (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**詳細設定**] タブをクリックします。
4. [**プリンタの機能**] のリストを展開します。
5. [**代替レターヘッド モード**] ドロップダウン リストを開き、[**オン**] オプションをクリックします。
6. [**適用**] ボタンをクリックします。
7. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
8. [**用紙タイプ**] ドロップダウン リストで、[**詳細...**] オプションをクリックします。
9. [**用紙の種類 :**] オプションのリストを展開します。
10. [**その他**] オプションのリストを展開して、[**レターヘッド**] オプションをクリックします。[**OK**] ボタンをクリックします。
11. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

トレイ 1

トレイの給紙容量と用紙の向き

トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。短く幅の狭い用紙および厚く光沢のある用紙の場合は、トレイの上限線の半分を超えないように用紙をセットしてください。

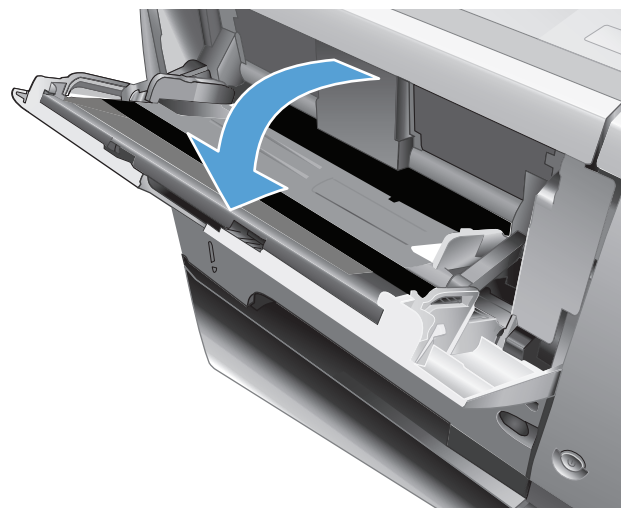
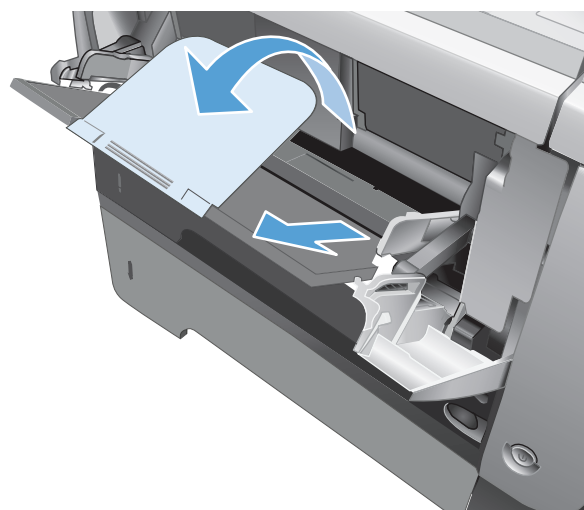
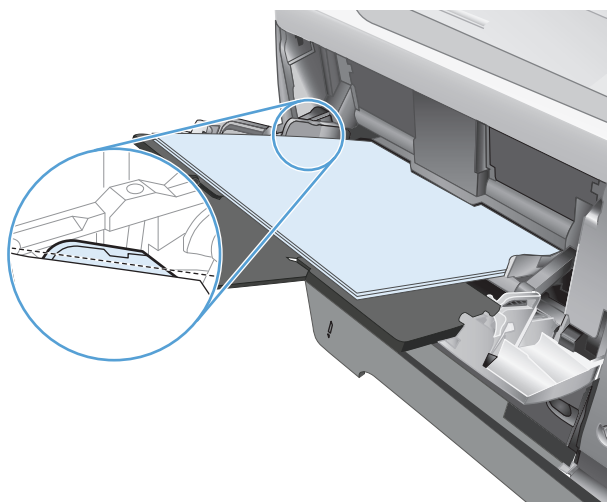
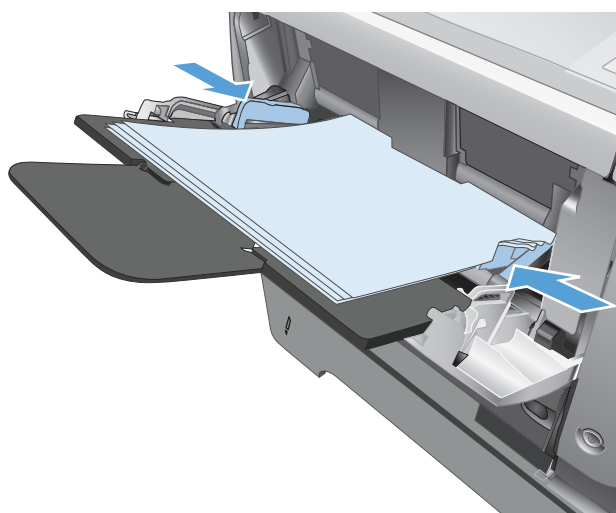
表 3-3 トレイ 1 の給紙容量

用紙タイプ	仕様	枚数
用紙	範囲： 60g/m^2 ～ 220g/m^2	積み重ね可能な高さ： 12mm 75g/m^2 の 100 枚に相当
封筒	75g/m^2 ～ 90g/m^2	封筒 10 枚
ラベル紙	厚さ 0.10 ～ 0.14mm	積み重ね可能な高さ： 12mm
OHP フィルム	厚さ 0.10 ～ 0.14mm	積み重ね可能な高さ： 12mm

表 3-4 トレイ 1 の用紙の向き

片面印刷	自動両面印刷および代替レターヘッド モード	封筒
上向き 用紙の上部をプリンタに向けてセット	下向き 用紙の下部をプリンタに向けてセット	上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット

トレイ 1 への用紙のセット

1. トレイ 1 を開きます。

2. 用紙サポートを引き出し、拡張部を開きます。

3. トレイに用紙をセットします。用紙がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

4. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないように注意してください。

トレイ 2 およびオプションの 500 枚トレイ

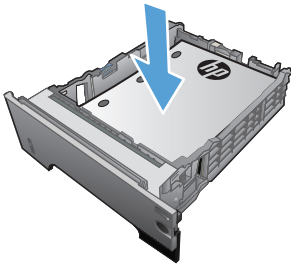
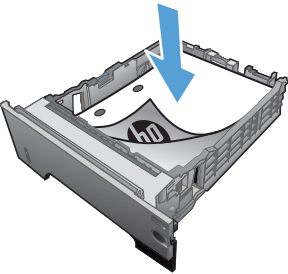
トレイの給紙容量と用紙の向き

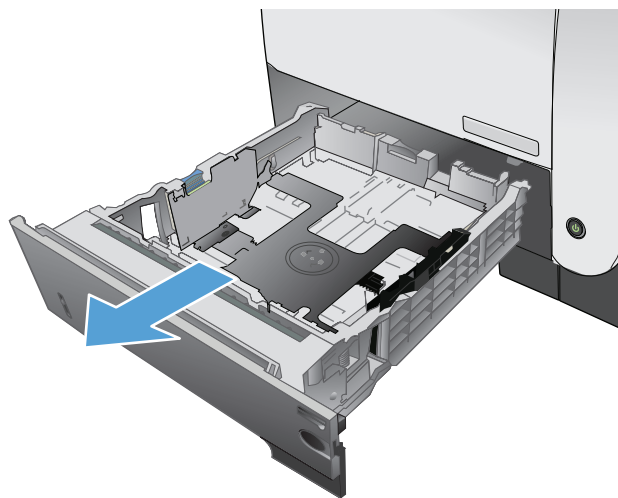
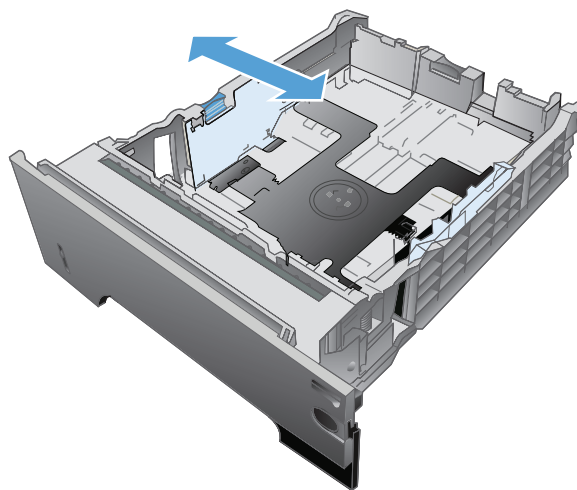
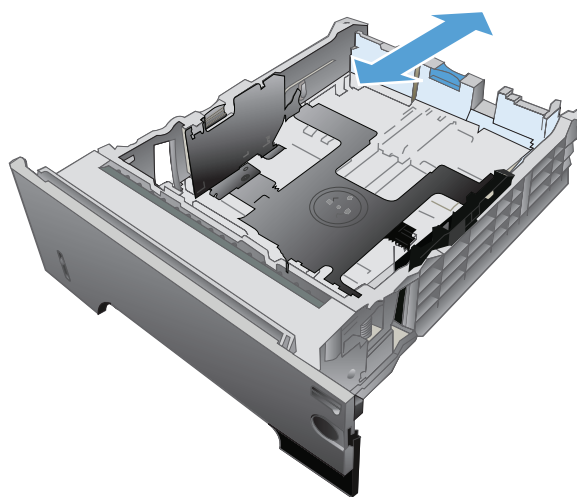
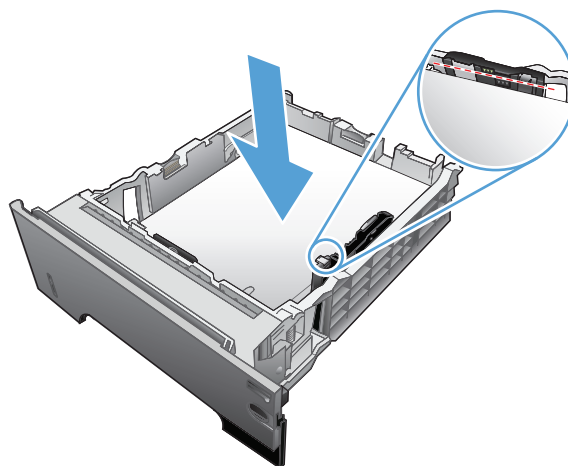
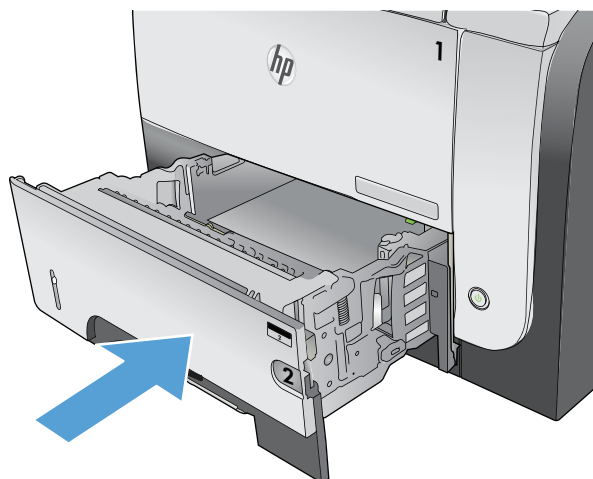
トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。短く幅の狭い用紙および厚く光沢のある用紙の場合は、トレイの上限線の半分を超えないように用紙をセットしてください。

表 3-5 トレイ 2 およびオプションの 500 枚トレイ容量

用紙タイプ	仕様	枚数
用紙	範囲: $60g/m^2$ ～ $130g/m^2$	$75g/m^2$ の 500 枚に相当

表 3-6 トレイ 2 およびオプションの 500 枚トレイの用紙の向き

片面印刷	自動両面印刷および代替レターヘッド モード	封筒
下向き 用紙の上部をトレイ正面に向けてセット 	上向き 用紙の下部をトレイ正面に向けてセット 	封筒を印刷するには、トレイ 1 を使用してください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイへの用紙のセット

1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから完全に取り出します。

2. 左ガイドにあるリリース タブをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

3. 後部用紙ガイドのリリース レバーをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

4. トレイに用紙をセットします。用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

5. トレイを元に戻します。

排紙オプションの使用

標準排紙ビンに排紙する

標準排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を下にして排紙されます。このため、最初のページが一番上になります。OHP フィルムを含むほとんどの印刷ジョブにこのビンを使用します。標準排紙ビンを使用するときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。

標準排紙ビンには、75g/m^2 の用紙が最大 250 枚入ります。

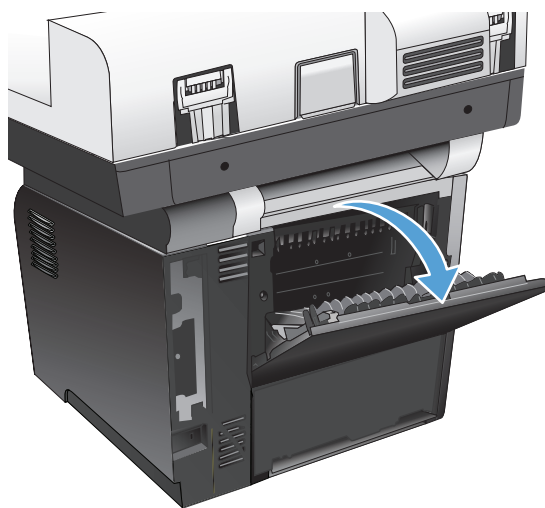
後部排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンが開いている場合は、必ず後部排紙ビンに排紙されます。後部排紙ビンには、印刷面が上向きに排紙されます。このため、最後のページが一番上になります (逆順)。

後部排紙ビンには、75g/m^2 の用紙が最大 50 枚入ります。

トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙すると、経路が最も直線的になります。次の用紙を印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズの用紙
- はがき
- 120g/m^2 (32lb) よりも厚い用紙

後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握ります。ビンを 45° の角度に引き下げ、拡張部を引き出します。

注記： 後部排紙ビンを開くと、両面印刷ユニットと上部排紙ビンが使用できなくなります。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。

コンビニエンス ステイプラの使用 (ステイプル モデルのみ)

コンビニエンス ステイプラに用紙を挿入すると、ステイプル留め機能が作動します。

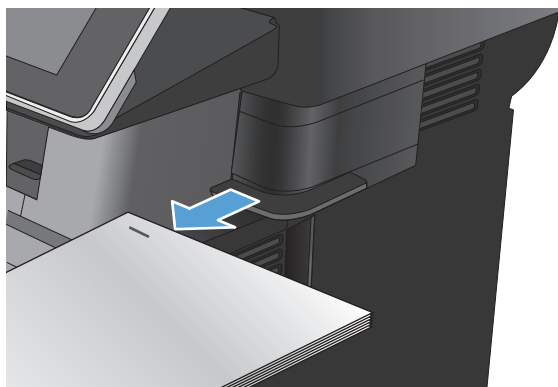
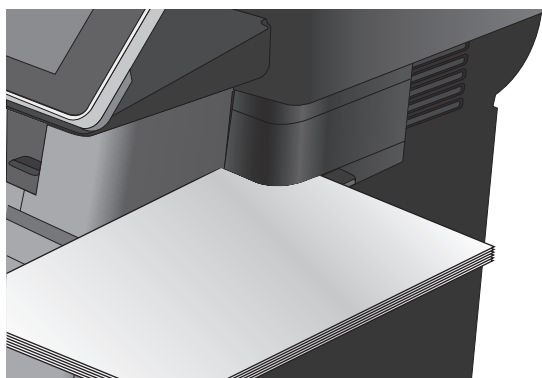
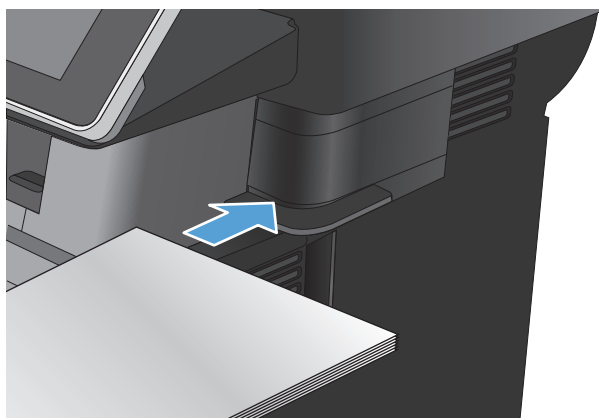
1. 75 g/m^2 以下の用紙を、ステイプラのドアにあるスロットに、上限 20 枚まで挿入します。用紙が 75 g/m^2 より重い場合は、ステイプル留めする用紙の枚数を減らします。

   注意： プラスチック、ボール紙、木のようなメディアにステイプラを使用しないでください。これらのものをステイプル留めしようとすると、ステイプラが破損する場合があります。

   注記： 推奨枚数を越えた用紙を挿入すると、紙詰まりや破損の原因となる場合があります。

2. 用紙がステイプル留めされるのを待ちます。用紙をスロットの奥まで挿入すると、ステイプル留め機能が作動します。

3. ステイプル留めされた用紙をスロットから取り出します。

   注記： ステイプル留めした後で用紙を取り出せない場合は、ステイプラのドアを慎重に開け、文書を取り出します。

4　部品、サプライ品、アクセサリ

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP ソフトウェアを使用した注文	HP 内蔵 Web サーバーには HP SureSupply Web サイトへのリンクがあり、このリンクを使用して HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

HP 製以外のサプライ品に対する HP のポリシー

Hewlett-Packard 社は、新品であれ再生品であれ、HP 製以外のトナー カートリッジの使用は推奨していません。

注記： HP プリンタ製品で HP 製以外のトナー カートリッジ、または再補充したトナー カートリッジを使用した場合でも、お客様に対する保証や HP サポート対応には影響しません。ただし、製品の不具合や破損が、HP 製以外または再補充したトナー カートリッジの使用に起因する場合、その特定の不具合や破損対応にかかる標準時間料金と材料費が請求されます。

HP の偽造防止 Web サイト

HP トナー カートリッジを取り付けて、カートリッジが HP 製ではないことを通知するメッセージがコントロール パネルに表示された場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。HP 社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のトナー カートリッジは HP 純正トナー カートリッジでない可能性があります。

- サプライ品ステータス ページに、HP 製ではないサプライ品が取り付けられていることが示されている。
- カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものと違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

トナー カートリッジが推定寿命に達したときの印刷

[<サプライ品> 残量わずか]	このメッセージは、サプライ品が推定寿命に近づいたときに表示されます。
[サプライ品> 非常にわずか]	このメッセージは、サプライ品が推定寿命に達したときに表示されます。推定寿命に達したサプライ品を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

コントロール パネルで Very Low Settings(残量ごくわずか設定) オプションを有効または無効にする

デフォルトの設定はいつでも有効または無効にすることができますが、新しいカートリッジを取り付けるときに設定を再度有効にする必要はありません。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - サプライ品を管理
   - Supply Settings(サプライ品設定)
   - カートリッジ (黒)
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
   - カートリッジを交換するまで印刷 (ファックスの印刷を含む) を停止するようプリンタを設定するには、停止 オプションを選択します。
   - 印刷 (ファックスの印刷を含む) 停止してカートリッジの交換を求めるメッセージを表示するようプリンタを設定するには、続行を要求 オプションを選択します。表示されるメッセージに確認応答すると、印刷を続行できます。
   - カートリッジの残量がごくわずかという警報が表示されても、印刷を続けるようプリンタを設定するには、継続 オプションを選択します。

注記： 継続 設定を使用すると、「残量ごくわずか」でもユーザーとのやり取りなしに印刷できるので、不満の残る印刷品質となる可能性があります。

停止 または 続行を要求 オプションを選択すると、プリンタは、「残量ごくわずか」のしきい値に達したときに印刷を停止します。カートリッジを交換すると、プリンタは自動的に印刷を再開します。

プリンタが 停止 または 続行を要求 オプションに設定されている場合は、プリンタが印刷を再開しても、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナー カートリッジに対して [継続] オプションを選択した場合は、「残量ごくわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

HP のサプライ品が「残量ごくわずか」に達すると、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

カスタマ セルフ リペア部品

ご使用のプリンタには、以下のカスタマ セルフリペア部品を利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は､お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

注記： 詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

表 4-1 カスタマー セルフ リペア部品

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
ファックス キット (ファックス モデルのみ)	交換用ファックス アクセサリ	必須	CF116-67904
コントロール パネル キット	コントロール パネル交換キット	必須	CD644-67916
コントロール パネル HIP (ハードウェア統合ポケット)	プリンタのコントロール パネルのハードウェア統合ポケット	必須	5042-8976
コントロール パネル USB カバー	プリンタのコントロール パネルの USB ポートのカバー	必須	5042-8977
文書フィーダのローラー保守キット	文書フィーダのローラー保守キット	必須	L2725-60002
リフレクタ キット	スキャナ カバーの下の交換用の白い裏板	任意	5851-4878
文書フィーダ分離パッドのばね	文書フィーダの分離パッドの交換用ばね	任意	5851-4879
SSM ソリッド ステート モジュール	M525dn モデル向け交換用メモリ モジュール	任意	CF116-67916
ハード ディスク ドライブ キット	M525f モデル向け交換用 HP ハイパフォーマンス セキュア ハード ディスク	任意	CF116-67907
ハード ディスク ドライブ キット	交換用 HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク (政府機関オプション)	任意	CF116-67915
ファックス ケーブル	交換用ケーブル - イスラエル	必須	8120-8913
ファックス ケーブル	交換用ケーブル - スイス	必須	8121-0844
ファックス ケーブル	交換用ケーブル - その他の国/地域	必須	8121-0811
トナー カートリッジ	標準容量	必須	CE255A
トナー カートリッジ	大容量	必須	CE255X
カセット アセンブリ	交換用カセット アセンブリ	必須	RM1-8512-000CN

表 4-1　カスタマー セルフ リペア部品（続き）

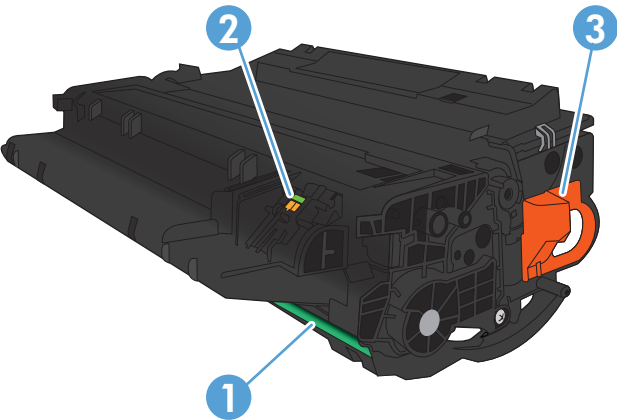
項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
500 枚収納フィーダ CE530A	トレイ 3 またはトレイ 4 用 500 枚収納フィーダー式 カセット含む	必須	CF116-67911
MFP スタンド CF338A	MFP スタンド	必須	CF116-67919
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - 中国	必須	8121-0943
電源ケーブル 110V - 13A	交換用ケーブル - 台湾	必須	8121-0964
電源ケーブル 220V -10A	交換用ケーブル - 韓国、EU 全般	必須	8121-0731
電源ケーブル 110V - 12A	交換用ケーブル - 日本	必須	8121-1143
電源ケーブル 220V - 6A	交換用ケーブル - インド	必須	8121-0564
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - 英国/アジア太平洋	必須	8121-0739
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - オーストラリア/ニュージーランド	必須	8121-0837
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - イスラエル	必須	8121-1004
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - デンマーク	必須	8121-0733
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - 南アフリカ	必須	8121-0737
電源ケーブル 220V - 10A	交換用ケーブル - スイス	必須	8121-0738
電源ケーブル 110V - 10A ブラジル	交換用ケーブル - ブラジル	必須	8121-1071
電源ケーブル 220V - 10A アルゼンチン	交換用ケーブル - アルゼンチン	必須	8121-0729
電源ケーブル 110V - 13A 北米	交換用ケーブル - 北米	必須	8121-0740
電源ケーブル 220V - 10A 南米/チリ/ペルー	交換用ケーブル - 南米/チリ/ペルー	必須	8121-0735
電源ケーブル 220V/110V - タイ/フィリピン	交換用ケーブル - タイ/フィリピン	必須	8121-0734

アクセサリ

項目	説明	製品番号
オプションの 500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の容量を増やすオプション トレイです。 プリンタにはオプションの 500 枚収納用紙フィーダを最大で 2 つ収容できます。	CE530A
HP LaserJet MFP Analog Fax Accessory 500	プリンタにファックス機能を追加できます。M525f モデルに付属します。	CF116-67904
MFP スタンド	プリンタの下に取り付ける記憶装置キャビネット。	CF338A

トナー カートリッジ

- トナー カートリッジの表示
- トナー カートリッジ情報
- トナー カートリッジの交換

トナー カートリッジの表示

1	イメージング ドラム 注意： シャッターやローラーの表面には触れないでください。カートリッジの損傷につながる可能性があります。
2	メモリ チップ
3	密封テープのタブを引きます

トナー カートリッジ情報

収納容量	カートリッジ番号	部品番号
標準容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	55A	CE255A
大容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	55X	CE255X

サプライ品の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。最新のサプライ品情報については、www.hp.com/go/lj500MFPM525_manuals をご覧ください。

トナー カートリッジのリサイクル

HP 純正のトナー カートリッジをリサイクルするには、新しいカートリッジが入っていた箱に使用済みのカートリッジを入れます。リサイクルするために、同封の返却ラベルを使用して使用済みのサプ

ライ品を HP に返送します。詳細については、新しい HP サプライ品に付属しているリサイクル ガイドを参照してください。

トナー カートリッジの保管

トナー カートリッジは、使用直前までパッケージから出さないでください。

注意： 損傷を防ぐため、トナー カートリッジに、数分以上光を当てないでください。

HP 製以外のトナー カートリッジに関する規定

Hewlett-Packard 社は、新品であれ再生品であれ、HP 製以外のトナー カートリッジの使用は推奨していません。

注記： HP 製以外のトナー カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

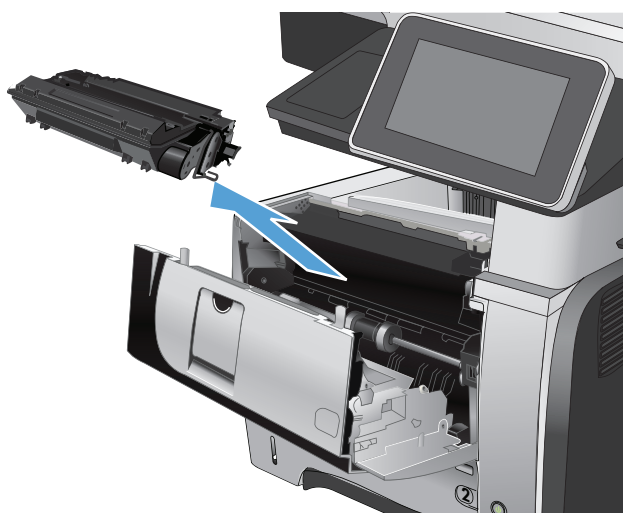
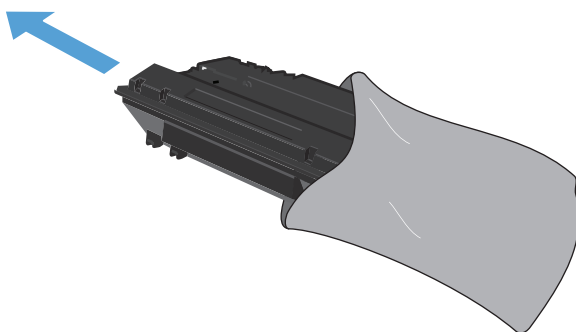
トナー カートリッジの交換

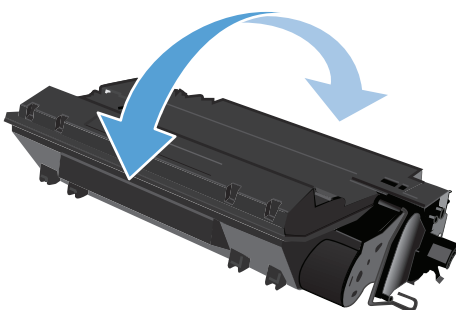
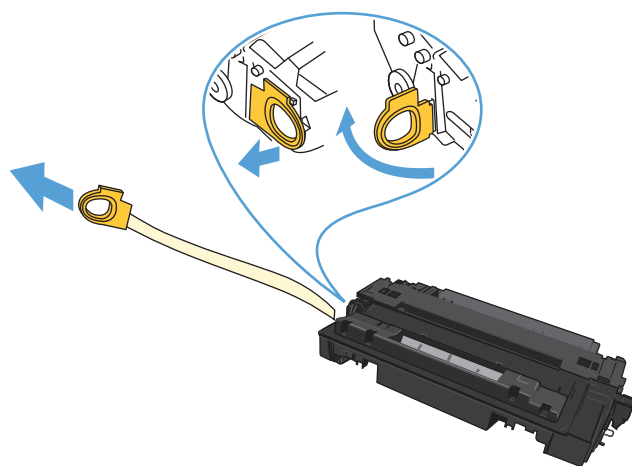
注意： トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

注記： 使用済みトナー カートリッジのリサイクルの詳細は、トナー カートリッジの箱に記載されています。

1. 正面ドア解放ボタンを押します。

2. 正面のドアを開きます。

3. プリンタから使用済みトナー カートリッジを取り出します。

4. 新しいトナー カートリッジを開梱します。リサイクルのため、使用済みトナー カートリッジを袋に入れます。

5. トナー カートリッジの前後を持って、トナーがトナー カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く 5、6 回振ります。

注意： シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。

6. 新しいトナー カートリッジから搬送用保護テープを剥がします。 テープは使用済みトナー カートリッジと一緒にリサイクルします。

7. トナー カートリッジをプリンタ内部のトラックに沿わせ、しっかり固定するまで挿入します。

8. 正面カバーを閉めます。しばらくすると、コントロール パネルに「印字可」というメッセージが表示されます。

ステイプル (ステイプル モデルのみ)

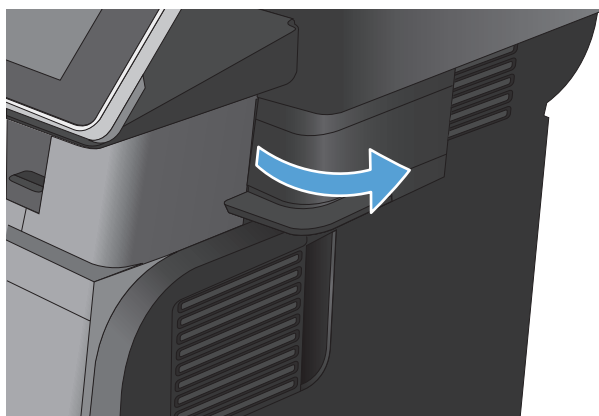
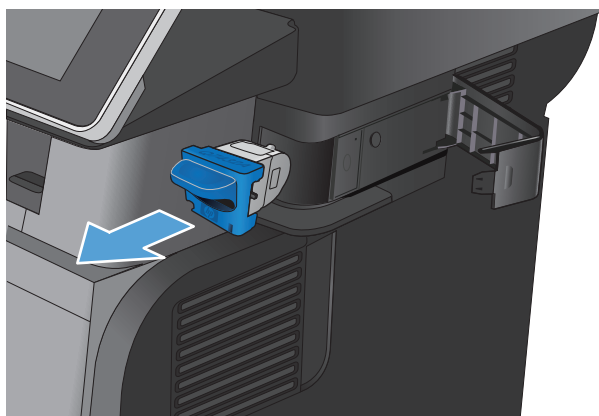
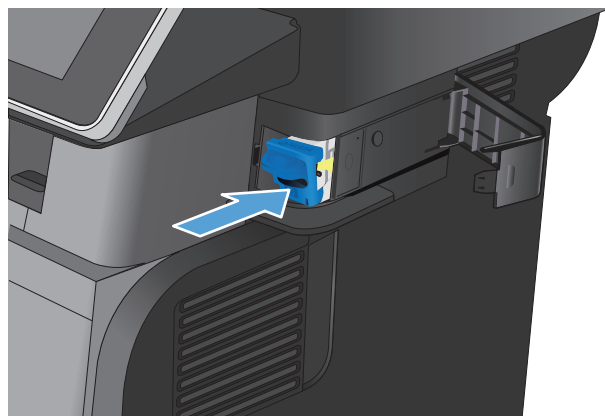
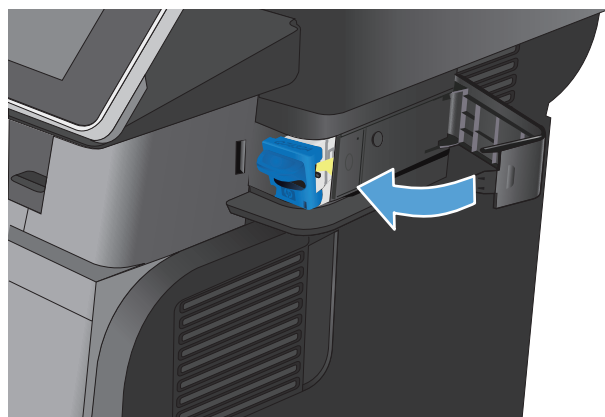
品目	説明	部品番号
ステイプル カートリッジ	2 個 1 組のステイプル カートリッジ パック。各カートリッジには、未使用のステイプル針を 1,500 本セットできます。	Q7432A

詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

ステイプルのセット

1. ステイプラのドアを開きます。

   注記： ステイプラのドアを開くとステイプラが使用できなくなります。

   ステイプラのドアに、手順と交換用ステイプルの部品番号が記載されています。

2. ステイプル カートリッジを交換する場合 (ステイプル カートリッジのステイプルがなくなった場合など)、プリンタからステイプル カートリッジを取り外します。

3. ステイプラのドアの内側にある開口部に新しいステイプル カートリッジを挿入します。

4. ステイプラのドアを閉じます。

5 印刷

対応プリント ドライバ (Windows)

プリント ドライバによって、プリント機能にアクセスできるようになり、コンピュータとプリント間の通信が可能になります (プリンタ言語を使用)。次のプリント ドライバは、www.hp.com/go/lj500MFPM525_software で入手できます。

HP PCL 6 ドライバ	• 製品の同梱 CD で、デフォルトのドライバとして提供されます。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。 • すべての Windows 環境用として推奨 • ほとんどのユーザーにとって、最適なスピード、印刷品質、プリント機能を実現 • Windows 環境に最適のスピードを実現する Windows Graphic Device Interface (GDI) 対応設計 • サードパーティのソフトウェア プログラムや、PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり
HP UPD PS ドライバ	• Adobe® ソフトウェア プログラムやその他のグラフィック集約型ソフトウェア プログラムでの印刷用として推奨 • Postscript エミュレーションや Postscript Flash フォント サポートの印刷に対応
HP UPD PCL 5	• 一般的なオフィス印刷用 (Windows 環境) として推奨 • これまでの PCL バージョンや HP LaserJet プリンタの旧バージョンに対応 • サードパーティやカスタマイズされたソフトウェア プログラムでの印刷に最適 • PCL 5 を使用している混合環境での使用に最適 (UNIX、Linux、メインフレーム) • 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能 • モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨
HP UPD PCL 6	• すべての Windows 環境における推奨ドライバです。 • ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、および利用可能なプリンタ機能の面で最高レベルです。 • Windows Graphic Device Interface (GDI) を使用して作成されているので、Windows 環境での動作が高速です。 • サードパーティのソフトウェア プログラムや、PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP Universal Print Driver (UPD) は、別のドライバをダウンロードせずに、どの場所からでも仮想的にすべての HP LaserJet プリンタにすばやくアクセスできる単一のプリント ドライバです。実績ある HP プリント ドライバ テクノロジに基づいて構築され、徹底的にテストされており、多数のソフトウェア プログラムで使用されています。長期間にわたり一貫した性能が得られる、強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード	• このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。 • 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。 • 特定のプリンタで動作します。 • このモードを使用する場合、コンピュータごとおよびプリンタごとに UPD を別個にインストールする必要があります。
動的モード	• このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。 • 動的モードでは、インストールした 1 つのドライバを使用して、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。 • ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。

印刷ジョブ設定の変更 (Windows)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

手順は変わることがあり、共通ではありません。

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**基本設定**] をクリックします。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. **Windows XP**、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**プリンタと FAX**] の順にクリックします。

   Windows XP、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**設定**]、[**プリンタ**] の順にクリックします。

   Windows Vista: 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**コントロール パネル**] - [**プリンタ**] の順に選択します。

   Windows 7: 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**デバイスとプリンター**] をクリックします。

2. プリント ドライバ アイコンを右クリックして、[**印刷設定**] を選択します。

製品の設定を変更する

1. **Windows XP**、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**プリンタと FAX**] の順にクリックします。

   Windows XP、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**設定**]、[**プリンタ**] の順にクリックします。

   Windows Vista: 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**コントロール パネル**] - [**プリンタ**] の順に選択します。

   Windows 7: 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**デバイスとプリンター**] をクリックします。

2. プリント ドライバ アイコンを右クリックし、[**プロパティ**] または [**プリンタのプロパティ**] を選択します。
3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。

印刷ジョブ設定の変更 (Mac OS X)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、印刷設定を変更するためのメニューを開きます。
4. 各メニューで、変更する印刷設定を選択します。
5. さまざまなメニューで設定を変更します。

すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、印刷設定を変更するためのメニューを開きます。
4. 各メニューで、再利用できるように保存する印刷設定を選択します。
5. [**Presets**] メニューで、[**名前を付けて保存**] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。
6. [**OK**] ボタンをクリックします。

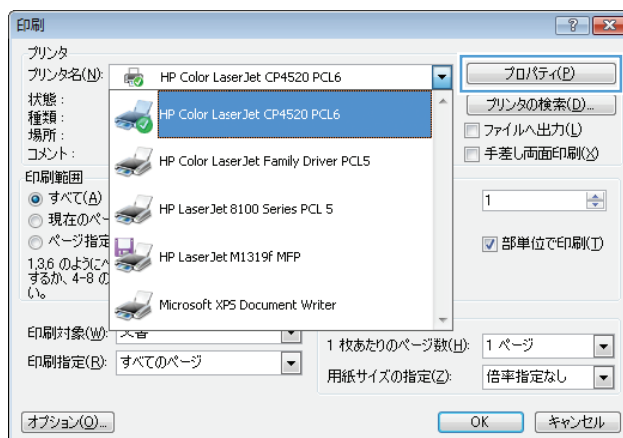
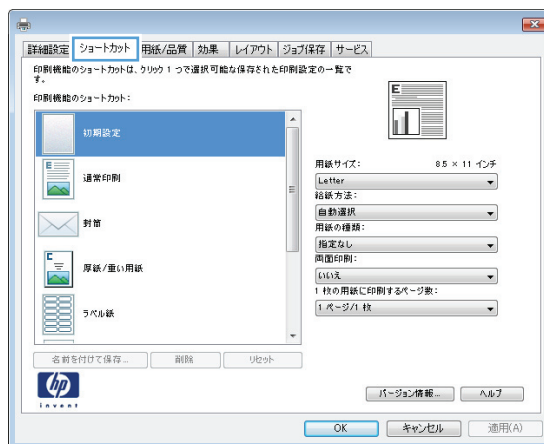
これらの設定が [**Presets**] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。

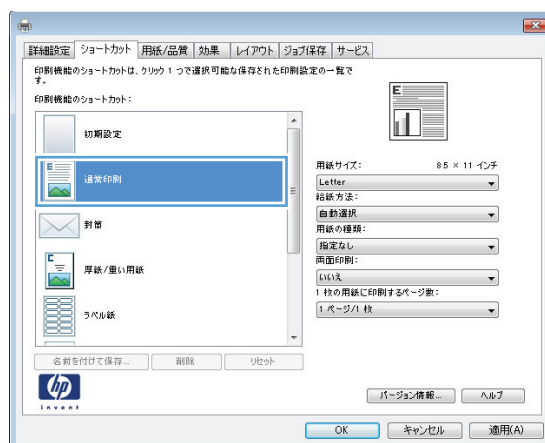
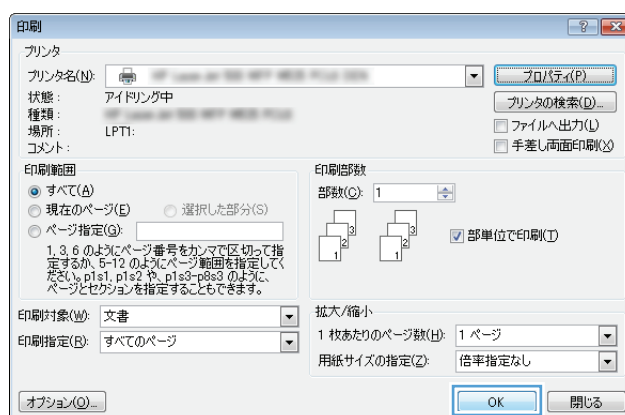
製品の設定を変更する

1. コンピュータで、Apple メニューを開いて、[**システム環境設定**] メニューをクリックして、[**プリントとファクス**] アイコン (OS X v10.5 および 10.6) をクリックするか、[**Print & Scan (プリントとスキャン)**] アイコン (OS X v10.7) をクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. [**オプションとサプライ品**] ボタンをクリックします。
4. [**ドライバ**] タブをクリックします。
5. インストールされているオプションを設定します。

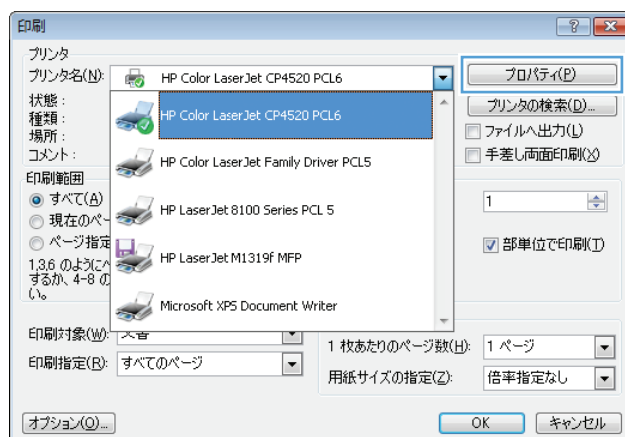
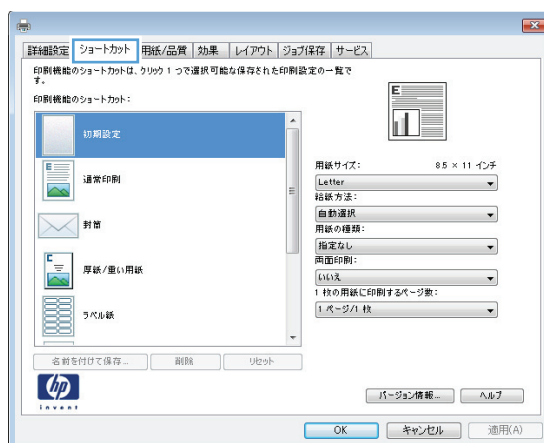
印刷タスク (Windows)

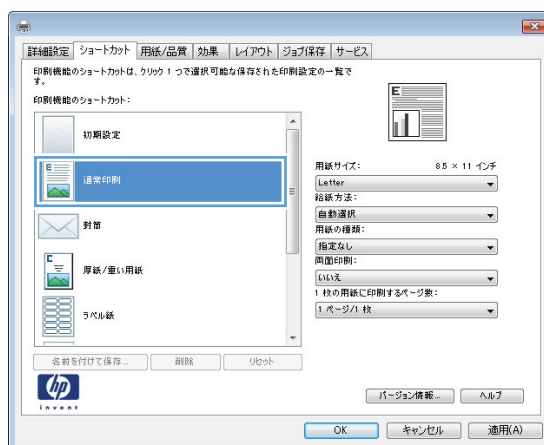
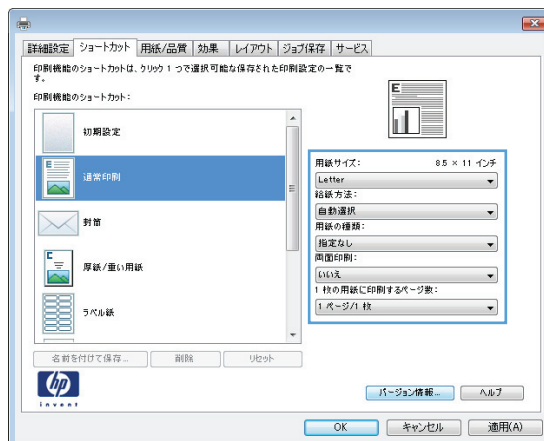
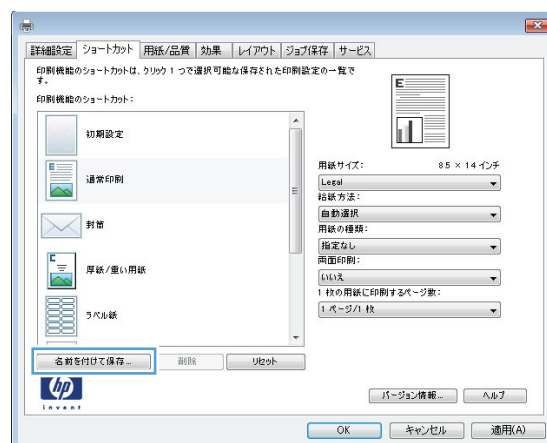
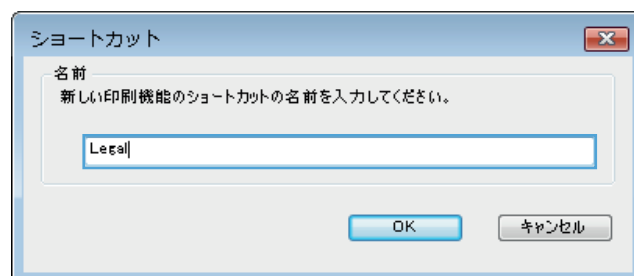
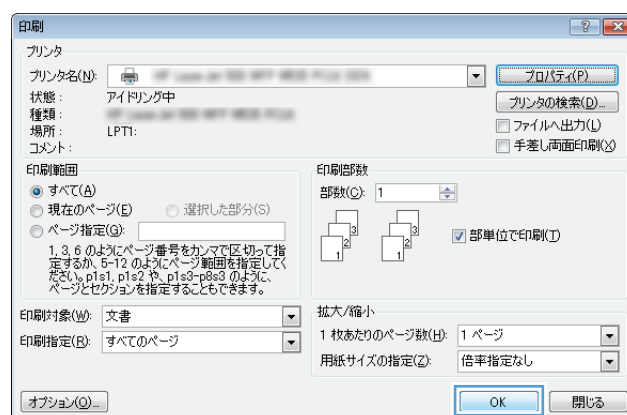
印刷機能のショートカットの使用 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**印刷機能のショートカット**] タブをクリックします。

4. ショートカットのいずれかを選択します。[**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。

   注記：　ショートカットを選択すると、プリント ドライバの他のタブで、対応する設定が変更されます。

5. [**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

印刷機能のショートカットの作成 (Windows の場合)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。

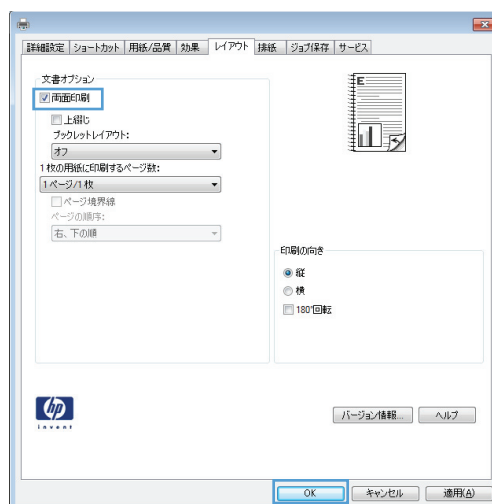
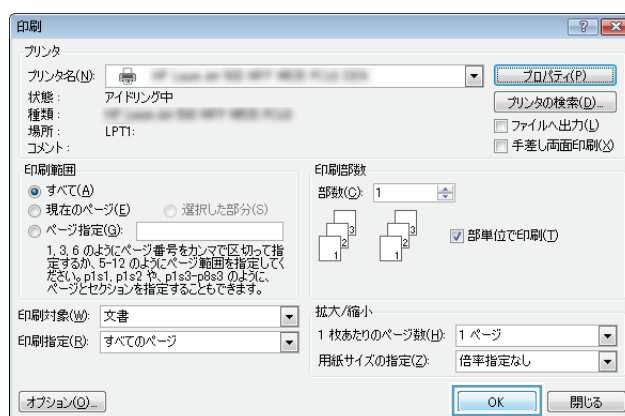
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. ［印刷機能のショートカット］タブをクリックします。

4. 既存のショートカットを基準として選択します。

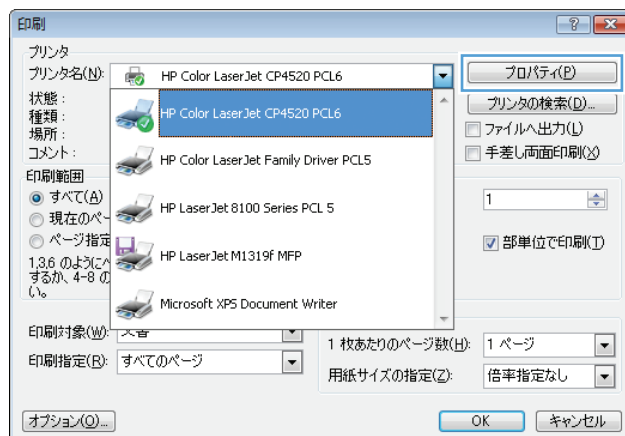
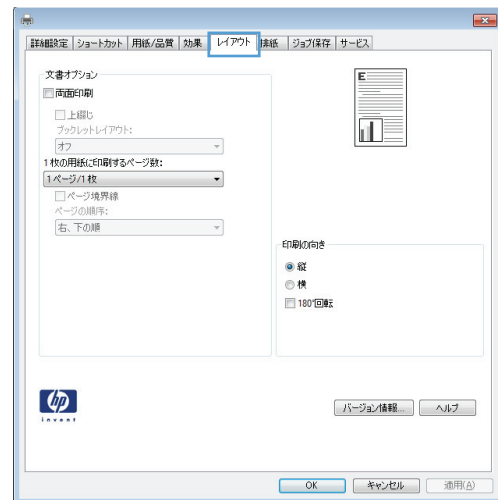
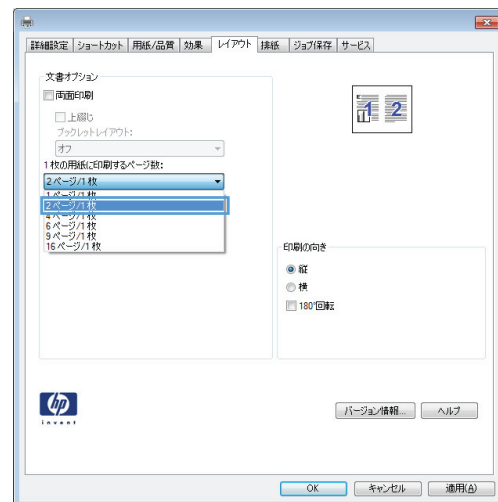
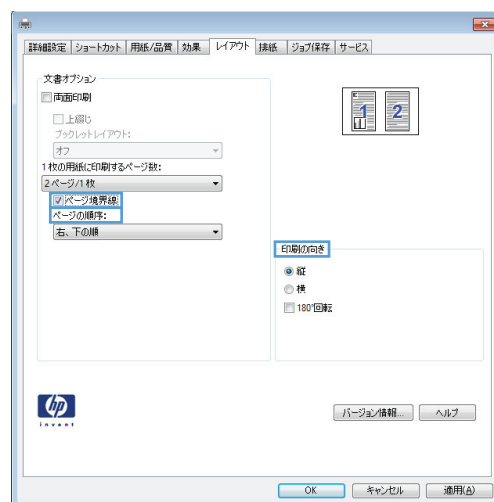
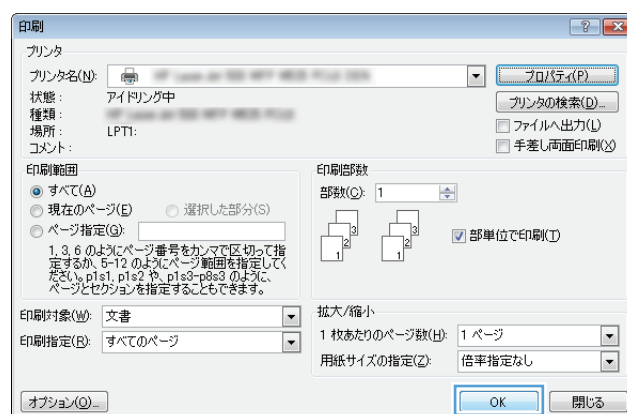
   注記： ショートカットは、必ず画面の右側の設定を調整する前に選択してください。設定を調整してからショートカットを選択すると、調整内容はすべて失われます。

5. 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。

6. ［名前を付けて保存］ボタンをクリックします。

7. ショートカットの名前を入力して、［**OK**］ボタンをクリックします。

8. ［**OK**］ボタンをクリックして、［文書のプロパティ］ダイアログ ボックスを閉じます。［印刷］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

自動両面印刷（Windows の場合）

1. ソフトウェア プログラムから、［印刷］オプションを選択します。

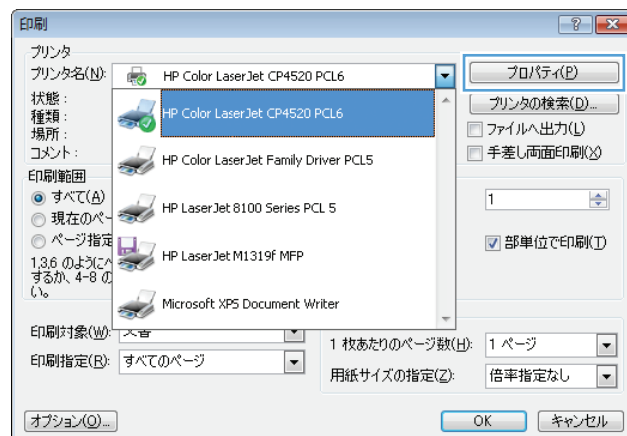
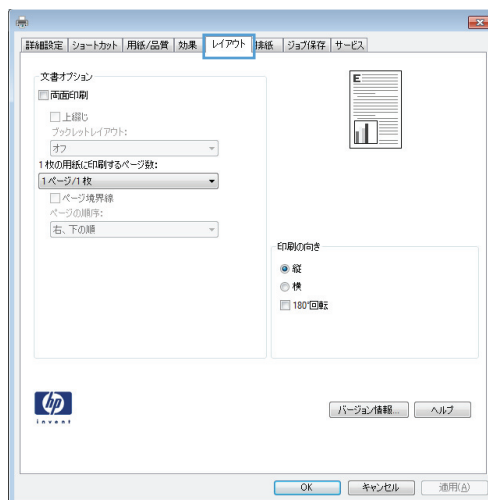
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**レイアウト**] タブをクリックします。

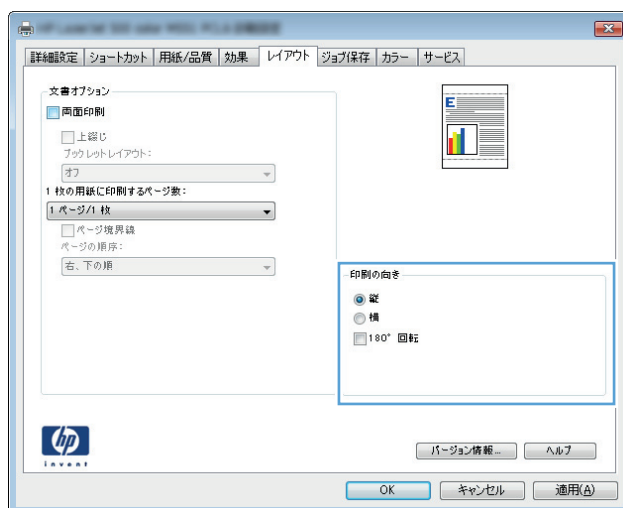
4. ［両面印刷］チェックボックスをオンにします。［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。

5. ［印刷］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、［**印刷**］オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［レイアウト］タブをクリックします。

4. ［用紙あたりのページ数］ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

5. ［ページ境界線］、［ページ順序］、および［印刷の向き］オプションで正しい項目を選択します。［**OK**］ボタンをクリックして、［文書のプロパティ］ダイアログ ボックスを閉じます。

6. ［印刷］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ページの向きの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、［印刷］オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、［プロパティ］または［ユーザー設定］をクリックします。

3. ［**レイアウト**］タブをクリックします。

4. ［**印刷の向き**］領域で、［**縦**］または［**横**］オプションを選択します。

   ページのイメージを上下逆に印刷するには、［**180°回転**］を選択します。

   ［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。

5. ［**印刷**］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、［**印刷**］オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] をクリックします。

3. [用紙/品質] タブをクリックします。

4. [用紙タイプ] ドロップ ダウン リストで、[詳細...] オプションをクリックします。

5. ［用紙の種類：］オプションのリストを展開します。

6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。

7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、[**OK**] ボタンをクリックします。

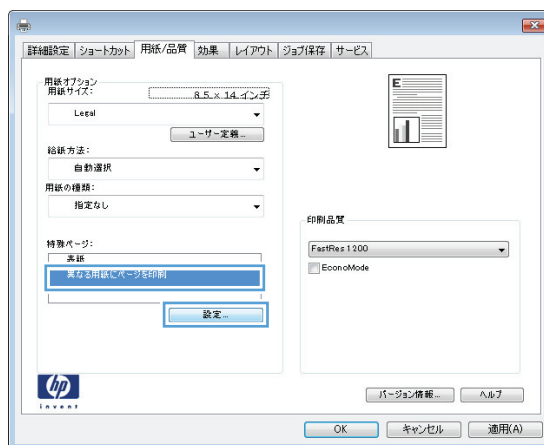
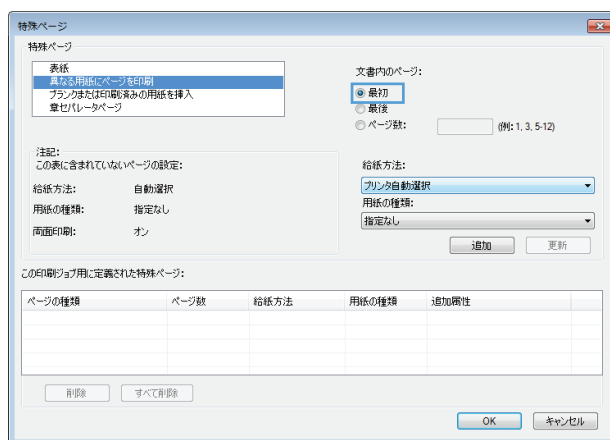
8. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

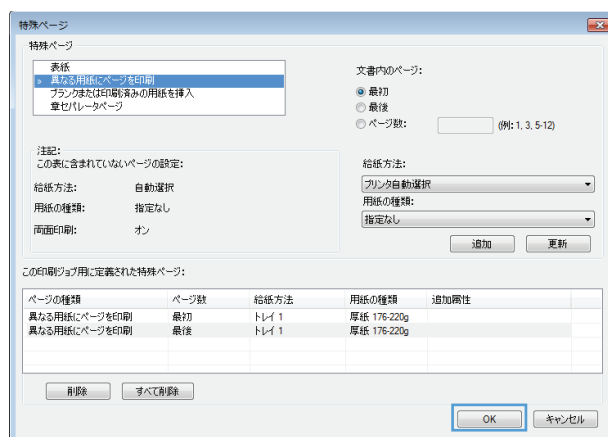
最初または最後のページを異なる用紙に印刷する (Windows)

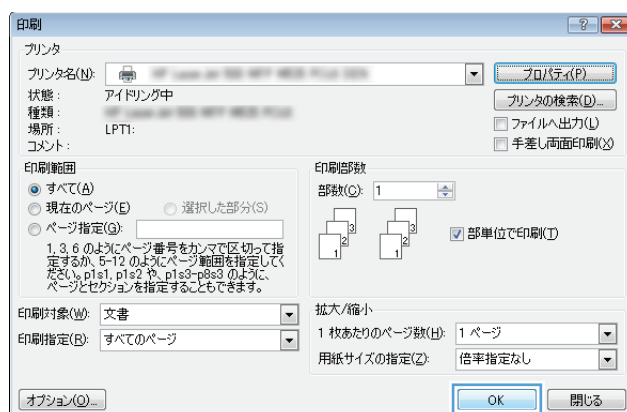
1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

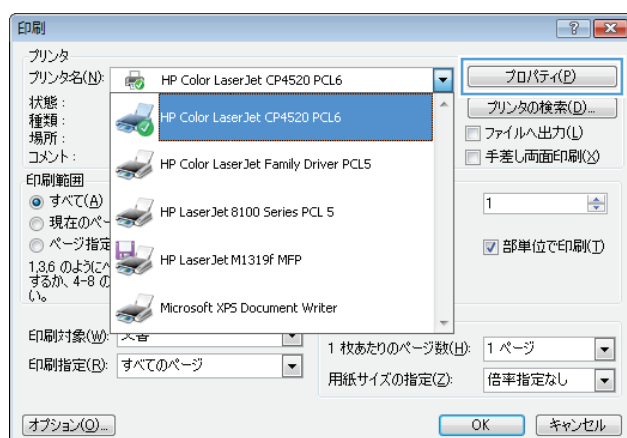
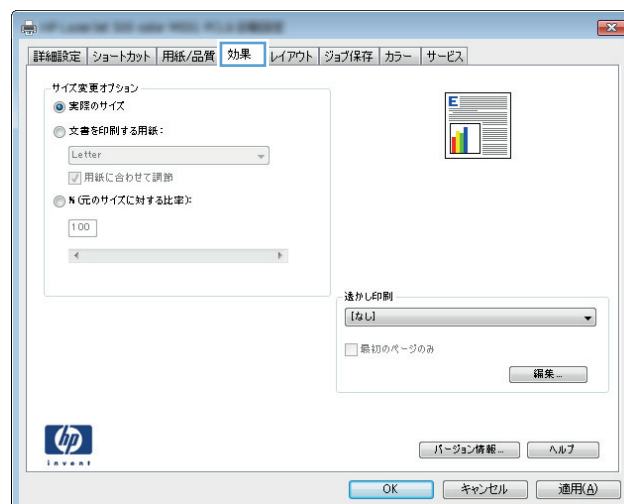
3. ［用紙/品質］タブをクリックします。

4. ［特殊ページ］領域で［異なる用紙にページを印刷］オプションをクリックし、［設定］ボタンをクリックします。

5. ［文書内のページ］領域で、［最初］または［最後］オプションを選択します。

6. ［**給紙方法**］および［**用紙タイプ**］ドロップダウン リストから、正しいオプションを選択します。［**追加**］ボタンをクリックします。

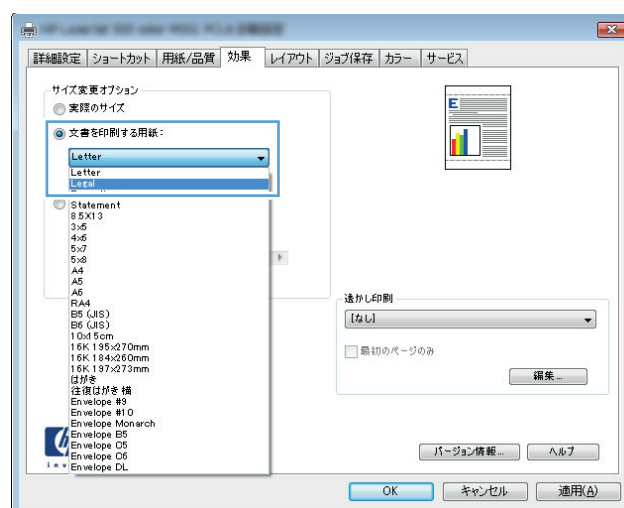
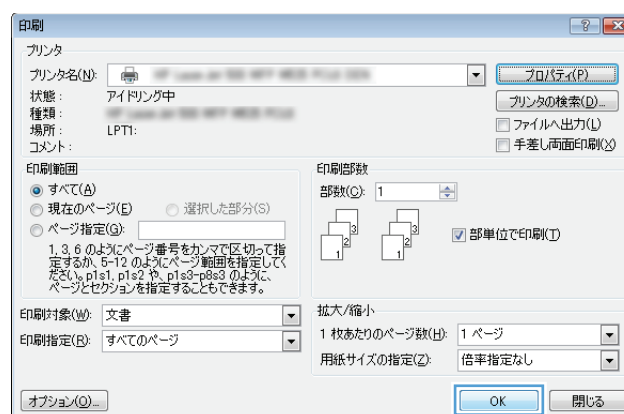
7. 最初と最後のページを*両方とも*別の用紙に印刷する場合は、手順 5 と 6 を繰り返し、もう一方のページのオプションを選択します。

8. ［**OK**］ボタンをクリックします。

9. ［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。［**印刷**］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ページ サイズに合わせて文書を拡大縮小 (Windows)

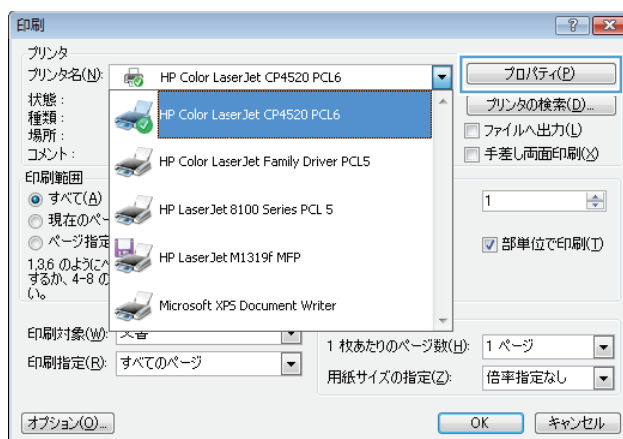
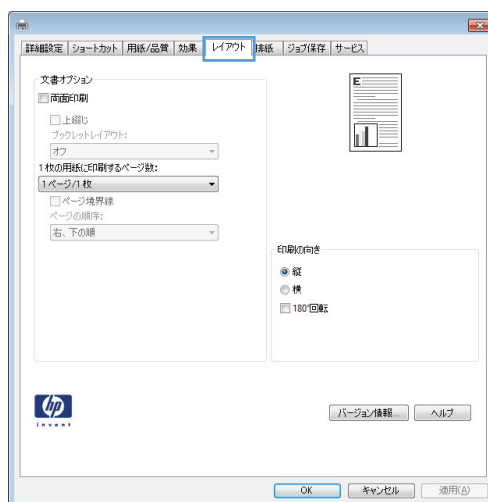
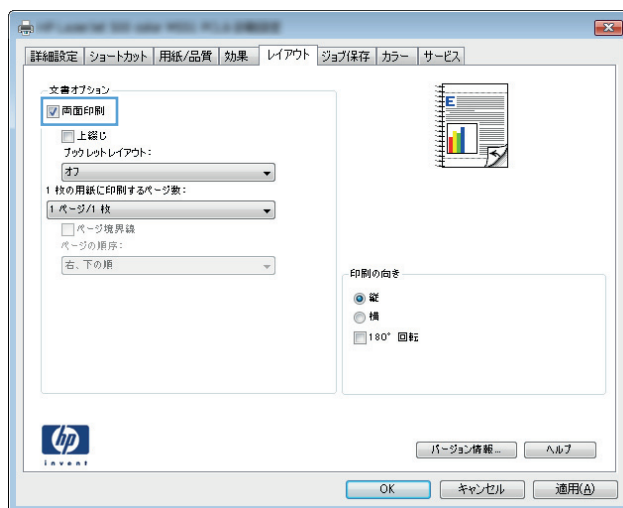
1. ソフトウェア プログラムから、［**印刷**］オプションを選択します。

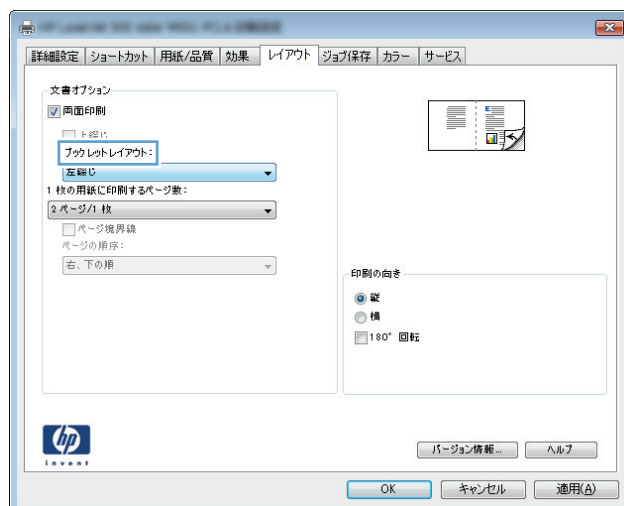
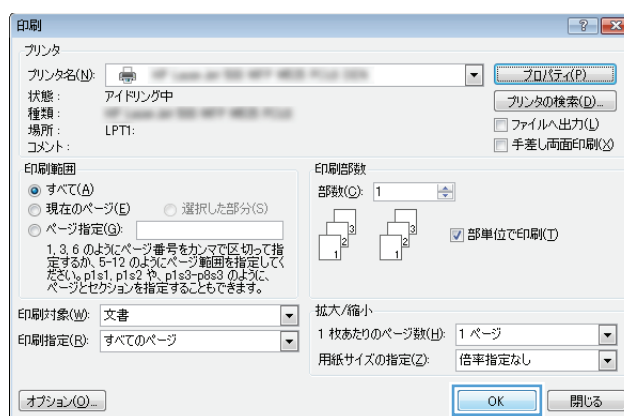
2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［効果］タブをクリックします。

4. ［[文書を印刷する用紙]］オプションを選択して、ドロップダウン リストからサイズを選択します。

   ［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。

5. ［印刷］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

ブックレットの作成（Windows）

1. ソフトウェア プログラムから、［印刷］オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**ユーザー設定**］をクリックします。

3. ［**レイアウト**］タブをクリックします。

4. ［**両面印刷**］チェック ボックスをオンにします。

5. ［**ブックレット レイアウト**］ドロップダウン リストで、［**左綴じ**］または［**右綴じ**］オプションをクリックします。［**用紙あたりのページ数**］オプションが自動的に［**2 ページ/1 枚**］に変わります。

   ［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。

6. ［**印刷**］ダイアログ ボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

印刷タスク (Mac OS X)

印刷プリセットの使用 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. [**Presets**] メニューで、印刷機能のプリセットを選択します。
4. [**印刷**] ボタンをクリックします。

注記： プリント ドライバのデフォルト設定を使用するには、[**標準**] オプションを選択します。

印刷プリセットの作成 (Mac OS X)

印刷機能のプリセットを使用して現在の印刷設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、印刷設定を変更するためのメニューを開きます。
4. 各メニューで、再利用できるように保存する印刷設定を選択します。
5. [**Presets**] メニューで、[**名前を付けて保存**] オプションをクリックしてプリセットの名前を入力します。
6. [**OK**] ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[**レイアウト**] メニューをクリックします。
4. [**Two-Sided**] ドロップダウン リストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [**印刷**] ボタンをクリックします。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。

3. デフォルトで、プリント ドライバに［**部数とページ数**］メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、［**レイアウト**］メニューをクリックします。
4. ［**用紙あたりのページ数**］メニュー ドロップダウン リストで、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. ［**レイアウト方向**］領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. ［**境界線**］メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

ページの向きの選択 (Mac OS X)

1. ［**ファイル**］メニューをクリックして、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**プリンタ**］メニューで、本製品を選択します。
3. ［**部数とページ数**］メニューで、［**ページ設定**］ボタンをクリックします。
4. 使用するページの向きを表すアイコンをクリックし、［**OK**］ボタンをクリックします。
5. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

用紙タイプの選択 (Mac OS X)

1. ［**ファイル**］メニューをクリックして、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**プリンタ**］メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに［**部数とページ数**］メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、［**レイアウト**］メニューをクリックします。
4. ［**メディア タイプ**］ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

表紙の印刷 (Mac OS X)

1. ［**ファイル**］メニューをクリックして、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**プリンタ**］メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに［**部数とページ数**］メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、［**表紙**］メニューをクリックします。
4. 表紙を印刷する場所を選択します。［**書類の前**］ボタンまたは［**書類の後**］ボタンをクリックします。
5. ［**表紙の種類**］メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

   注記： 空白の表紙を印刷するには、［**標準**］メニューで［**表紙の種類**］オプションを選択します。

6. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

ページ サイズに合わせて文書を拡大縮小 (Mac OS X)

1. ［**ファイル**］メニューをクリックして、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**プリンタ**］メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに［**部数とページ数**］メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、［**用紙処理**］メニューをクリックします。
4. ［**Destination Paper Size**］領域で、［**Scale to fit paper size**］ボックスをクリックしてドロップダウン リストからサイズを選択します。
5. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

ブックレットの作成 (Mac OS X)

1. ［**ファイル**］メニューをクリックして、［**印刷**］オプションをクリックします。
2. ［**プリンタ**］メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに［**部数とページ数**］メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、［**レイアウト**］メニューをクリックします。
4. ［**Two-Sided**］ドロップダウン リストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. メニューのドロップダウン リストを開いて、［**ブックレット印刷**］メニューをクリックします。
6. ［**Format Output as Booklet (ブックレットとして出力をフォーマット)**］ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。
7. 用紙サイズを選択します。
8. ［**印刷**］ボタンをクリックします。

その他の印刷タスク (Windows)

印刷ジョブのキャンセル (Windows)

注記： 印刷ジョブが印刷プロセスに入るまでにまだ時間がある場合、キャンセルできることがあります。

1. 印刷ジョブが現在進行中の場合は、次の手順に従ってプリンタのコントロール パネルからジョブをキャンセルします。

   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[停止 ⊗] ボタンをタッチします。ジョブが一時停止して、[ジョブ ステータス] 画面が開きます。

   b. タッチスクリーンのリストから、キャンセルするジョブをタッチし、[ジョブのキャンセル] ボタンをタッチします。

   c. キャンセルの確認メッセージが表示されます。[○] ボタンをタッチします。

2. ソフトウェア プログラムまたは印刷キューから印刷ジョブをキャンセルすることもできます。

   - **ソフトウェア プログラム**： 通常は、しばらくの間コンピュータの画面に表示されるダイアログ ボックスで印刷ジョブをキャンセルできます。

   - **Windows プリント キュー**： 印刷ジョブがプリント キュー (コンピュータのメモリ) またはプリント スプーラで待機中の場合、そこでジョブを削除します。

     ◦ **Windows XP**、**Windows Server 2003**、または **Windows Server 2008**： [**スタート**] メニューをクリックし、[**設定**]、[**プリンタと FAX**] の順にクリックします。プリンタのアイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、キャンセルする印刷ジョブを右クリックし、[**キャンセル**] をクリックします。

     ◦ **Windows Vista**: 画面の左下隅にある [Windows] アイコンをクリックして、[**設定**] - [**プリンタ**] の順に選択します。プリンタのアイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、キャンセルする印刷ジョブを右クリックし、[**キャンセル**] をクリックします。

     ◦ **Windows 7**： 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**デバイスとプリンター**] をクリックします。プリンタのアイコンをダブルクリックしてウィンドウを開き、キャンセルする印刷ジョブを右クリックし、[**キャンセル**] をクリックします。

用紙サイズの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。

4. [**用紙サイズ**] ドロップダウン リストからサイズを選択します。

5. [**OK**] ボタンをクリックします。

6. [**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

カスタム用紙サイズの選択 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。

4. [**カスタム**] ボタンをクリックします。

5. ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定します。

   - 幅は、用紙の短辺です。

   - 長さは、用紙の長辺です。

6. [**保存**] ボタンをクリックし、[**閉じる**] ボタンをクリックします。

7. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

透かしの印刷 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。

2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**効果**] タブをクリックします。

4. [**透かし**] ドロップダウン リストから [透かし] を選択します。

   または、[**編集**] ボタンをクリックして新しい透かしをリストに追加します。透かしの設定を指定し、[**OK**] ボタンをクリックします。

5. 透かしを最初のページだけに印刷するには、[**最初のページのみ**] チェック ボックスをオンにします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。

6. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

その他の印刷タスク (Mac OS X)

印刷ジョブのキャンセル (Mac OS X)

注記： 印刷ジョブが印刷プロセスに入るまでにまだ時間がある場合、キャンセルできることがあります。

1. 印刷ジョブが現在進行中の場合は、次の手順に従ってプリンタのコントロール パネルからジョブをキャンセルします。
   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[停止] ボタンをタッチします。ジョブが一時停止して、[ジョブ ステータス] 画面が開きます。
   b. タッチスクリーンのリストから、キャンセルするジョブをタッチし、[ジョブのキャンセル] ボタンをタッチします。
   c. キャンセルの確認メッセージが表示されます。[○] ボタンをタッチします。
2. ソフトウェア プログラムまたは印刷キューから印刷ジョブをキャンセルすることもできます。
   - **ソフトウェア プログラム**： 通常は、しばらくの間コンピュータの画面に表示されるダイアログ ボックスで印刷ジョブをキャンセルできます。
   - **Mac プリント キュー**： ドック内のプリンタ アイコンをダブルクリックしてプリント キューを開きます。印刷ジョブを選択し、[**削除**] をクリックします。

用紙サイズの選択 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. [**部数とページ数**] メニューで、[**ページ設定**] ボタンをクリックします。
4. [**用紙サイズ**] ドロップダウン リストからサイズを選択して、[**OK**] ボタンをクリックします。
5. [**印刷**] ボタンをクリックします。

カスタム用紙サイズの選択 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. [**部数とページ数**] メニューで、[**ページ設定**] ボタンをクリックします。
4. [**用紙サイズ**] ドロップダウン リストで、[**Manage Custom Sizes (カスタム サイズの管理)**] オプションを選択します。
5. 用紙サイズの寸法を指定し、[**OK**] ボタンをクリックします。

6. [**OK**] ボタンをクリックして、[**ページ設定**] ダイアログを閉じます。

7. [**印刷**] ボタンをクリックします。

透かしの印刷 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。

2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。

3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[**透かし**] メニューをクリックします。

4. [**モード**] メニューで、[**透かし**] オプションを選択します。

5. [**ページ**] ドロップダウン リストで、全ページに透かしを印刷するか、最初のページだけに透かしを印刷するのかを選択します。

6. [**テキスト**] ドロップダウン リストで、いずれかの標準メッセージを選択するか、[**カスタム**] オプションを選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。

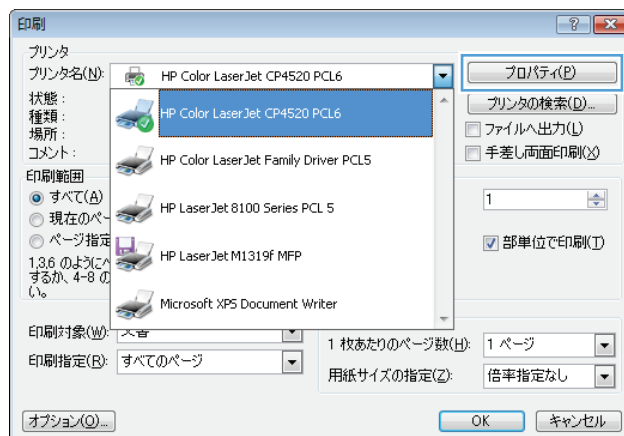
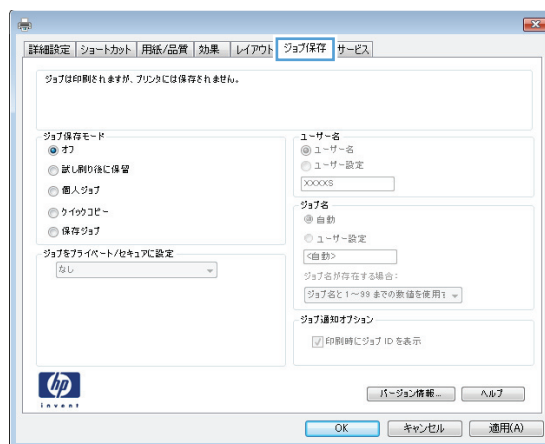
7. 残りの設定のオプションを選択します。

8. [**印刷**] ボタンをクリックします。

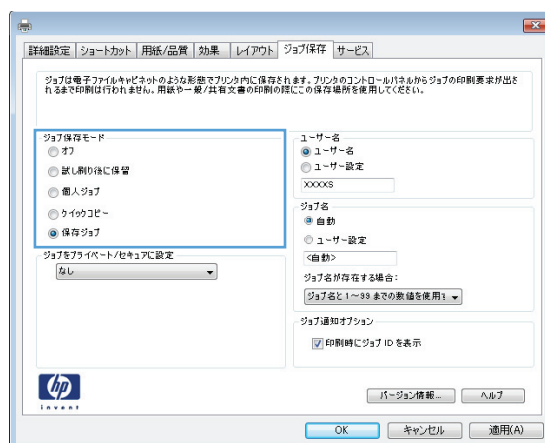
プリンタへの印刷ジョブの保存

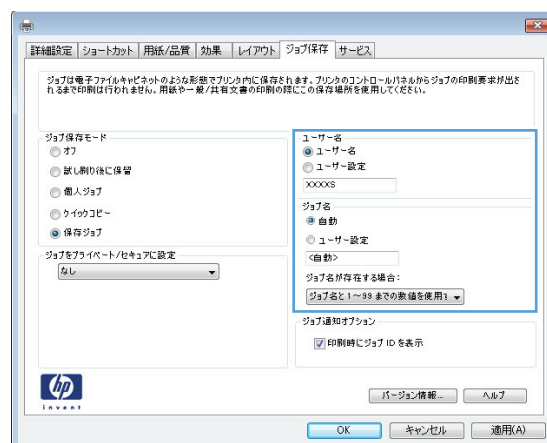
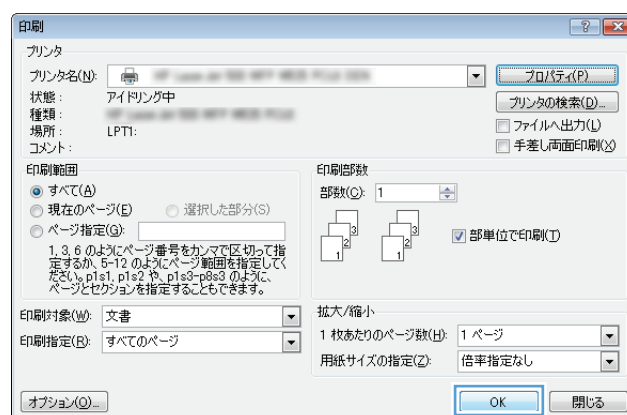
保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. [**ジョブ保存**] タブをクリックします。

4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

   - **[試し刷り後に保留]**: ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
   - **[個人ジョブ]**: 保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロール パネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブ Private/Secure の作成]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロール パネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
   - **[クイック コピー]**: 指定した部数だけジョブを印刷してから、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
   - **[保存ジョブ]**: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブ Private/Secure の作成]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロール パネルで必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、[**カスタム**] ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

   別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

   - [**ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する**]: 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
   - [**既存のファイルを置換**]: 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[**ジョブ保存**] メニューをクリックします。
4. [**モード**] ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
   - [**試し刷り後に保留**]: ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
   - [**個人ジョブ**]: 保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロール パネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。

- [**クイック コピー**]: 指定した部数だけジョブを印刷してから、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- [**保存ジョブ**]: プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロール パネルで必要な PIN を入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、[**カスタム**] ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

   別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

[**ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する**]	固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
[**既存のファイルを置換**]	既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. 手順 3 で [**保存ジョブ**] または [**個人ジョブ**] オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。[**印刷に PIN を使用する**] フィールドに 4 桁の数字を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとすると、この PIN 番号の入力を求められます。
7. [**印刷**] ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[デバイス メモリから取得] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
4. コピー枚数を調整して、スタート ボタン スタート をタッチしてジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロール パネルの [全般的な設定] メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[デバイス メモリから取得] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。

3. ジョブの名前を選択し、[削除] ボタンをタッチします。

4. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PIN またはパスワードを入力して、[削除] ボタンをタッチします。

ジョブ仕分けページを追加する (Windows の場合)

ジョブのソートを簡単にするために、プリンタでは各印刷ジョブの先頭にブランク ページを挿入できます。

注記： 次の手順により、すべての印刷ジョブがこの設定が有効になります。

1. **Windows XP**、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**プリンタと FAX**] の順にクリックします。

   Windows XP、**Windows Server 2003**、および **Windows Server 2008 (クラシック [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**設定**]、[**プリンタ**] の順にクリックします。

   Windows Vista： 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**コントロール パネル**] - [**プリンタ**] の順に選択します。

   Windows 7： 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックして、[**デバイスとプリンター**] をクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[**プロパティ**] または [**プリンタのプロパティ**] を選択します。
3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。
4. [**インストール可能なオプション**] のリストを展開します。
5. [**ジョブ仕分け**] ドロップダウン リストで [**有効**] オプションを選択します。
6. [**OK**] ボタンをクリックします。

HP ePrint を使用する

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メール アドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

注記： HP ePrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続され、インターネットにアクセスできる必要があります。

1. HP ePrint を使用するには、まず HP Web サービスを有効にする必要があります。

   a. プリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。

   b. [**HP Web サービス**] タブをクリックします。

   c. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

   注記： Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

2. HP ePrintCenter Web サイトを使用して、セキュリティ設定を定義し、このプリンタに送信されるすべての HP ePrint ジョブに関するデフォルトの印刷設定を設定します。

   a. www.hpeprintcenter.com に移動します。

   b. [**Sign In**] (サイン イン) をクリックし、HP ePrintCenter 認証情報を入力するか、サインアップして新しいアカウントを取得します。

   c. リストからプリンタを選択するか、[**+ Add printer**] (+ プリンタの追加) をクリックしてプリンタを追加します。プリンタを追加するには、プリンタ コードが必要です。これは、プリンタの電子メール アドレスのうち @ 記号より前の部分です。

   注記： このコードは、HP Web サービスを有用にしてから 24 時間だけ有効です。コードが期限切れになった場合は、再度 HP Web サービスを有効にする手順に従って、新しいコードを取得します。

   d. 予期しない文書が印刷されないようにするには、[**ePrint Settings**] (ePrint 設定)、[**Allowed Senders**] (許可された送信者) タブの順にクリックします。[**Allowed Senders Only**] (許可された送信者のみ) をクリックし、ePrint ジョブの実行を許可する電子メール アドレスを追加します。

   e. このプリンタに送信されるすべての ePrint ジョブに関するデフォルトの設定を指定するには、[**ePrint Settings**] (ePrint 設定)、[**Print Options**] (印刷オプション) の順にクリックし、使用する設定を選択します。

3. 文書を印刷するには、プリンタの電子メール アドレスに送信される電子メール メッセージにその文書を添付します。

HP ePrint Mobile ドライバを使用する

HP ePrint Mobile ドライバにより、デスクトップ コンピュータまたはノート パソコンから HP ePrint 対応のプリンタに簡単に印刷することができます。ドライバのインストール後に、お使いのアプリケーションから［印刷］オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから［**HP ePrint Mobile**］を選択します。この単一のドライバにより、お使いの ePrintCenter アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。対象の HP プリンタは、机の上に置くことも、営業所や海外支社などの離れた場所に置くこともできます。インターネットを使用して、ファイル タイプまたはファイル サイズの制約を受けることなくリモート印刷を実行できます。世界中のあらゆる場所にプリンタを設置できます。プリンタが Web に接続されて ePrintCenter に登録されていれば、そのプリンタに印刷ジョブを送信できます。

Windows の場合は、HP ePrint Mobile ドライバは、PostScript® プリンタに対応するネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタへの従来のダイレクト IP 印刷もサポートします。

ドライバと詳細については、www.hp.com/go/eprintmobiledriver にアクセスしてください。

サポートされているオペレーティング システム

- Windows® XP (32 ビット、SP 2 以降)

> 注記： Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。

- Windows Vista® (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 3.5 SP1

> 注記： プリンタの追加ウィザードを使用していない場合は、Windows .Net 3.5 がインストールされます。

- Mac OS X バージョン 10.5 および 10.6

> 注記： HP ePrint Mobile ドライバは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリント ドライバではありません。Mac 用の HP ePrint Mobile は、ePrintcenter 経由の印刷パスのみをサポートしており、ローカル ネットワーク プリンタへのダイレクト IP 印刷をサポートしていません。

Apple AirPrint を使用する

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタにワイヤレス印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタがネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP 製品の詳細については、www.hp.com/go/airprint を参照してください。

注記： AirPrint を使用するにはプリンタのファームウェアをアップグレードする必要があることがあります。www.hp.com/go/lj500MFPM525_firmware を参照してください。

HP Smart Print の使用 (Windows の場合)

HP Smart 印刷を使用して Web サイトの特定のセクションを印刷します。ヘッダー、フッター、広告を削除できるので、無駄な部分をできるだけ省けます。アプリケーションにより、Web ページの最も印刷対象となりそうな部分が自動的に選択されます。印刷する前に選択した領域を編集できます。

HP Smart 印刷は、次の Web サイト (www.hp.com/go/smartweb) からダウンロードしてください。

注記： HP Smart 印刷に対応しているのは、Windows ブラウザのみです。

イージー アクセス USB 印刷を使用する

このプリンタはイージー アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

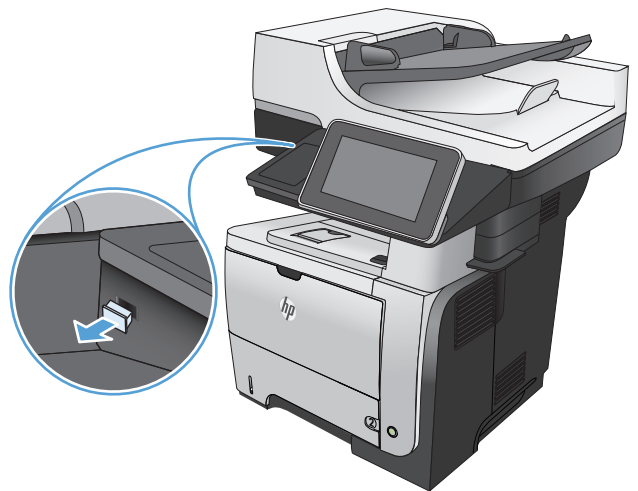
- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht

この機能を使用するには、事前に USB ポートを有効にしておく必要があります。プリンタのコントロール パネルのメニューからポートを有効にするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - [USB から取得] の有効化
3. [オン] を選択し、[保存] ボタンをタッチします。

イージー アクセス USB 文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをプリンタのコントロール パネルの左側にある USB ポートに挿入します。

   注記： USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。

2. [USB から取得] 画面が開きます。画面左側のリストからフォルダを選択します。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

4. 部数を調整する必要がある場合、[部数] フィールドをタッチしてから、キーパッドを使用して部数を選択します。

5. スタート ボタンをタッチして文書をプリントします。

6 コピー

新規デフォルト コピー設定の指定

[管理] メニューを使用して、すべてのコピー ジョブに適用されるデフォルトの設定を確定できます。必要であれば、個々のジョブでほとんどの設定を上書きできます。ジョブが完了したら、製品はデフォルト設定に戻ります。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. [コピー設定] (コピー設定) メニューを開きます。

3. 複数のオプションを使用できます。すべてのオプションについて、または一部のオプションのみについて、デフォルト設定を変更することができます。

注記： 各メニュー オプションの詳細情報を表示するには、そのメニュー オプションの画面の右上隅にある ヘルプ ? ボタンをタッチしてください。

メニュー項目	説明
部数	[部数] 機能を使用して、すべてのコピー ジョブのデフォルトのコピー部数を設定できます。
面	[面] 機能を使用して、原稿の片面印刷または両面印刷、および片面コピーまたは両面コピーの指定を行います。
丁合い	文書を複数部作成している場合は、[丁合い] 機能を使用して、ページを元の文書と同じ順序で部単位にまとめることができます。 同じページをまとめるには、[丁合い] 機能をオフにします。たとえば、2 ページで構成された文書のコピーを 5 部作成する場合、5 部の 1 ページ目と 5 部の 2 ページ目にまとめられます。
縮小/拡大	[縮小/拡大] 機能を使用して、文書のサイズを拡大/縮小することができます。 縮小コピーするには、100 未満の倍率を選択します。拡大コピーするには、100 を超える倍率を選択します。
用紙の選択	[用紙の選択] 機能を使用して、コピーの印刷に使用するトレイを指定できます。
イメージ調整	[イメージ調整] 機能を使用して、全体的なコピーの品質を改善できます。
内容の向き	[内容の向き] 機能を使用して、原稿ページの内容の向きを指定します。
テキスト/画像の最適化	[テキスト/画像の最適化] 機能を使用して、次の特定のコンテンツ タイプの出力を最適化できます： テキスト、印刷した画像、または写真。
1 枚の用紙に印刷するページ数	[1 枚の用紙に印刷するページ数] 機能は、複数のページを 1 枚の用紙にコピーするのに使用します。
元のサイズ	[元のサイズ] 機能を使用すると、元の文書のページ サイズを指定できます。
ブックレット形式	[ブックレット形式] 機能を使用して、2 枚以上のページを 1 枚の用紙にコピーして、用紙を中央で折って小冊子を作ることができます。ページは自動的に正しい順序で配置されます。たとえば、元の文書が 8 ページの場合、1 ページ目と 8 ページ目が同じ用紙に印刷されます。

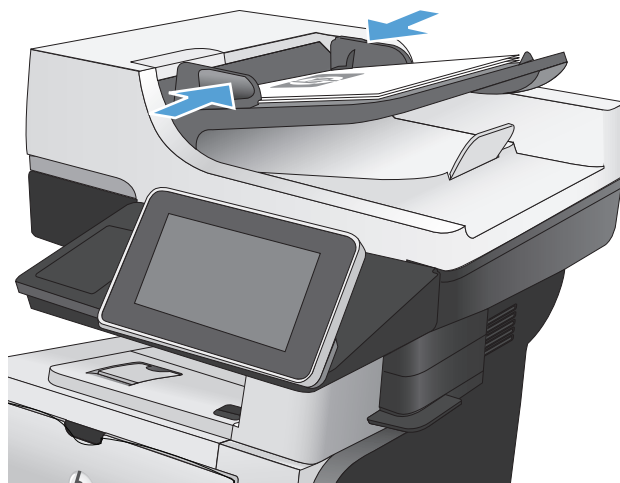
メニュー項目	説明
最小マージン	原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、[最小マージン] 機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。この機能を 縮小/拡大 機能と併用すれば、ページ全体を確実にコピーできます。
ジョブ作成	[ジョブ作成] 機能を使用すると、複雑なジョブを小さなセグメントに分けることができます。この機能は、元の文書が文書フィーダに一度にセットできるページ数より多い場合や、異なるサイズのページを組み合わせて 1 つのジョブにする場合に便利です。

デフォルトのコピー設定に戻す

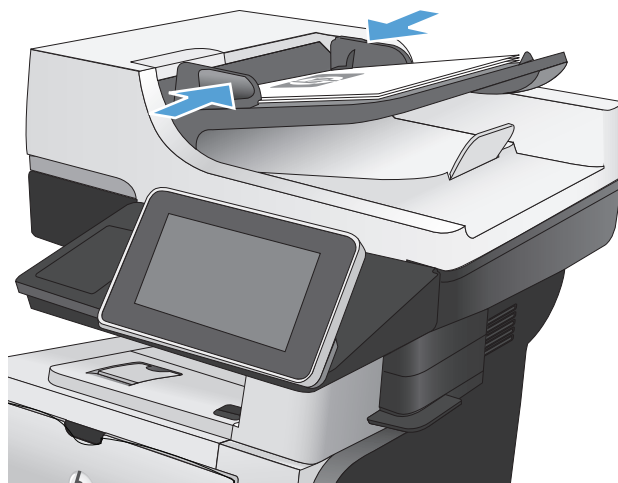
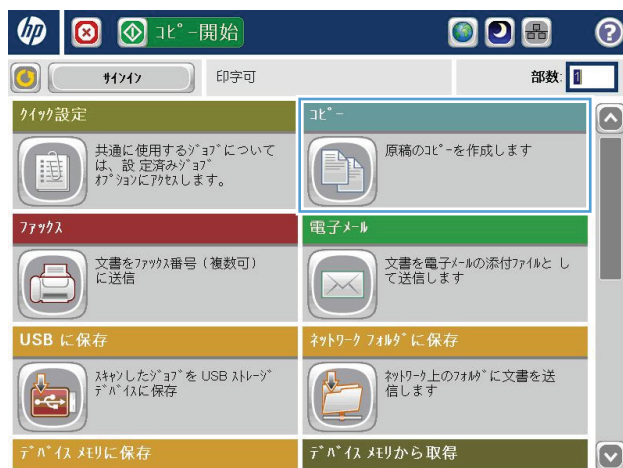
1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 出荷時の設定に戻す
3. [コピー] チェックボックスをオンにし、[リセット] ボタンをタッチします。
4. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。[リセット] ボタンをタッチして、処理を完了します。

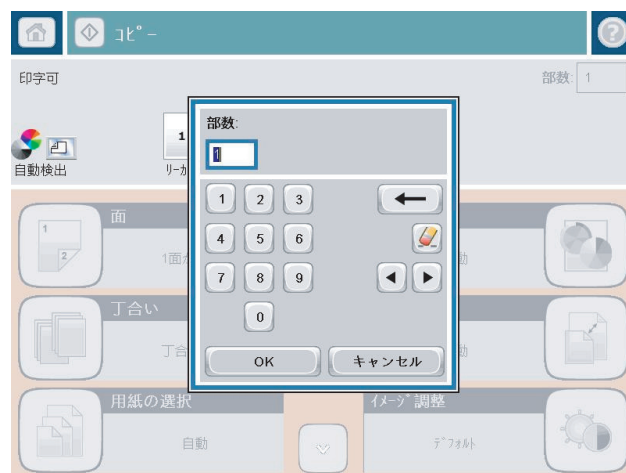
注記：　リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

単一コピーの作成

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、スタート ボタンをタッチします。

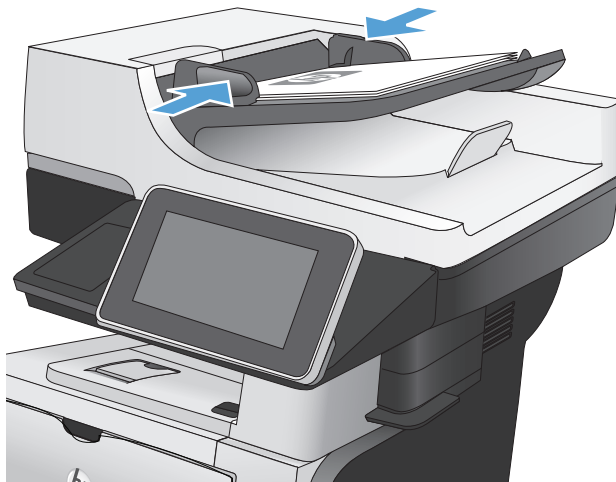
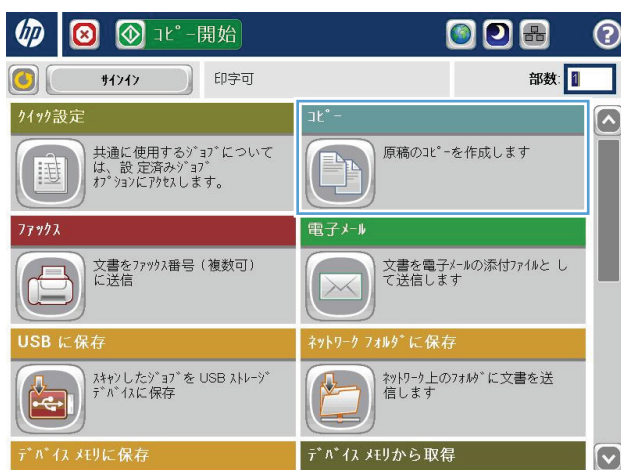
複数コピーの作成

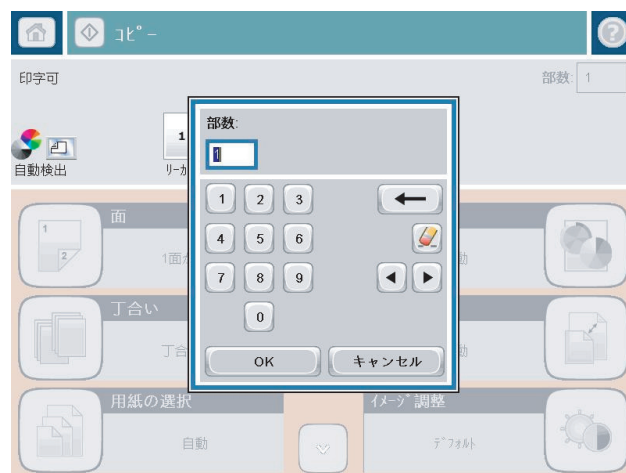
1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、コピー ボタンをタッチします。

3. [部数] フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

4. 部数を入力し、OK ボタンをタッチします。

5. スタート ボタンをタッチします。

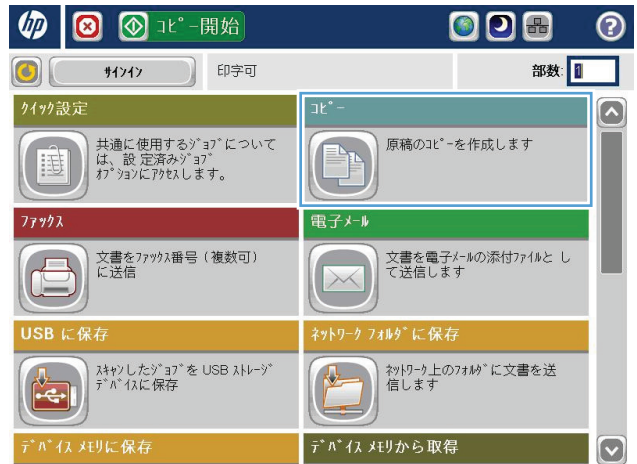
複数ページの原稿のコピー

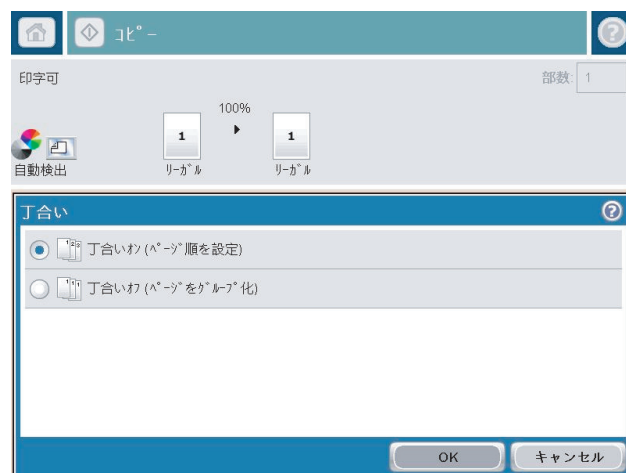
文書フィーダには、最大 50 ページをセットできます (ページの厚さによって変わります)。

1. 文書を上に向けて、文書フィーダに置きます。文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

3. [部数] フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

4. 部数を入力し、[OK] ボタンをタッチします。

5. スタート ボタンをタッチします。

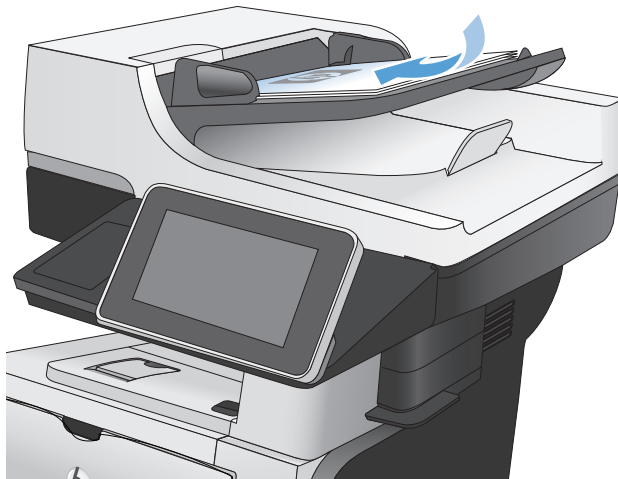
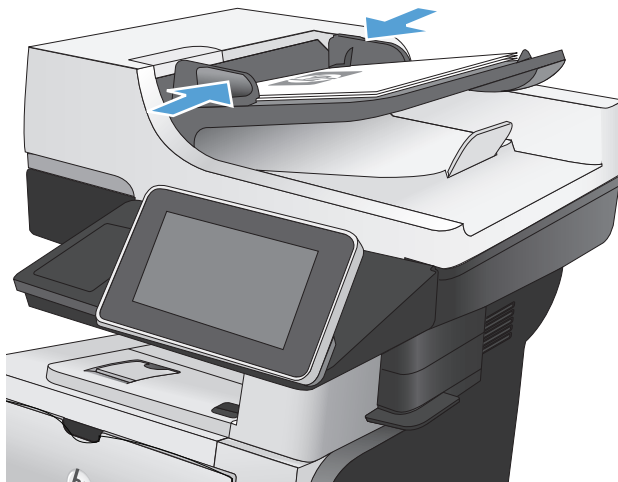
丁合いを取る

1. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [丁合い] ボタンをタッチします。

3. [Collate on (Sets in page order) (丁合いオン(ページ順のセットごとに出力))] オプションをタッチします。[OK] ボタンをタッチします。

4. [スタート] ボタンをタッチします。

両面コピーする

自動両面コピー

1. 原稿の最初のページを文書フィーダに上向きに、ページの上部をプリンタに向けてセットします。

2. 文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。

3. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

4. [面] ボタンをタッチします。

5. 片面印刷の原稿を両面印刷にする場合は、[片面の文書を両面コピー] ボタンをタッチします。

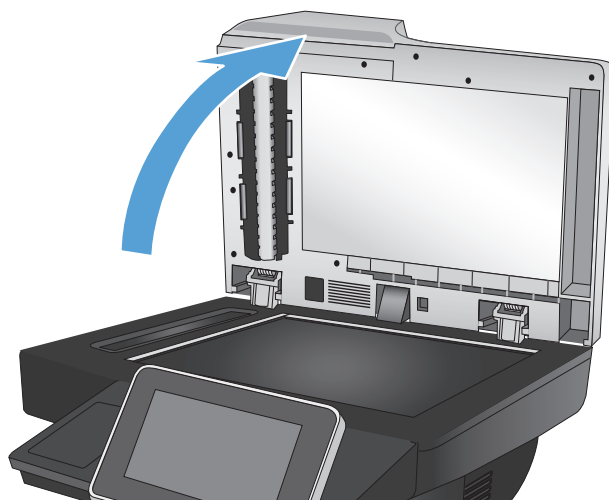
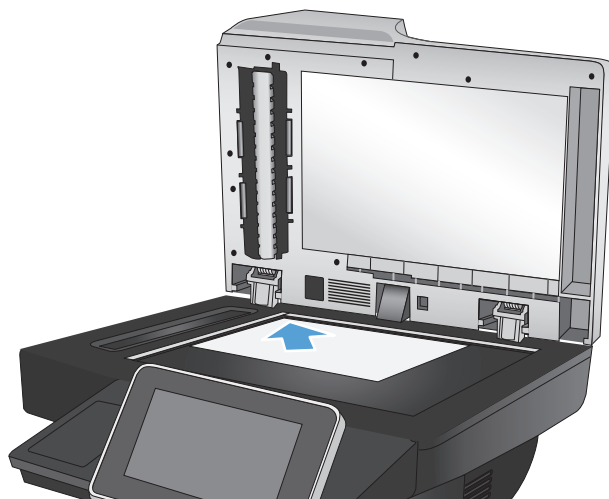
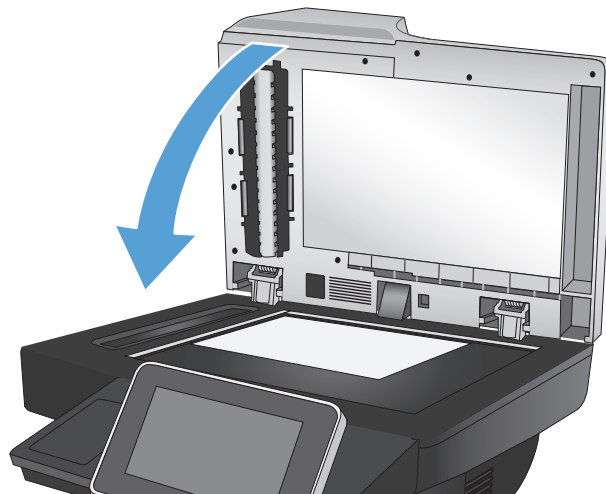
   両面印刷の原稿を両面印刷にする場合は、[両面の文書を両面コピー] ボタンをタッチします。

   両面印刷の原稿を片面印刷にする場合は、[両面の文書を片面コピー] ボタンをタッチします。

   [OK] ボタンをタッチします。

6. スタート ボタンをタッチします。

手差しでの両面コピー

1. スキャナ カバーを開きます。

2. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置きます。ページの左上端は、スキャナのガラス面の左上端に合わせます。

3. スキャナ カバーを静かに閉じます。

4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

5. [面] ボタンをタッチします。

6. 片面印刷原稿を両面コピーするには、[片面の文書を両面コピー] ボタンをタッチします。

   両面印刷原稿を両面コピーするには、[両面の文書を両面コピー] ボタンをタッチします。

   両面印刷原稿を片面コピーするには、[両面の文書を片面コピー] ボタンをタッチします。

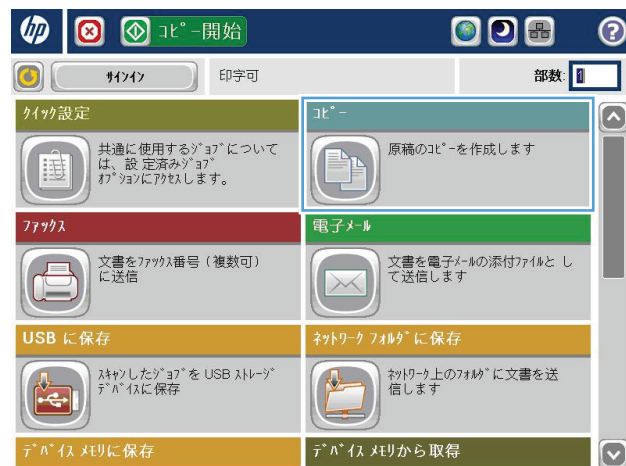
   [OK] ボタンをタッチします。

7. スタート ボタンをタッチします。

8. 次の原稿をセットするよう指示されます。原稿をスキャナのガラス面に置いて、[スキャン] ボタンをタッチします。

9. プリンタには、一時的にスキャンしたイメージが保存されます。[完了] ボタンをタッチして、コピーの印刷を終了します。

縮小/拡大コピーする

1. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [縮小/拡大] ボタンをタッチします。

3. 既定の倍率から選択するか、[拡大縮小] フィールドをタッチして、文書フィーダを使用する場合は 25 ～ 200%、スキャナ ガラスからコピーする場合は 25 ～ 400% の範囲で倍率を入力します。[OK] ボタンをタッチします。また、以下のオプションを選択することもできます。

   - 自動: トレイの用紙サイズに合わせてイメージが自動的に拡大/縮小されます。
   - 自動的にマージンを含む: スキャンしたイメージ全体がページの印刷可能領域に収まるようにイメージが縮小されます。

   注記： イメージを縮小するには、100 未満の倍率を選択します。イメージを拡大するには、100 より大きい倍率を選択します。

4. [スタート] ボタンをタッチします。

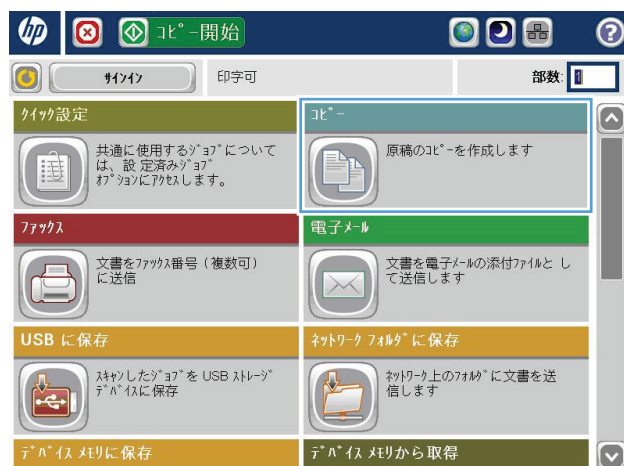
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

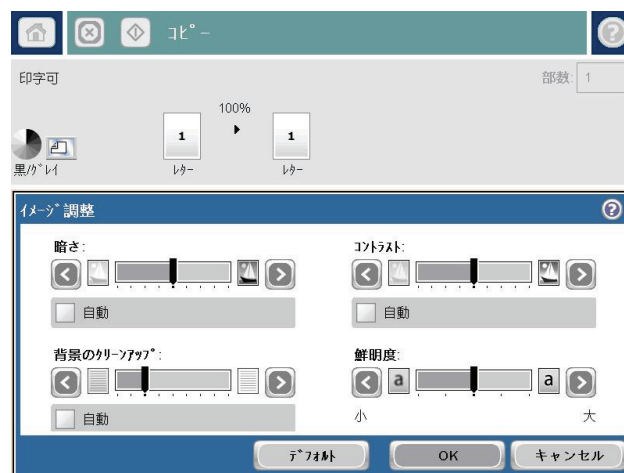
コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します： テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。
2. [その他のオプション] ボタン、[テキスト/画像の最適化] ボタンの順にタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[Manually adjust (手動調整)] ボタンをタッチして [Optimize For (最適化対象)] 領域のスライダを動かします。[OK] ボタンをタッチします。
4. スタート ボタンをタッチします。

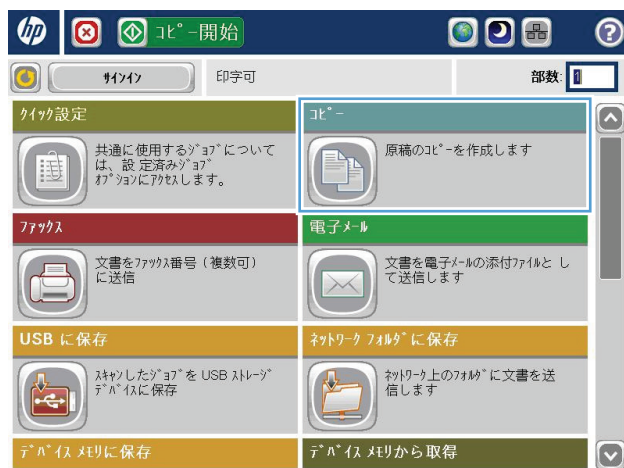
注記： これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

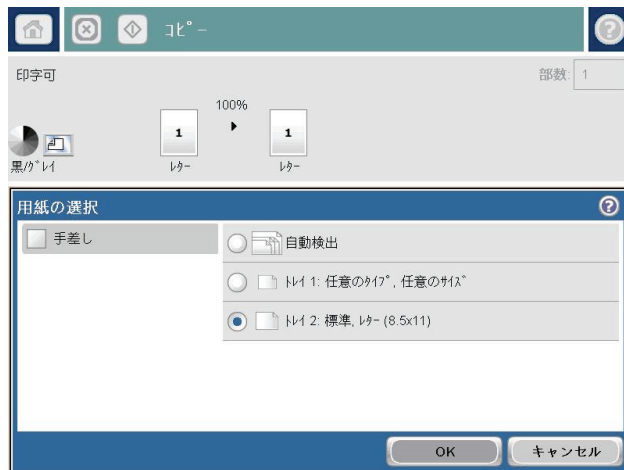
コピー結果の濃さを調整する

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [イメージ調整] ボタンをタッチします。

3. [濃さ]、[コントラスト]、[鮮明度]、[背景のクリーンアップ] の各スライダを動かしてレベルを調整します。[OK] ボタンをタッチします。

4. スタート ボタンをタッチします。

特殊用紙にコピーする場合の用紙サイズと用紙タイプを設定する

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [用紙の選択] ボタンをタッチします。

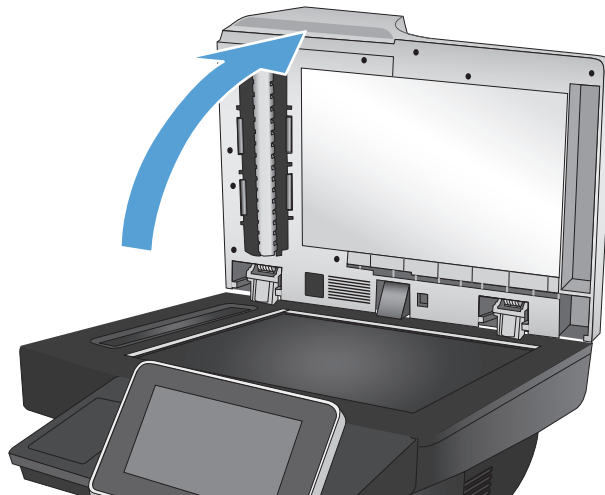
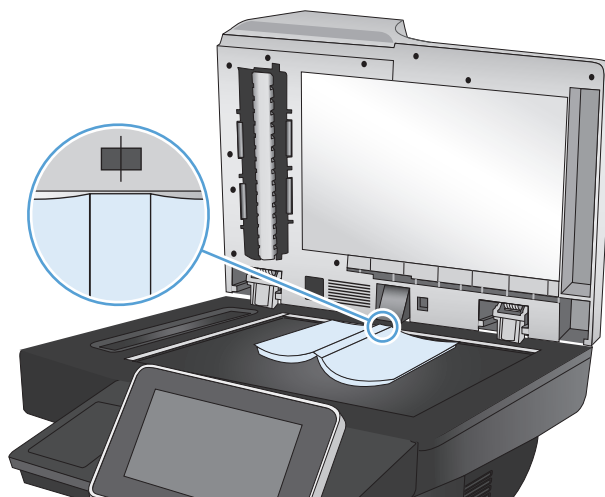
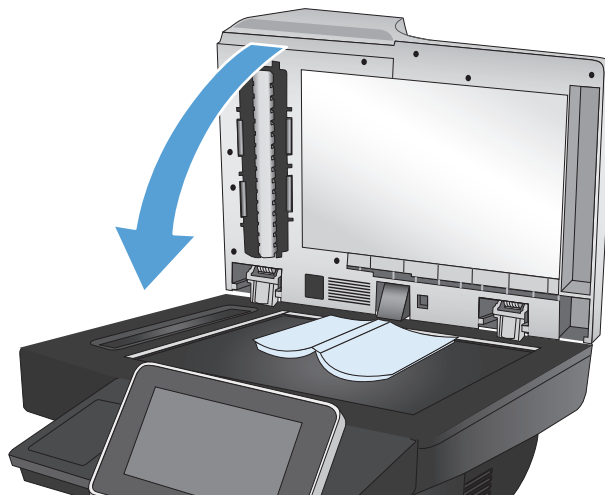
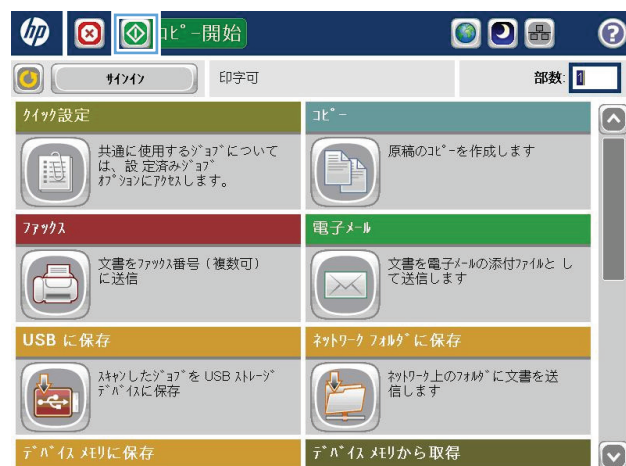
3. 使用する用紙がセットされているトレイを選択し、[OK] ボタンをタッチします。

ジョブ作成モードを使用する

ジョブ作成機能を利用すれば、複数の原稿セットを 1 つのコピー ジョブにまとめることができます。また、文書フィーダにー度にセットしきれない量の原稿をコピーすることもできます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。
3. [その他のオプション] ボタンをタッチし、[ジョブ作成] ボタンをタッチします。
4. [Job Build on (ジョブ作成を有効化)] ボタンをタッチします。
5. [OK] ボタンをタッチします。
6. 必要に応じて、コピー オプションを選択します。
7. スタート ボタンをタッチします。各ページのスキャンが完了すると、コントロール パネルに、続きのページをセットするよう要求するメッセージが表示されます。
8. ジョブに複数のページがある場合、次のページをセットして、[スキャン] ボタンをタッチします。

   プリンタには、一時的にスキャンしたページがすべて保存されます。[完了] をタッチして、コピー ジョブを印刷します。

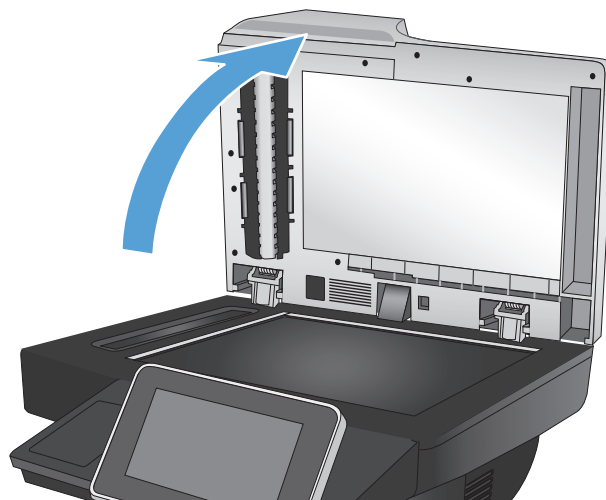
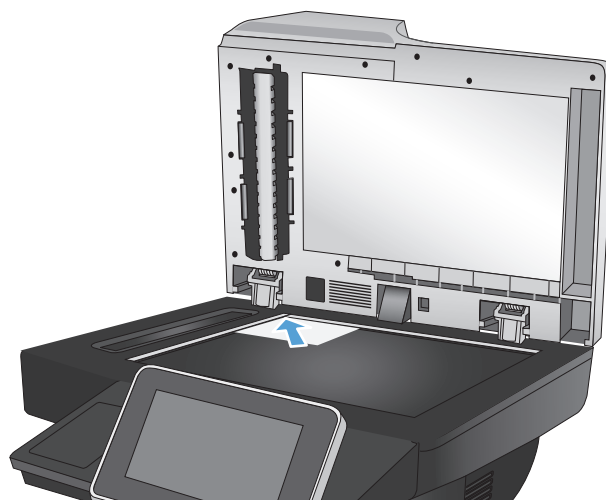
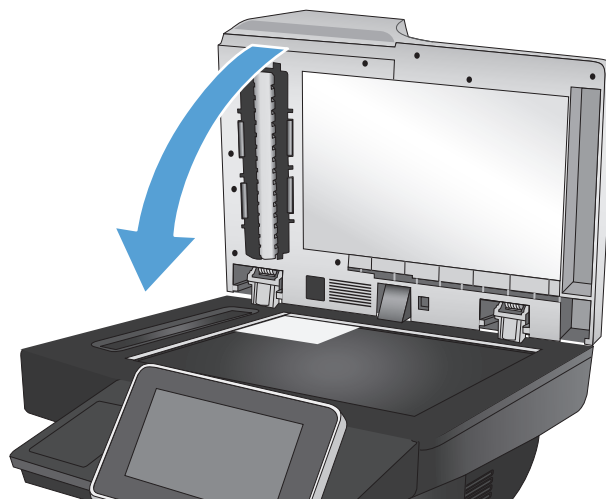
本をコピーする

1. スキャナ カバーを開きます。

2. スキャナ ガラスの上に本をセットします。その際、本の背を、スキャナ ガラス中央の奥にあるマークに合わせます。

3. スキャナ カバーを静かに閉じます。

4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、スタート ボタンをタッチします。

5. コピーする各ページに対してこの手順を繰り返します。

注記： このプリンタには、左ページと右ページを区別する機能はありません。コピー済み用紙を慎重に整理してください。

写真をコピーする

スキャナのガラス板からコピーする

1. スキャナ カバーを開きます。

2. 写真の左上角をスキャナのガラス板の左上角に合わせ、下向きにしてのせます。

3. スキャナ カバーを静かに閉じます。

4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。
5. 画面下部にある [その他のオプション] ボタンをタッチします。
6. [テキスト/画像の最適化] ボタンをタッチします。
7. [写真] を選択し、[OK] ボタンをタッチします。
8. スタート ボタンをタッチします。

7 スキャン/送信

スキャン/送信機能を設定する

このプリンタには、次のスキャンおよび送信の機能が用意されています。

- スキャンしたファイルをネットワーク上のフォルダに保存します。
- スキャンしたファイルをプリンタのメモリに保存します。
- スキャンしたファイルを USB フラッシュ ドライブに保存します。
- 文書をスキャンして 1 つ以上の電子メール アドレスに送信します。

一部のスキャンおよび送信機能は、HP 内蔵 Web サーバを使用して有効にするまで、プリンタのコントロール パネルで利用できません。

注記： HP 内蔵 Web サーバの使用方法の詳細については、HP 内蔵 Web サーバの各ページの右上隅にある［ヘルプ］リンクをクリックしてください。

1. Web ページを開いて、アドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力します。
2. HP 内蔵 Web サーバが開いたら、[**［スキャン/デジタル送信］**] タブをクリックします。
3. ソフトウェアのインストール時に 電子メール 機能を設定しなかった場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。
   a. [**［電子メール セットアップ］**] リンクをクリックします。
   b. **［電子メール］**チェック ボックスをオンにして、この機能を有効に使用します。
   c. 使用する送信メール サーバを選択するか、**［追加］**ボタンをクリックしてリストに別のサーバを追加します。画面の指示に従います。

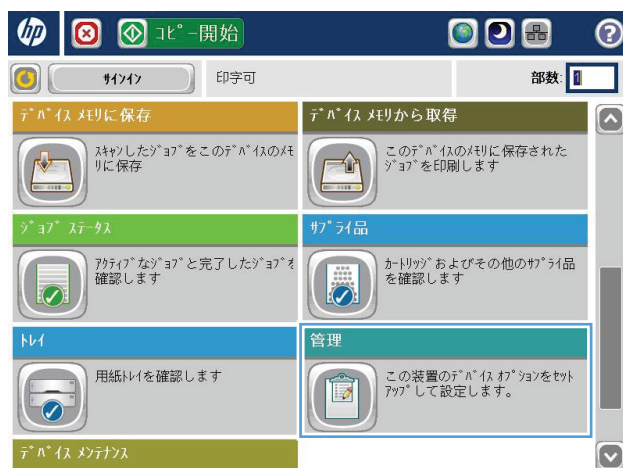
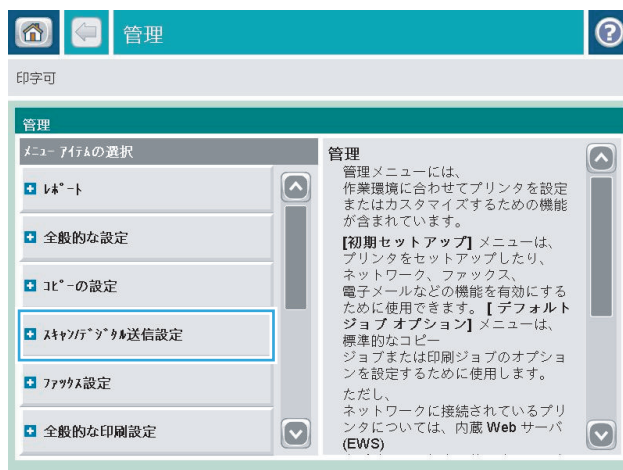
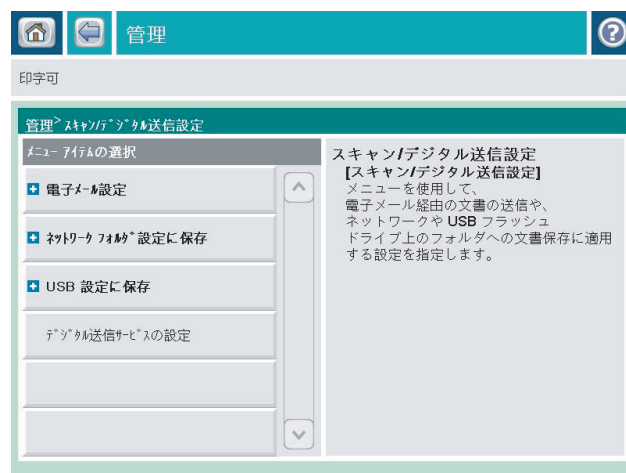
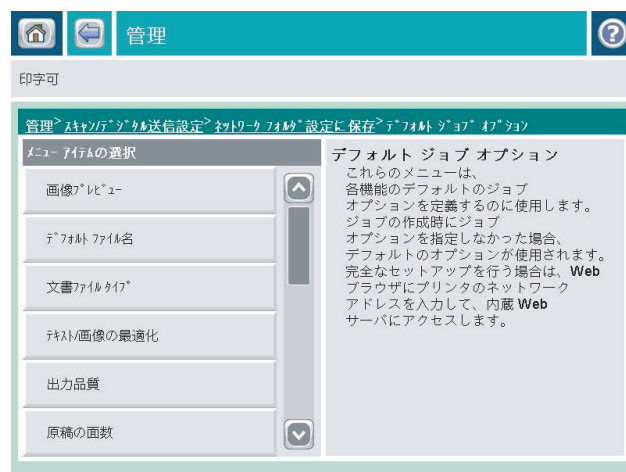
      注記： メール サーバの名前がわからない場合は、通常、電子メール プログラムを開き、送信メール設定を表示して確認できます。

   d. **［アドレス メッセージ］**エリアで、デフォルトの送信元アドレスを設定します。
   e. 他の設定はオプションです。
   f. ページ下端にある**［適用］**をクリックします。
4. "ネットワーク フォルダに保存" 機能を有効にします。
   a. [**［[ネットワーク フォルダに送信] のセットアップ］**] ("ネットワーク フォルダに保存" 設定) リンクをクリックします。
   b. **［ネットワーク フォルダに保存］**チェック ボックスをオンにして、この機能を有効に使用します。
   c. **［クイック設定］**領域で、**［追加］**ボタンをクリックします。
   d. 次の画面で、クイック セットの名前と説明を入力し、コントロール パネル内でこのクイック セットを表示する場所を指定します。**［次へ］**ボタンをクリックします。

- e. 次の画面で、使用するクイック セット フォルダの種類を選択して、[**次へ**] ボタンをクリックします。
- f. 画面の指示に従って、クイック セットに適用するデフォルト オプションを選択します。
- g. [**サマリ**] 画面で、設定を確認し、[**完了**] ボタンをクリックします。

5. "USB に保存" 機能を有効にします。
   - a. [[**[USB に保存] のセットアップ**]] リンクをクリックします。
   - b. [[**USB への保存の有効化**]] チェックボックスをオンにします。
   - c. ページ下端にある [[**適用**]] をクリックします。

プリンタのコントロール パネルでデフォルトのスキャン/送信設定を変更

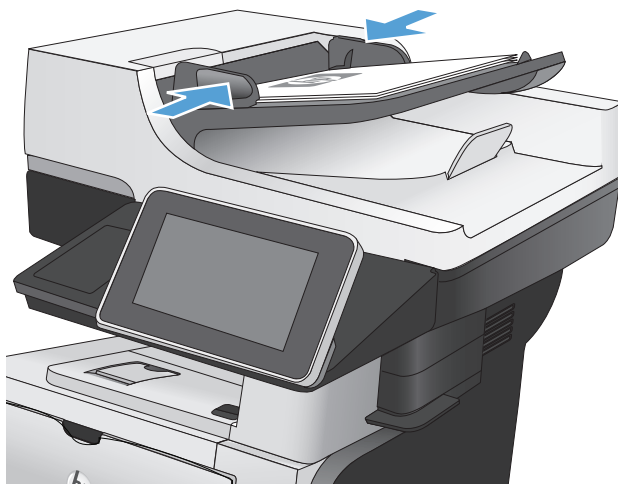
1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. [スキャン/デジタル送信設定] メニューを開きます。

3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。

4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開き、設定を行います。[保存] ボタンをタッチして設定内容を保存します。

スキャンした文書をネットワーク フォルダに保存する

ファイルをスキャンし、それをネットワークのフォルダに保存できます。この機能は次のオペレーティング システムでサポートされています。

- Windows Server 2003 (64 ビット)
- Windows Server 2008 (64 ビット)
- Windows XP (64 ビット)
- Windows Vista (64 ビット)
- Windows 7 (64 ビット)
- Novell v5.1 以降 (クイック セット フォルダにのみアクセス可能)

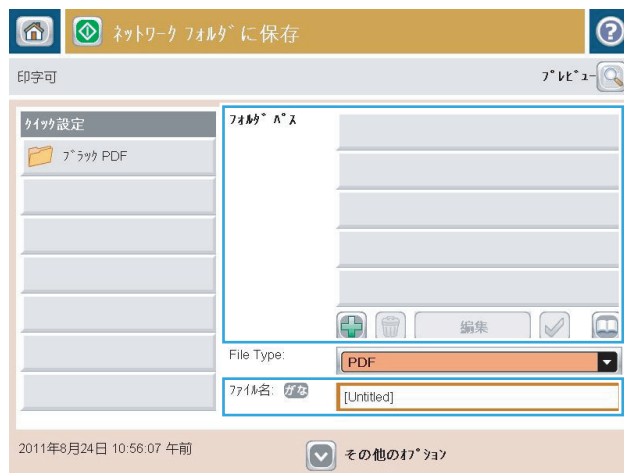
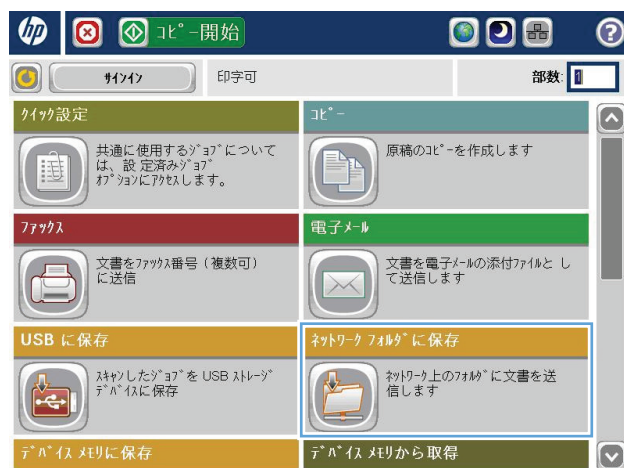
注記： この機能を使用するには、サインインすることを求められることがあります。

システム管理者は HP 内蔵 Web サーバーを使用して、クイック セット フォルダをあらかじめ定義することができます。ユーザーは、別のネットワーク フォルダへのパスを入力することもできます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、ネットワーク フォルダに保存 ボタンをタッチします。

   注記： プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. 作成済みのジョブのいずれかを使用するには、クイック セット リストでいずれかの項目を選択します。

4. ジョブを新規に作成するには、[ファイル名：] フィールドにファイル名を入力し、[フォルダ パス] フィールドにネットワーク フォルダへのパスを入力します。パスの書式は次のとおりです。

   \\path\path

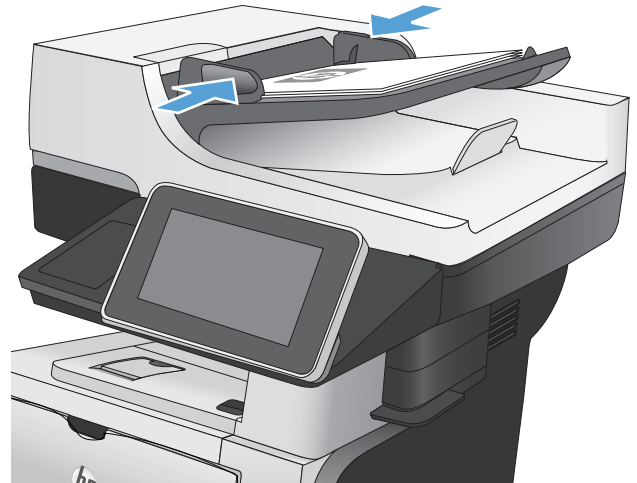
5. 文書に関する設定を行うには、[その他のオプション] ボタンをタッチします。

6. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ] ボタンをタッチします。

スキャンした文書をプリンタのメモリ内のフォルダに保存する

の手順に従って、文書をスキャンしてプリンタ内に保存します。これにより、いつでもコピー文書をプリントできます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[デバイス メモリに保存] ボタンまでスクロールしてタッチします。

   注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. 既存フォルダを選択するか、または、[New Folder (新規フォルダ)] ボタンをタッチして新規フォルダを作成します。

4. [ファイル名：] フィールドにファイル名を入力します。

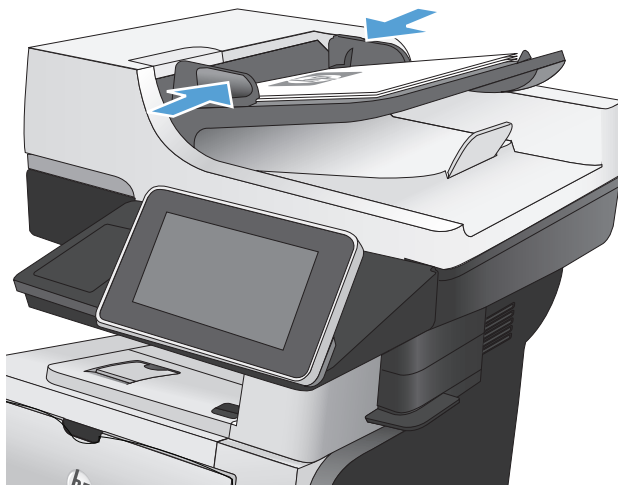
5. 文書に関する設定を行うには、[その他のオプション] ボタンをタッチします。

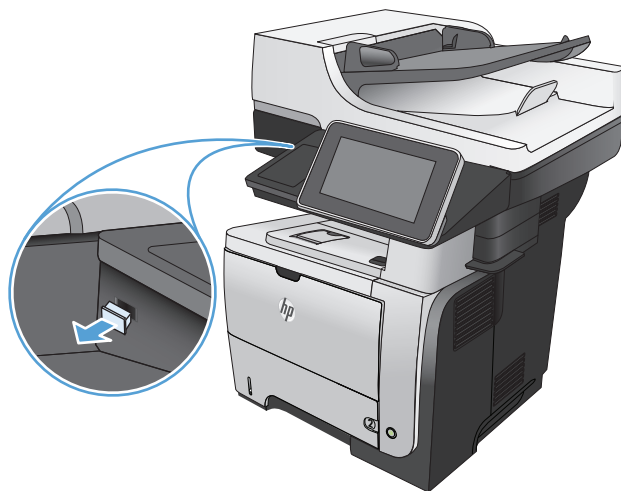
6. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

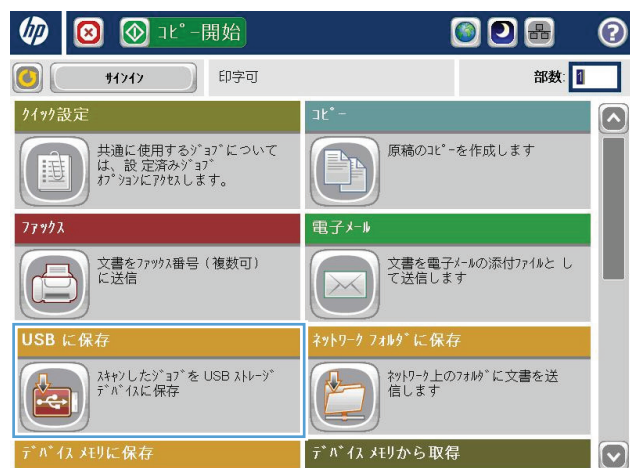
スキャンした文書を USB フラッシュ ドライブに保存する

ファイルをスキャンし、USB フラッシュ ドライブのフォルダに保存できます。

注記： この機能を使用するには、サインインすることを求められることがあります。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. USB フラッシュ ドライブをプリンタのコントロール パネルの左側にある USB ポートに挿入します。

   注記： USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。

3. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[USB に保存] ボタンまでスクロールしてタッチします。

   注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

4. リストでいずれかのフォルダを選択するか、または、[New Folder (新規フォルダ)] ボタンをタッチして USB フラッシュ ドライブ上にフォルダを新規に作成します。

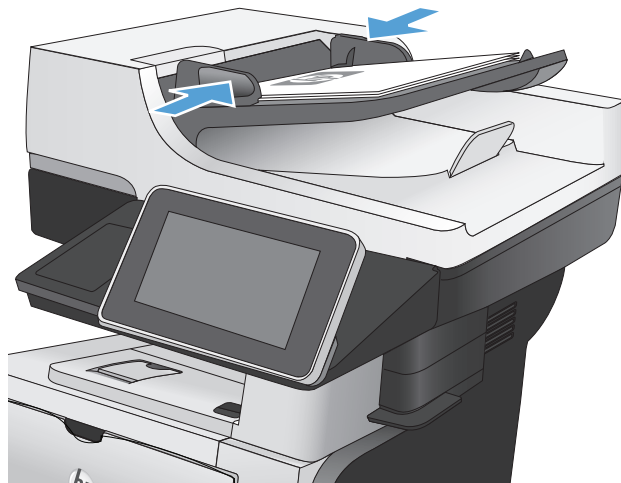
5. [ファイル名 :] フィールドにファイル名を入力します。[OK] ボタンをタッチします。[File Type (ファイル タイプ)] ドロップダウン リストからファイル タイプを選択します。[OK] ボタンをタッチします。

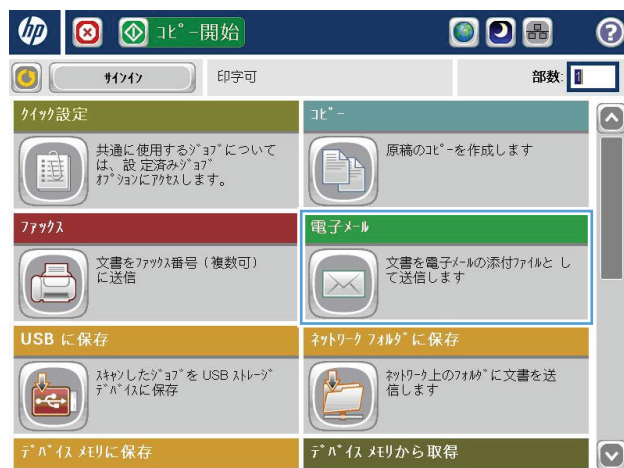
6. 文書に関する設定を行うには、[その他のオプション] ボタンをタッチします。

7. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

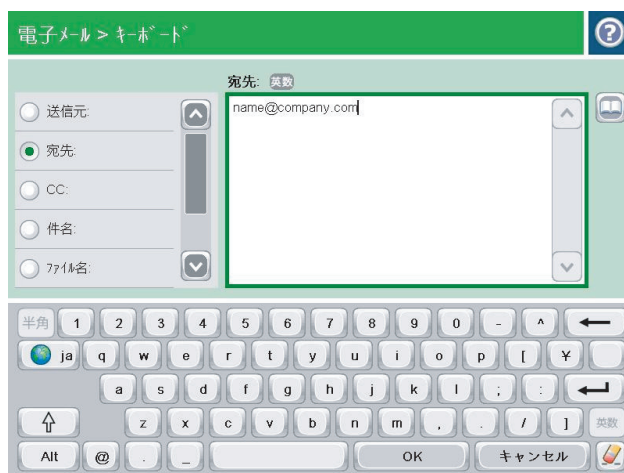
注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ] ボタンをタッチします。

スキャンした文書を 1 つ以上の電子メール アドレスに送信

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、電子メール ボタンをタッチします。

   注記： プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. [宛先] フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。

   注記： プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が [送信元：] フィールドに表示されることがあります。フィールドに表示された情報は変更できません。

4. 複数の電子メール アドレスに送信する場合は、アドレス間をセミコロンで区切るか、または各アドレスの入力後にタッチスクリーン キーパッドの Enter ボタンをタッチします。

5. フィールドにタッチし、タッチスクリーン キーパッドを使用して、[CC :]、[件名 :]、および [ファイル名 :] フィールドに情報を入力します。

6. 文書に関する設定を変更するには、[その他のオプション] ボタンをタッチします。

7. 両面印刷文書を送信する場合は、[元の文書の面] (原稿の面) メニューを選択し、[両面] を選択します。OK ボタンをタッチします。

8. スタート ボタンをタッチして送信を開始します。

   注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ] ボタンをタッチします。

9. 別の電子メール ジョブをセットアップするには、[ステータス] 画面の OK ボタンをタッチします。

アドレス帳を使って電子メールを送信

受信者のリストに電子メールを送信するには、アドレス帳を使用します。プリンタの設定に基づいて、次のアドレス帳表示オプションのうち 1 つ以上が表示されます。

- [すべての連絡先] : 送信可能なすべての連絡先が一覧表示されます。
- [担当者] : 自分のユーザー名に関連付けられているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

  注記： [担当者] を選択してその内容を表示するには、プリンタにサインインする必要があります。

- [Local Contacts (ローカル連絡先)] : プリンタのメモリに保存されているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

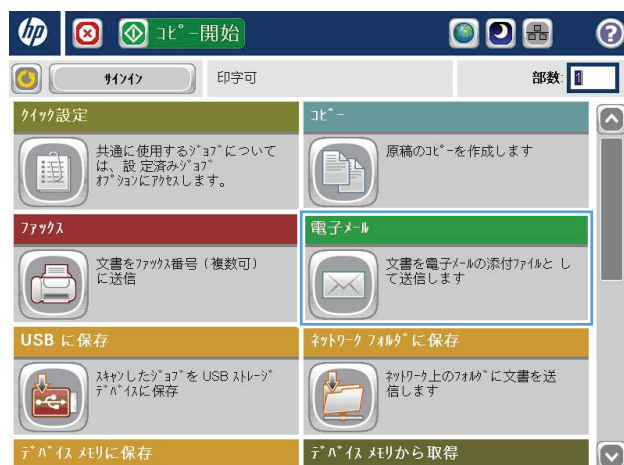
プリンタのコントロール パネルで連絡先をアドレス帳に追加する

プリンタにサインインしている場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

プリンタにサインインしていない場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

注記： HP 内蔵 Web サーバを使用してアドレス帳を作成および管理することもできます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[電子メール] ボタンをタッチします。

   注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

2. [宛先：] フィールドの横にあるアドレス帳ボタン アドレス帳 をタッチして、[アドレス帳] 画面を開きます。

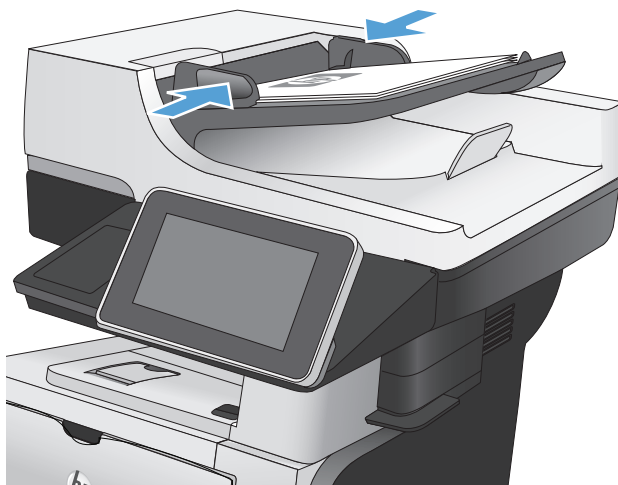
3. 画面の左下隅にある 追加 をタッチします。

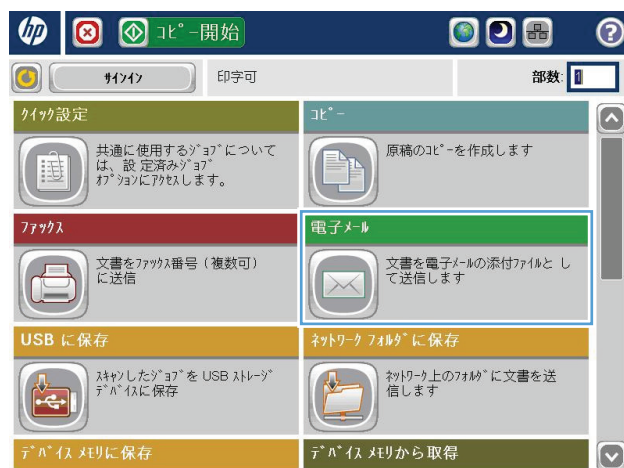
4. [名前] フィールドに連絡先名を入力します。

5. メニュー リストで [E-mail Address (電子メール アドレス)] を選択し、連絡先の電子メール アドレスを入力します。

[OK] ボタンをタッチし、連絡先をリストに追加します。

アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[電子メール] ボタンをタッチします。

注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

3. [宛先：] フィールドの横にあるアドレス帳ボタン アドレス帳 をタッチして、[アドレス帳] 画面を開きます。

4. ドロップダウン リストで、使用するアドレス帳ビューを選択します。

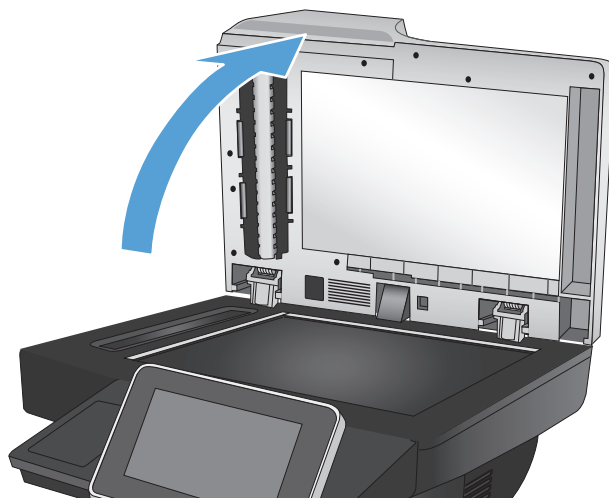
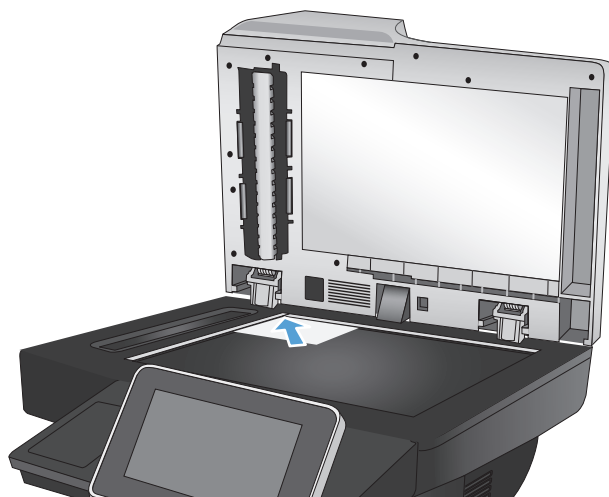
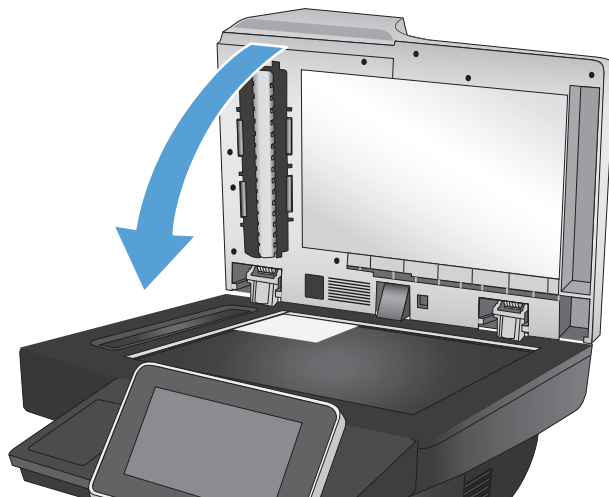
5. 連絡先のリストで名前を選択し、右向き矢印ボタン アドレス帳 をタッチし、その名前を受信者リストに追加します。

   受信者ごとにこのステップを実行した後、[OK] ボタンをタッチします。

6. [スタート] ボタンをタッチして送信を開始します。

   注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ] ボタンをタッチします。

写真をスキャンする

1. スキャナ カバーを開きます。

2. 写真の左上角をスキャナのガラス板の左上角に合わせ、下向きにしてのせます。

3. スキャナ カバーを静かに閉じます。

4. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、次のいずれかのスキャン/送信機能ボタンをタッチします。
   - ネットワーク フォルダに保存
   - デバイス メモリに保存
   - USB に保存
5. 既存フォルダを選択するか、または、[New Folder (新規フォルダ)] ボタンをタッチして新規フォルダを作成します。
6. [ファイル名：] フィールドにファイル名を入力します。
7. 画面下部にある [その他のオプション] ボタンをタッチします。
8. [テキスト/画像の最適化] ボタンをタッチします。
9. [写真] を選択し、[OK] ボタンをタッチします。
10. スタート ボタンをタッチします。

注記： これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

8 ファックス

ファックスの必須設定の指定

ファックス機能を利用するには、事前に特定の設定を指定しておく必要があります。これらの設定を指定していない場合、ファックス アイコンが表示されません。この設定には次のものがあります。

- 国/地域
- 日付/時刻
- 会社名
- ファックス番号
- プレフィックスのダイアル (オプション)

この情報はファックス ヘッダーに使用され、すべての送信ファックスに印刷されます。

注記： 初めてファックス アクセサリを取り付けたときに製品からこうした設定の一部が読み取られて、値が既に設定されている場合があります。値を確認して、それらの値が正しいことを確かめます。

注記： 米国とその他多くの国/地域では、日付、時刻、国/地域、電話番号、および会社名を設定することがファックスの法的な要件になっています。

ファックス設定ウィザード

ファックス設定ウィザードの順を追った手順に従って、ファックス機能を使用するために必要なファックス設定を行うことができます。設定を行っていない場合、ファックス機能は使用できません。

ファックス アクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入するときは、次の手順を実行してファックス設定ウィザードにアクセスします。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[初期セットアップ] ボタンをタッチします。
2. [ファックス設定ウィザード] メニューをタッチします。
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要な設定を行います。
4. ファックス設定ウィザードが完了したら、[初期セットアップ] ボタンを非表示にするオプションが [ホーム] 画面に表示されます。

コントロール パネルによる初期設定の*後に*ファックス設定ウィザードにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定

- ファックス送信設定
- ファックス設定ウィザード

3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要な設定を行います。ファックスのセットアップが完了しました。

注記： コントロール パネルでファックス設定ウィザードを使用して指定した設定は、HP 内蔵 Web サーバで行った設定よりも優先します。

注記： [ファックス設定] メニューがメニュー リストに表示されない場合は、LAN ファックスまたはインターネット ファックスが有効になっている可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを有効にすると、アナログ ファックス アクセサリが無効になり、[ファックス設定] メニューは表示されません。LAN ファックス、アナログ ファックス、またはインターネット ファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LAN ファックスが有効なときにアナログ ファックスを使用する場合は、HP MFP Digital Sending ソフトウェア設定ユーティリティまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して LAN ファックスを無効にします。

日付と時刻の設定または確認

ファックス アクセサリの日付と時刻の設定は、プリンタの日付と時刻の設定と同じ値です。ファックス設定ウィザードを使用してこの情報を指定するか、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 日付/時刻の設定
   - 日付/時刻
3. ロケールの正しいタイム ゾーン設定をタッチします。
4. [月] ドロップダウン メニューをタッチして、月を選択します。
5. [日付] ドロップダウン メニューの横のボックスをタッチして、キーパッドから年月日を入力します。
6. [時刻] 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドから時間および分を入力し、[午前] または [午後] ボタンをタッチします。
7. 必要に応じて、[夏時間の調整] 機能をタッチします。
8. [保存] ボタンをタッチして設定を保存します。

日付/時刻形式を設定または確認

ファックス アクセサリの日付/時刻の形式の設定は、プリンタの日付/時刻の形式の設定と同じです。ファックス設定ウィザードを使用してこの情報を指定するか、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 日付/時刻の設定
   - 日付/時刻 - 形式
3. [日付形式] オプションをタッチします。
4. [時刻形式] オプションをタッチします。
5. [保存] ボタンをタッチして設定を保存します。

ファックス ダイアル設定の指定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - ファックス送信設定
   - ファックス ダイアル設定

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックス ダイアル音量	ファックスの送信時にプリンタのダイヤル音量レベルを設定するには、[ファックス ダイアル音量] 設定を使用します。
ダイアル モード	[ダイアル モード] 設定では、 使用するダイアル タイプをトーン (プッシュホン) またはパルス (ダイアル式電話) のいずれかに設定します。
Fax Send Speed (ファックス送信速度)	[Fax Send Speed (ファックス送信速度)] 設定では、ファックス送信時のアナログ ファックス モデムのモデム ビット レート (ビット/秒) を設定します。 ● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600 bps ● 標準 - v.17/最大 14,600 bps ● 低速 - v.29/最大 9,600 bps
リダイアルの間隔	[リダイアルの間隔] 設定では、ダイアルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイアル間隔を分単位で選択します。 注記： [通話中の場合のリダイアル] と [無応答時のリダイアル回数] を両方ともオフに設定すると、コントロール パネルにリダイアル メッセージが表示されます。このエラーは、ファックス アクセサリが番号をダイアルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックス アクセサリはリダイアル設定に関係なくリダイアルを自動的に 3 回試行します。このリダイアル操作中に、リダイアル中であることを示すメッセージがコントロール パネルに表示されます。
エラー時のリダイヤル	[エラー時のリダイヤル] 機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイヤル回数を設定します。
通話中の場合のリダイアル	[通話中の場合のリダイアル] 設定では、通話中の場合にファックス アクセサリがリダイアルを行う回数 (0 ～ 9) を選択します。リダイアルの間隔は [リダイアルの間隔] 設定で設定します。
無応答時のリダイアル回数	[無応答時のリダイアル回数] 設定では、ダイアルした番号に応答がない場合にファックス アクセサリがリダイアルを行う回数を選択します。リダイアルの回数は、国/地域の設定に応じて 0 ～ 1 (米国で使用) または 0 ～ 2 のいずれかです。リダイアルの間隔は [リダイアルの間隔] 設定で設定します。

メニュー項目	説明
ダイアル トーンを検出	[ダイアル トーンを検出] 設定では、ファックスを送信する前にダイアル トーンを確認するかどうかを決定します。
プレフィックスのダイアル	[プレフィックスのダイアル] 設定では､ダイアル時の局番 (外線発信時の｢9｣など) を入力できます。ダイアル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。

ファックス送信設定の指定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - ファックス送信設定
   - 全般的なファックス送信設定

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックス番号の確認	[ファックス番号の確認] 機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を 2 回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。
PC ファックス送信	PC からファックスを送信するには、[PC ファックス送信] 機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効です。
ファックス ヘッダ	[ファックス ヘッダ] 機能を使用して、先頭にヘッダーを付加して内容を下に下げるか、前のヘッダーにヘッダーをオーバーレイするかを設定します。
JBIG 圧縮	[JBIG 圧縮] 機能を有効にすると、ファックスの伝送時間を短縮して電話料金を削減できるので便利です。ただし、[JBIG 圧縮] 機能を使用すると、旧式のファックス装置と通信するときに互換性の問題が発生する場合があります。このような場合は無効にする必要があります。 **注記:** [JBIG 圧縮] 機能を使用できるのは、送信側と受信側の両方がこの設定に対応している場合に限られます。
エラー修正モード	通常、ファックス アクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。[エラー修正モード] 設定がオンになっている場合にファックス アクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所の再送信が要求されます。 [エラー修正モード] 機能は、デフォルトで有効です。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。 **注記:** 一部の VoIP プロバイダは、[エラー修正モード] 設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。

ファックス請求書コードの設定

請求書コード設定が有効な場合は、ファックスの送信時に番号の入力を要求するプロンプトが表示されます。この番号が請求書コード レポートに記載されます。請求書コード レポートを確認するには、レポートを印刷するか、アプリケーションを使用してクエリを実行します。

デフォルトでは、請求コードが無効になっています。請求コードを有効にするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - ファックス送信設定
   - 請求書コード
3. [Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] をタッチして、請求コードを有効にします。

   注記： 請求コードを無効にするには、[Enable Billing Codes (請求コードを有効化)] 機能の選択を解除し、[保存] ボタンをタッチして、残りの手順をスキップします。

   ユーザーが請求コードを編集できるようにするには、[請求書コードの編集を許可] ボックスを選択します。

4. [Default Billing Code (デフォルトの請求コード)] フィールドをタッチして、キーボードを開きます。
5. 請求コードを入力し、[OK] ボタンをタッチします。
6. [Minimum Length (最小桁数)] フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。
7. 請求コードに必要な最小桁数を入力して、[OK] ボタンをタッチします。
8. [保存] ボタンをタッチします。

ファックス送信ジョブのデフォルト オプションの設定

注記： デフォルト ジョブ オプション設定は、すべてのファックス方式 (アナログ、LAN、インターネット ファックス) で共有されます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - デフォルト ジョブ オプション

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
解像度	ファックス送信側の解像度設定によって、ファックス受信側でサポートされる最大解像度が決まります。ファックス アクセサリは、送信側と受信側のファックス装置に共通する最も高い値 (この設定に指定された上限値) の解像度を使用します。 注記： 幅が 21.25 cm (8.5 インチ) より広いファックスは自動的に標準または高画質で送信され、通話時間が短縮されます。 注記： 解像度が高いほど伝送時間が長くかかります。 注記： LAN ファックスの解像度設定は、ベンダーによってさまざまであり、示されている設定と異なる場合があります。
元の文書の面	[元の文書の面] 機能を使用して、[片面] または [両面] の原稿を選択します。
通知	[通知] 機能では、送信ファックスのステータスをいつ、どのように通知するかを選択します。この設定は、現在のファックスにのみ適用されます。設定を永久的に変更するには、デフォルトの設定を変更します。
内容の向き	ファックスの内容をページ上にどのように配置するかを設定するには、[内容の向き] 機能を使用します。片面ページの場合は、[Portrait] (縦) (短辺が上、デフォルトの設定) または [Portrait] (横) (長辺が上) を選択します。両面ページの場合は、[製本スタイル] (短辺が上) または [綴込みスタイル] (長辺が上) を選択します。
元のサイズ	ファックスの内容を原稿のサイズに合わせるには、[元のサイズ] 機能を使用します。
イメージ調整	[イメージ調整] 機能を使用して、[濃さ]、[コントラスト]、[背景のクリーンアップ]、または [鮮明度] 設定を調整します。 場合により、グレーの背景が原因でファックスの送信時間が長くなることがあります。 注記： [デフォルト] ボタンをタッチして、鮮明度の設定を出荷時の設定にリセットします。

メニュー項目	説明
テキスト/画像の最適化	原稿と最も一致するファックス出力を生成するには、[テキスト/画像の最適化] 機能を使用します。グラフィックスや写真をテキスト モードで送信すると、イメージの画質は低下します。
ジョブ作成	複数の原稿を 1 つのファックス ジョブにまとめるには、[ジョブ作成] 機能を使用します。
空白のページの削除	ファックスで空白ページが印刷されないようにするには、[空白のページの削除] 機能を使用します。

ファックス受信設定の指定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - ファックス受信セットアップ

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
呼び出し音量	[呼び出し音量] ドロップダウン メニューをタッチして、呼び出し音量の設定を調整します。
応答するまでの呼び出し回数	[応答するまでの呼び出し回数] の設定では、ファックス アクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。 注記：　[応答するまでの呼び出し回数] 設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、国/地域によって異なります。[応答するまでの呼び出し回数] オプションの範囲は、国/地域に従って制限されます。 ファックス アクセサリの応答で問題が発生しており、[応答するまでの呼び出し回数] が **1** に設定されている場合は、**2** に設定してみてください。
Fax Receive Speed (ファックス受信速度)	[Fax Receive Speed (ファックス受信速度)] ドロップダウン メニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。 ● 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600 bps ● 標準 - v.17/最大 14,600 bps ● 低速 - v.29/最大 9,600 bps
呼び出し間隔	[呼び出し間隔] 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し間隔の値を入力し、[OK] ボタンをタッチします。呼び出し間隔のデフォルト設定は 600 ms です。
呼び出し回数	[呼び出し回数] 見出しの下のボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼出し音の周波数の値を入力し、[OK] ボタンをタッチします。呼出し音の周波数のデフォルト設定は 68 Hz です。これにより、最大 68 Hz の呼出し音を検出できます。

ファックス印刷スケジュールの使用

注記： ファックス印刷のスケジュール設定を有効にする前に、スケジュールを作成する必要があります。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - ファックス印刷スケジュール
3. [ファックス印刷スケジュールの使用] オプションをタッチします。
4. [Schedule (スケジュール)] ボタンをタッチします。
5. [ファックス印刷モード] ボタンをタッチします。
6. [毎週のファックス イベントをスケジュール] 画面を開くには、緑色のプラス記号をタッチします。
7. [イベント タイプ] 見出しの下のオプションを選択します。
   - Print incoming faxes (受信したファックスをプリント)
   - Store incoming faxes (受信したファックスを保存)
8. [時刻] フィールドをタッチしてキーパッドを開き、受信ファックスを印刷または保存する予定の時間と分の値を入力します。
9. ファックス印刷スケジュールを適用する日の [イベントの日] ボタンをタッチします。
10. [OK] ボタンをタッチします。
11. [保存] ボタンをタッチして、ファックス印刷スケジュールを保存します。
12. [保存] ボタンをタッチして、ファックス印刷スケジュールを有効にします。

    注記： 1 日に 1 つのファックス印刷スケジュールしか適用できません。

着信ファックスのブロック

ファックスのブロック設定を使用して、ブロック対象電話番号のリストを作成します。ブロック対象の電話番号から送信されたファックスを受信した場合、ファックスは印刷されず、すぐにメモリから削除されます。

ブロック対象ファックス リストの作成

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - ブロックするファックス番号
3. [ブロックするファックス番号] フィールドをタッチして、キーボードを表示します。
4. 番号を入力し、[OK] ボタンをタッチします。
5. 緑色の矢印をタッチして、その番号を [ブロックするファックス番号] リストに移動します。

   注記： ブロック対象のファックス番号を追加するには、ステップ 3 ～ 5 を繰り返します。

6. [保存] ボタンをタッチして、ブロック対象のファックス番号リストを保存します。

ブロック対象のファックス リストから番号を削除

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - ブロックするファックス番号
3. [ブロックするファックス番号] リストから削除する番号をタッチし、[削除] ボタンをタッチした後、[保存] ボタンをタッチします。
4. [OK] ボタンをタッチして、番号の削除を確認します。
5. ステップ 3 と 4 を繰り返して [ブロックするファックス番号] リストからさらに番号を削除するか、[すべて削除] ボタン、[保存] ボタンの順にタッチして [ブロックするファックス番号] リストから一度にすべての番号を削除します。

ファックス受信ジョブのデフォルト オプションの設定

注記： デフォルト ジョブ オプション設定は、すべてのファックス方式 (アナログ、LAN、インターネット ファックス) で共有されます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - デフォルト ジョブ オプション

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
通知	[通知] 設定では、受信ファックスのファックス コール レポートをいつ印刷するかを指定します。
スタンプ済み受信ファックス	[スタンプ済み受信ファックス] 設定では、受信ファックスのタイム スタンプを有効または無効にします。スタンプでは、着信したページごとに日付、時刻、電話番号、およびページ番号が印刷されます。
用紙の大きさに合わせる	ファックスを印刷するページ サイズを選択するときは、利用可能なサイズから目的のサイズに最も近いページ サイズが自動的に決定されます。ページに収める設定が有効になっており、受信した画像がそのページ サイズよりも大きい場合は、画像がページに収まるように縮小されます。この設定が無効の場合、ページよりも大きい着信画像はページをまたいで分割されます。
用紙の選択	[用紙の選択] 機能を使用して、ファックスの印刷に使用するトレイを指定します。
面	ファックスの片面出力または両面出力を指定するには、[面] 機能を使用します。

ファックス アーカイブおよび転送

指定した電子メール アドレスに対するすべての受信ファックス、すべての送信ファックス、または
その両方のアーカイブ コピーを保存するには、ファックス アーカイブ機能を使用します。

すべての受信ファックス、すべての送信ファックス、またはその両方を別のファックス番号に転送す
るには、ファックス転送機能を使用します。ファックス転送機能が有効になっていると、受信側のプ
リンタはファックスを印刷し、ファックス転送番号に対してファックスの転送も行います。

注記: [電子メール アドレスにアーカイブする] 機能を使用するには、本製品の SMTP サーバを設
定して、サーバが応答している必要があります。HP 内蔵 Web サーバーを使用して、SMTP サーバ
を設定します。**[電子メール セットアップ]** 設定は **[スキャン/デジタル送信]** タブにあります。

ファックスのアーカイブの有効化

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチしま
す。

2. 以下のメニューを開きます。

   - ファックス設定
   - Fax Archive and Forwarding(ファックスのアーカイブと転送)

3. [Enable Fax Archiving (ファックス アーカイブを有効化)] ボックスをタッチします。

4. [Type of Fax Job to Archive (アーカイブするファックス ジョブの種類)] ドロップダウン メニ
ューから次のいずれかのオプションをタッチします。

   - Send and receive (送信および受信) (デフォルト)
   - Send only (送信のみ)
   - Receive only (受信のみ)

5. [Fax Archiving E-mail Address (ファックス アーカイブ先電子メール アドレス)] フィールドを
タッチして、キーパッドを開きます。

6. ファックスの転送先電子メール アドレスを入力し、[OK] ボタンをタッチします。

7. [保存] ボタンをタッチします。

ファックスの転送の有効化

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチしま
す。

2. 以下のメニューを開きます。

   - ファックス設定
   - Fax Archive and Forwarding(ファックスのアーカイブと転送)

3. [Enable Fax Forwarding (ファックス転送を有効化)] ボックスをタッチします。

4. [Type of Fax Job to Forward (転送するファックス ジョブの種類)] ドロップダウン メニューから次のいずれかのオプションをタッチします。

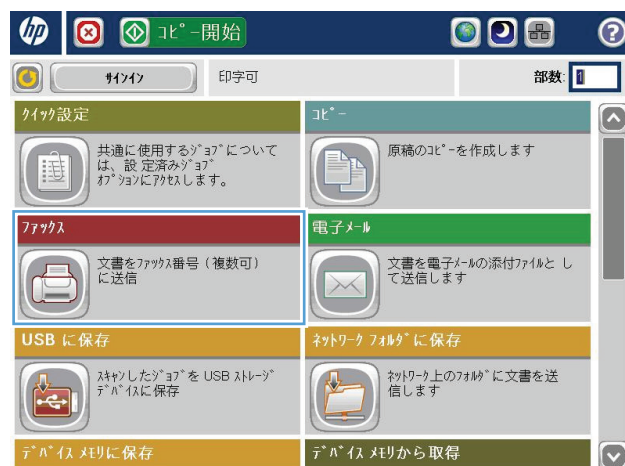
   - Send and receive (送信および受信)
   - Send only (送信のみ)
   - Receive only (受信のみ) (デフォルト)

5. [ファックス転送番号] フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

6. ファックスの転送先番号を入力し、[OK] ボタンをタッチします。

7. [保存] ボタンをタッチします。

短縮ダイヤル リストの作成

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンをタッチします。

2. [短縮ダイアル] ボタンをタッチして、[短縮ダイアル] 画面を表示します。

3. 割り当てられていない [ワンタッチ短縮ダイアル] 番号をタッチします。

4. [短縮ダイヤル名] フィールドをタッチして、キーボードを表示します。

5. 短縮ダイヤルの名前を入力します。

6. 短縮ダイアルにファックス番号を入力します。

   注記：　短縮ダイヤルのファックス番号をさらに入力するには、画面上で前に入力したファックス番号の最後の数字の右側をタッチします。カーソルが表示されたら、Enter キーをタッチして、カーソルを次の行に移動させます。この手順を繰り返して、短縮ダイアルのすべての番号を入力します。

   [OK] ボタンをタッチします。

7. 選択した [ワンタッチ短縮ダイアル] 番号の横に、名前およびファックス番号が表示されます。

   [OK] ボタンをタッチして、[ファックス] 画面に戻ります。

既存の短縮ダイヤル リストへの番号の追加

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [短縮ダイヤル] ボタンをタッチして、[短縮ダイアル] 画面を表示します。
3. 編集するリストのワンタッチ短縮ダイアル番号をタッチします。
4. [短縮ダイヤル名] ボックスで下向き矢印をタッチして、ドロップダウン メニューを開きます。
5. [ファックス番号] 項目をタッチします。
6. 短縮ダイヤル名のファックス番号を追加するには、画面上でリスト末尾にあるファックス番号の最後の数字の右側をタッチします。カーソルが表示されたら、Enter キー をタッチして、カーソルを次の行に移動した後、ファックス番号を入力します。
7. [OK] ボタンをタッチして、[短縮ダイヤル] 画面に戻ります。
8. [OK] ボタンをタッチして、[ファックス] 画面に戻ります。

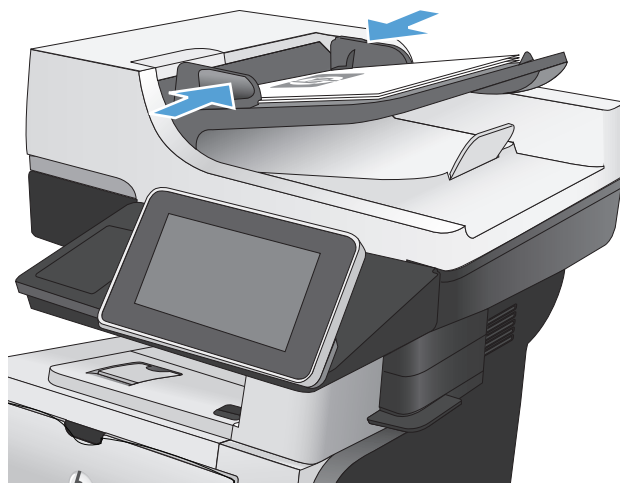
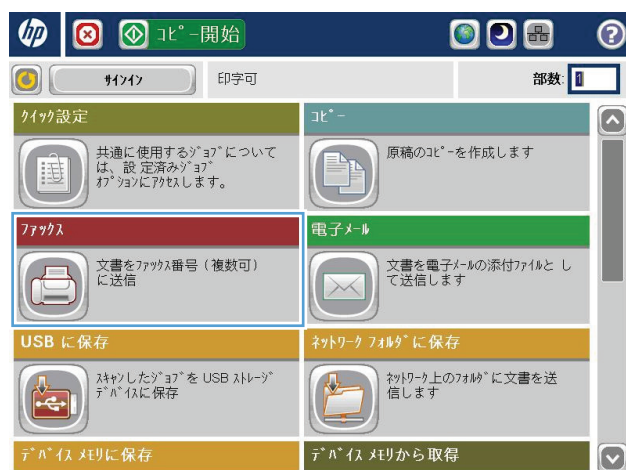
短縮ダイヤル リストの削除

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [短縮ダイヤル] ボタンをタッチして、[短縮ダイアル] 画面を表示します。
3. 削除するリストの [ワンタッチ短縮ダイアル] 番号をタッチします。
4. [削除] ボタンをタッチします。
5. [○] ボタンをタッチして、短縮ダイヤル リストの削除を確認し、[ファックス] 画面に戻ります。

短縮ダイアル リストからの 1 つの番号の削除

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [短縮ダイヤル] ボタンをタッチして、[短縮ダイアル] 画面を表示します。
3. リストのワンタッチ短縮ダイアル番号をタッチして、キーボードを開きます。
4. [短縮ダイヤル名] ボックスで下向き矢印をタッチして、ドロップダウン メニューを開き、[ファックス番号] オプションをタッチします。
5. ファックス番号のリストをスクロールして、削除するファックス番号の最後の桁の右側の画面をタッチします。Backspace キーを使用して、ファックス番号を削除します。
6. [OK] ボタンをタッチして、[短縮ダイヤル] 画面に戻ります。
7. [OK] ボタンをタッチして、[ファックス] 画面に戻ります。

手動番号入力によるファックス送信

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、ファックス ボタンをタッチします。ユーザー名とパスワードの入力が要求されることがあります。

3. [その他のオプション] ボタンをタッチします。設定が原稿の設定と一致していることを確認します。すべての設定が完了したら、上向き矢印をタッチしてメインの [ファックス] 画面までスクロールします。

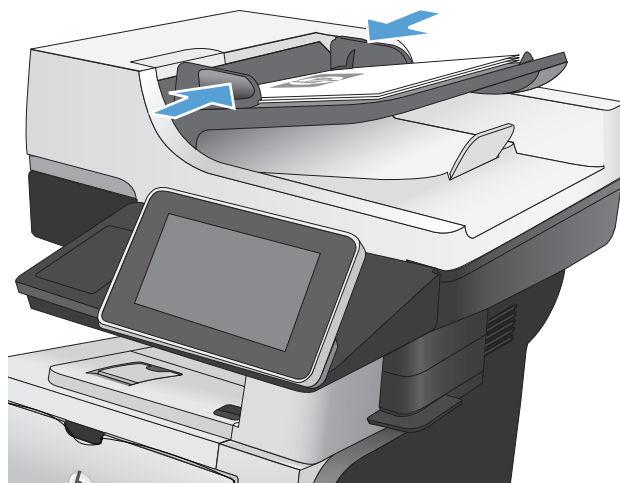
4. [ファックス番号] フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

5. 電話番号を入力し、OK ボタンをタッチします。

6. スタート ボタンをタッチして、ファックスを送信します。

注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ ?] ボタンをタッチします。

短縮ダイアルを使用してファックスを送信

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。

2. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、ファックス ボタンをタッチします。

3. 使用する短縮ダイヤル名の番号ボタンをタッチします。[ファックス] 画面の [ファックス受信者] セクションに、短縮ダイヤル名が表示されます。

4. スタート ボタンをタッチして、ファックスを送信します。

注記： 画面の右上隅にある [プレビュー] ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にある [ヘルプ ?] ボタンをタッチします。

名前による短縮ダイヤル リストの検索

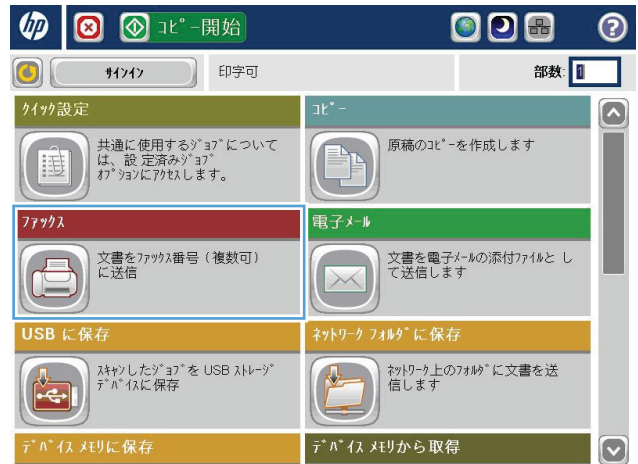
注記： 短縮ダイヤルの一意の名前が分からない場合は、文字を入力することによってリストの一部を選択します。たとえば、N の文字で始まる短縮ダイヤル名を表示するには、「N」と入力します。一致するエントリがない場合は、N に最も近いエントリの検索結果が表示される前に、メッセージが表示されます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンをタッチします。
2. 検索ボタンをタッチします。このボタンは、虫眼鏡のような外観で、[短縮ダイアル] ボタンの右側にあります。
3. 検索する短縮ダイヤル名の最初の数文字を入力します。一致するものが見つかると、検索画面の一番上のリストに表示されます。必要に応じて、スクロールしてすべてのエントリを表示するか、さらに数文字を入力して検索を絞り込みます。
4. 適切な名前をリストから選択し、[OK] ボタンをタッチします。メインのファックス画面の短縮ダイヤル リストに、番号リスト内で選択したエントリが表示されます。
5. 短縮ダイヤル番号をタッチして受信者リストに追加します。
6. これを選択するか、必要であればさらに名前を検索します。

ファックス アドレス帳の番号を使用したファックスの送信

ファックス アドレス帳機能を使用すると、プリンタにファックス番号を保存できます。

また、Microsoft® Exchange 連絡先リストをプリンタ上で有効にしてファックス アドレス帳に表示することもできます。

1. プリンタのコントロール パネルの ホーム画面で、[ファックス] ボタンをタッチします。

2. [アドレス帳] アイコンをタッチして、[アドレス帳] 画面を表示します。

3. ドロップダウン メニューからファックス アドレス帳ソースを選択します。

4. 名前をタッチしてハイライトし、右矢印アイコンをタッチして、ハイライトされた名前を [ファックス受信者] セクションに移動します。

5. [OK] ボタンをタッチして、[ファックス] 画面に戻ります。

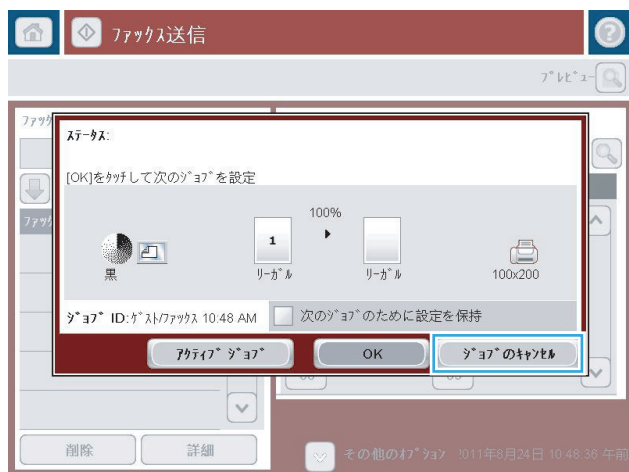
6. スタート ボタンをタッチして、ファックスを送信します。

ファックス アドレス帳の検索

アドレス帳の名前検索を実行するには、ファックス アドレス帳検索機能を使用します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンをタッチします。
2. [アドレス帳] ボタンをタッチします。
3. ファックス アドレス帳画面の上部にあるドロップダウン メニューで [すべての連絡先] または [Local Contacts (ローカル連絡先)] を選択します。
4. ドロップダウン メニューの横の検索アイコン (虫眼鏡) をタッチします。
5. キーボードで、名前の最初の数文字を入力すると、一致する受信者が表示されます。さらに数文字を入力すると、検索が絞り込まれます。名前を選択して、[OK] ボタンをタッチします。
6. 右矢印をタッチして、選択した名前を [ファックス受信者] リストに移動します。
7. [OK] ボタンをタッチして、[ファックス送信] 画面に戻ります。

ファックスのキャンセル

現在のファックス ジョブをキャンセルするには、ファックスのステータス画面の [ジョブのキャンセル] ボタンをタッチします。

ファックス レポート

この後のセクションでは、このプリンタで利用できるファックス レポートを示します。各レポートは、プリンタのコントロール パネルで印刷または表示できます。

このプリンタでは、次のファックス レポートを利用できます。

- ファックス使用状況ログ
- 請求書コード レポート
- ブロックされたファックス リスト
- 短縮ダイアル リスト
- ファックス コール レポート

次の手順を実行して、ファックス レポートを印刷または表示します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - レポート
   - ファックス レポート
3. 印刷/表示するログまたはレポートを選択します。
4. [印刷] または [表示] ボタンをタッチします。

ファックス使用状況ログ

このファックス使用状況ログには、次の情報が含まれています。

- プリンタで設定されたファックス ヘッダー情報。
- 各ファックス ジョブのジョブ番号。
- 送受信済みまたは送信失敗のファックスの日付と時刻。
- ファックス ジョブのタイプ (送信または受信)。
- 送信者の ID (可能な場合は電話番号)
- 通話時間 (オフフック時間)
- ページ数
- 結果 (送信成功、保留中、送信失敗。送信失敗にはエラーのタイプとコードを含む。)

データベースには最新の 500 件のファックス エントリが保存されます。データベースのファックス エントリには、任意のファックス セッションがエントリとして含まれます。たとえば、ファック

ス セッションは、送信済みファックス、受信ファックス、またはファームウェア アップグレードの可能性があります。レポートには、使用状況に応じて 500 件未満のエントリが記録されます。

記録のためにログを使用する場合は、定期的にログを印刷して、その後でログを削除します。

ファックス使用状況ログを削除するには、次の手順を実行します。

1. コントロール パネルで [管理] アイコンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス使用状況ログを削除する
3. [クリア] ボタンをタッチして、ファックス使用状況ログを削除します。

請求書コード レポート

請求書コード レポートは、正常に送信された最新の 500 件のファックスを請求書コードごとにリストしたものです。このレポートには次の情報が記載されています。

- 請求書コード番号
- 正常に送信されたすべてのファックスの日付と時刻
- ID 番号
- 通話時間 (オフフック時間)
- 送信ページ数
- 結果 (成功)

データベースには最新の 500 件のファックスが保存されます。記録のためにレポートを使用する場合は、定期的にレポートを印刷して、その後でレポートを削除します。

ブロック対象ファックス リスト レポート

ブロック対象ファックス リスト レポートには、ファックスの受信を拒否するように設定されたファックス番号のリストが含まれます。

短縮ダイアル リスト レポート

短縮ダイヤル リスト レポートには、短縮ダイヤル名に割り当てられているファックス番号がリストされます。

ファックス コール レポート

ファックス コール レポートは、最後に送受信されたファックスのステータスを示す簡単なレポートです。

9 プリンタの管理

IP ネットワークの設定

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. 設定ページを印刷し、IP アドレスを探します。
   - IPv4 を使用している場合、IP アドレスには数字のみが含まれます。形式は次のとおりです。

     `xxx.xxx.xxx.xxx`

   - IPv6 を使用している場合、IP アドレスは 16 進数の文字と桁の組み合わせです。次のような形式になります。

     `xxxx::xxxx:xxxx:xxxx:xxxx`

2. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力し、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
3. [**ネットワーキング**] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルの [管理] メニューを使用して、IPv4 アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ネットワーク設定
   - Jetdirect メニュー
   - TCP/IP
   - IPV4 設定
   - 設定方法
3. [手動] を選択し、[保存] ボタンをタッチします。
4. [手動設定] メニューを開きます。

5. [IP アドレス]、[サブネット マスク]、または [デフォルト ゲートウェイ] オプションをタッチします。

6. 最初のフィールドをタッチしてキーパッドを開きます。フィールドに正しい数字を入力して、[OK] ボタンをタッチします。

   このプロセスをフィールドごとに繰り返した後、[保存] ボタンをタッチします。

コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロール パネルの [管理] メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。

   - ネットワーク設定
   - Jetdirect メニュー
   - TCP/IP
   - IPV6 設定
   - アドレス
   - 手動設定
   - オン

   [オン] を選択し、[保存] ボタンをタッチします。

3. アドレスを設定するには、[アドレス] ボタンをタッチした後、フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。

4. キーパッドを使用してアドレスを入力し、[OK] ボタンをタッチします。

5. [保存] ボタンをタッチします。

HP 内蔵 Web サーバ

HP 内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使って、プリンタのステータスの確認、プリンタのネットワーク設定の構成、印刷機能の管理を行えます。HP 内蔵 Web サーバーを使用して実行できる機能の例を次に示します。

- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定の表示および変更
- プリンタのコントロール パネルのメニュー構成の表示および変更
- 内部ページの表示および印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows： Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X： Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux： Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11： Netscape Navigator 4.7

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

HP 内蔵 Web サーバの起動

1. 次の手順で、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を識別します。プリンタのコントロール パネルの [ホーム] 画面にネットワーク ボタンが表示されている場合は、そのボタンをタッチすると、アドレスが表示されます。そうでない場合は、次の手順に従ってプリンタの設定ページを印刷または表示します。

   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

   b. 以下のメニューを開きます。

   - レポート
   - 設定/ステータス ページ
   - プリンタ設定ページ

c. 印刷 または 表示 ボタンをタッチします。

d. Jetdirect ページで IP アドレスまたはホスト名を検索します。

2. お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

HP 内蔵 Web サーバーの機能

[情報] タブ

表 9-1 HP 内蔵 Web サーバーの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** リンクをクリックします。
[ジョブ ログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[プリンタ設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータス ページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。**[HP Instant Support]** リンク (HP 内蔵 Web サーバーのすべてのページにある **[その他のリンク]** 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、製品で使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、種類、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、**[デバイス情報]** タブの **[一般]** メニューをクリックします。
[コントロール パネルのスナップショット]	コントロール パネル ディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを表示します。印刷する項目を 1 つ以上選択してください。

[一般] タブ

表 9-2 HP 内蔵 Web サーバーの [一般] タブ

メニュー	説明
[コントロール パネルのカスタマイズ]	コントロール パネル ディスプレイにある機能の並べ替え、表示、非表示、およびデフォルト ディスプレイ言語の変更を行います。
[クイック セット設定]	プリンタのコントロール パネルのホーム画面にある [クイック セット] 領域で印刷可能なジョブを設定します。

表 9-2 HP 内蔵 Web サーバーの［一般］タブ（続き）

メニュー	説明
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告を設定します。
[コントロール パネル管理メニュー]	コントロール パネルの [管理] メニューのメニュー構造を表示します。 注記： この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、[管理] メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。
[自動送信]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メール アドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページの［**その他のリンク**］領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリント カートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバーの情報を表示する言語を設定します。
[日付と時刻]	日時を設定したり、ネットワーク タイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定できます。また、プリンタをスリープ モードから復帰させる操作を設定できます。
[バックアップと復元]	プリンタ データとユーザ データを格納するバックアップ ファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元できます。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタ機能を拡張できるサードパーティ製のソフトウェア プログラムをインストールします。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[クォータ サービスと統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

[[コピー/印刷]] (コピー/印刷) タブ

表 9-3 HP 内蔵 Web サーバの [[コピー/印刷]] タブ

メニュー	説明
[Retrieve from USB Setup (USB から取得セットアップ)]	コントロール パネルの [USB から取得] メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを格納する機能を有効または無効にし、ジョブ保存オプションを設定します。
[用紙の種類の調節]	特定の用紙タイプの使用時に印刷品質の問題が発生している場合、出荷時のデフォルト モード設定を無効にできます。

表 9-3 **HP 内蔵 Web サーバの [[コピー/印刷]] タブ(続き)**

メニュー	説明
[全般的な印刷設定]	コピー ジョブまたは受信ファックスなど、すべての印刷ジョブの設定を指定できます。
[コピー設定]	コピー ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[[スキャン/デジタル送信]] (スキャン/デジタル送信) タブ

表 9-4 **HP 内蔵 Web サーバの [[スキャン/デジタル送信]] タブ**

メニュー	説明
[アドレス帳]	電子メール アドレスを 1 つずつプリンタに追加したり、プリンタに保存された電子メール アドレスを編集します。また、**[インポート/エクスポート]** タブを使用すれば、頻繁に使用する電子メール アドレスの大きなリストを、1 つずつではなく一括でプリンタに転送することもできます。
[ネットワーク フォルダへのメール送信と保存のクイック設定ウィザード]	スキャンしたイメージが電子メール添付ファイルとして送信されるようにプリンタを設定します。 スキャンしたイメージがネットワーク フォルダ クイック セットに保存されるようにプリンタを設定します。クイック セットでは、ネットワーク上に保存されているファイルに簡単にアクセスできます。
[電子メール セットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用の電子メールのデフォルト設定を指定します。 • 送信メール (SMTP) サーバの設定 • 電子メール クイック セット ジョブのデフォルトの設定 • デフォルトのメッセージ設定 (「送信元」アドレス、件名など) • デジタル署名と暗号化の設定 • 電子メール通知の設定 • 電子メール ジョブのデフォルトのスキャン設定 • 電子メール ジョブのデフォルトのファイル設定
[[ネットワーク フォルダに送信] のセットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用のネットワーク フォルダを設定します。 • ネットワーク フォルダに保存されているクイック セット ジョブのデフォルトの設定 • 通知の設定 • ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定 • ネットワーク フォルダに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定

表 9-4 HP 内蔵 Web サーバの [[スキャン/デジタル送信]] タブ（続き）

メニュー	説明
[[USB に保存] のセットアップ]	以下をはじめとする、デジタル送信用の USB を設定します。 ● USB フラッシュ ドライブに保存されているクイック セット ジョブのデフォルトの設定 ● 通知の設定 ● USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのスキャン設定 ● USB フラッシュ ドライブに保存されているジョブのデフォルトのファイル設定
[OXPd : ワークフロー]	サードパーティ製のワークフロー ツールを使用します。
[デジタル送信ソフトウェア セットアップ]	オプションのデジタル送信ソフトウェアの使用に関連する項目を設定します。

[ファックス]タブ (ファックス モデルのみ)

表 9-5 HP 内蔵 Web サーバの [[ファックス]] タブ

メニュー	説明
[ファックス送信設定]	以下をはじめとする、ファックス送信を設定します。 ● 送信ファックスのデフォルトの共通設定 ● 内蔵ファックス モデムによるファックス送信のデフォルトの設定 ● LAN ファックス サービスの使用の設定 ● インターネット ファックス サービスの使用の設定
[短縮ダイアル]	ファックス短縮ダイヤル番号を管理します。電子メール アドレス、ファックス番号、ユーザー レコードなどを含む .CSV ファイルをインポートして、プリンタからアクセスできるようにすることもできます。また、プリンタに保持されている電子メール レコード、ファックス レコード、またはユーザー レコードを、コンピュータ上のファイルにエクスポートすることもできます。このファイルは、バックアップ データとして使用できます。また、このファイル内のレコードを別の HP プリンタにインポートすることができます。
[ファックス受信セットアップ]	受信ファックスに関するデフォルトの印刷オプション、および、ファックス印刷スケジュールを設定します。
[ファックスのアーカイブと転送]	ファックス アーカイブおよびファックス転送を有効または無効にし、それぞれの基本項目を設定します。 ● ファックス アーカイブとは、送受信ファックスのすべてのコピーを電子メール アドレスに送信する方法です。 ● ファックス転送とは、受信ファックスを別のファックス デバイスに転送する方法です。
[ファックス使用状況ログ]	このプリンタで送受信されたファックスが一覧表示されます。

[トラブルシューティング] タブ

表 9-6 HP 内蔵 Web サーバーの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[診断データの取得] 注記： この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ] タブ

表 9-7 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ] タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	プリンタの特定の機能の利用を制限できるように管理者パスワードを設定します。 PJL コマンドを処理するための PJL パスワードを設定します。 ファイル システム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。 コンピュータから直接印刷するための、コントロール パネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。 すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アクセス制御]	特定の個人またはグループに対してプリンタの機能の利用を設定します。また、ユーザー アカウントを設定し、各個人がプリンタにサインインする方法も選択します。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハード ドライブを設定および管理します。このプリンタには、セキュリティを最大にするための暗号化ハード ドライブが搭載されています。 プリンタのハード ドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[セルフ テスト]	セキュリティ機能が、目的のシステム パラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス] タブ

[HP Web サービス] タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

[ネットワーキング] タブ

プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合は、**[ネットワーキング]** タブを使用して、プリンタのネットワーク設定を指定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

[その他のリンク] リスト

注記： **[その他のリンク]** リストに表示するリンクを設定するには、**[一般]** タブの **[その他のリンクの編集]** メニューを使用します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 9-8 HP 内蔵 Web サーバーの [その他のリンク] リスト

メニュー	説明
[HP Instant Support]	問題の解決方法が掲載されている HP の Web サイトに接続します。
[サプライ品の購入]	HP SureSupply Web サイトに接続します。このサイトでは、HP 純正サプライ品 (例: トナー カートリッジ、用紙) の購入方法を確認できます。
[製品のサポート]	製品のサポート サイトに接続し、さまざまなヘルプ トピックを検索できます。

HP ユーティリティ (Mac OS X)

HP ユーティリティは、Mac OS X からプリンタにアクセスできるようにするソフトウェア プログラムです。

HP ユーティリティは、プリンタで USB ケーブルが使用されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP ユーティリティを開く

Finder を開き、[**アプリケーション**]、[**ユーティリティ**] の順にクリックし、[**HP ユーティリティ**] をクリックします。

HP ユーティリティが [**ユーティリティ**] リストに表示されない場合は、次の手順に従って開きます。

1. コンピュータで Apple メニューを開きます。[**システム環境設定**] メニューをクリックして、[**プリントとファクス**] アイコン (OS X v10.5 および 10.6) または [**Print & Scan (プリントとスキャン)**] アイコン (OS X v10.7) をクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. [**オプションとサプライ品**] ボタンをクリックします。
4. [**ユーティリティ**] タブをクリックします。
5. [**HP Printer ユーティリティ**] ボタンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[**すべての設定**] リストの項目をクリックします。ページ上部でアイコンをクリックして HP Web サイトにアクセスして、次の情報を確認します。

- [**HP Support**]
- [**サプライ品**]
- [**見当**]
- [**リサイクル**]

次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

メニュー	項目	説明
[**Information And Support**]	[**サプライ品のステータス**]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
	[**デバイス情報**]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。
	[**ファイルのアップロード**]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。

メニュー	項目	説明
	[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォント ファイルを転送します。
	[**HP ePrintCenter**]	HP ePrintCenter にアクセスします。
	[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。 注記： このオプションは、[**表示**] メニューを開いて、[**詳細オプションの表示**] の項目を選択した後でのみ使用できます。
	[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 注記： このオプションは、[**表示**] メニューを開いて、[**詳細オプションの表示**] の項目を選択した後でのみ使用できます。
[プリンタ設定]	[**Supplies Management**]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
	[両面印刷モード]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[**Protect Direct Ports**]	USB ポートまたはパラレル ポートからの印刷を無効にします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハード ディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
	[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
	[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。
[スキャンの設定]	[スキャンして電子メールで送信]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、電子メールへのスキャン設定を指定します。 注記： USB 接続はサポートされていません。
	[ネットワーク フォルダにスキャン]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキャン設定を指定します。 注記： USB 接続はサポートされていません。

HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例 : プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモート インストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、[**セルフ ヘルプおよびドキュメント**] リンクをクリックしてください。

エコノミー設定

EconoMode での印刷

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、エコノモードをご利用いただけます。エコノモードを使用すると、トナーの使用量が減り、1 ページあたりのコストを削減できますが、 印刷品質が低下する場合があります。

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

注記： この機能は、Windows の PCL 6 プリント ドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**EconoMode**] チェック ボックスをオンにします。
5. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

速度またはエネルギー使用を最適化する

デフォルトでは、スピードを最適化してジョブの最初のページの印刷時間を短縮するために、ジョブを実行していないときにもプリンタをウォームアップしています。ジョブを実行していないときに温度を下げるよう、プリンタを設定できます。これにより、エネルギーを節約できます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - エネルギー設定
   - 最適速度/エネルギー使用状況
3. 使用するオプションを選択して、[保存] ボタンをタッチします。

スリープ モードを設定する

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 次の各メニューを開きます。
   a. 全般的な設定
   b. スリープ タイマ設定
   c. 後、スリープ モード/自動オフ
3. 時間を選択し、[保存] ボタンをタッチします。

注記：　デフォルトのスリープ モード時間は、45 分です。

スリープ スケジュールの設定

注記：　スリープ スケジュール機能を利用するには、事前に日付と時刻を設定しておく必要があります。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 日付/時刻の設定
3. [日付/時刻 - 形式] メニューを開き、次の項目の値を設定します。
   - 日付形式
   - 時刻形式
4. [保存] ボタンをタッチします。
5. [日付/時刻] メニューを開き、次の項目の値を設定します。
   - 日付
   - 時刻
   - タイム ゾーン

   お住まいの国/地域で夏時間が導入されている場合は、[夏時間の調整] チェックボックスをオンにします。
6. [保存] ボタンをタッチします。
7. 戻る矢印ボタンをタッチして、[管理] 画面に戻ります。

8. 以下のメニューを開きます。

- 全般的な設定
- エネルギー設定
- スリープ スケジュール

9. 追加ボタン をタッチし、スケジューリングするイベントのタイプとして [復帰] または [スリープ] を選択します。

10. 次の項目の値を設定します。

- 時刻
- イベントの日

11. [OK] ボタンをタッチし、[保存] ボタンをタッチします。

プリンタのセキュリティ機能

セキュリティ ステートメント

本製品では、各種のセキュリティ基準および推奨プロトコルをサポートしており、これにより、お使いの製品およびネットワーク上の重要な情報を保護し、製品の監視および管理を簡素化します。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルで、 ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで［**Networking**］タブを使用して、IPsecn を設定できます。

プリンタへのサインイン

コントロール パネルの一部の機能はセキュリティで保護されているので、権限のないユーザーは利用できません。セキュリティで保護されている機能を利用しようとすると、サインインを要求されます。要求される前にサインインするには、[ホーム] 画面で [サインイン] ボタンをタッチします。

通常は、ネットワーク上のコンピュータにサインインする際に使用するのと同じユーザー名およびパスワードを使用します。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

プリンタにサインインすると、コントロール パネルに [サインアウト] ボタンが表示されます。プリンタのセキュリティを維持するには、プリンタ使用後に [サインアウト] ボタンをタッチします。

システム パスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバーを開きます。
2. ［**セキュリティ**］タブをクリックします。
3. ［**一般セキュリティ**］メニューを開きます。
4. ［**ユーザー名**］フィールドに、パスワードを関連付ける名前を入力します。

5. ［**新規パスワード**］フィールドにパスワードを入力し、［**パスワードの確認**］フィールドにもう一度パスワードを入力します。

注記： 既存のパスワードを変更する場合は、最初に既存のパスワードを［**古いパスワード**］フィールドに入力する必要があります。

6. ［**適用**］ボタンをクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

暗号化サポート： HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハード ディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハード ディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの［**セキュリティ**］メニューを使用して、このディスクを設定します。

暗号化されたハード ディスクの詳細については、『*HP High-Performance Secure Hard Disk Setup Guide*』を参照してください。

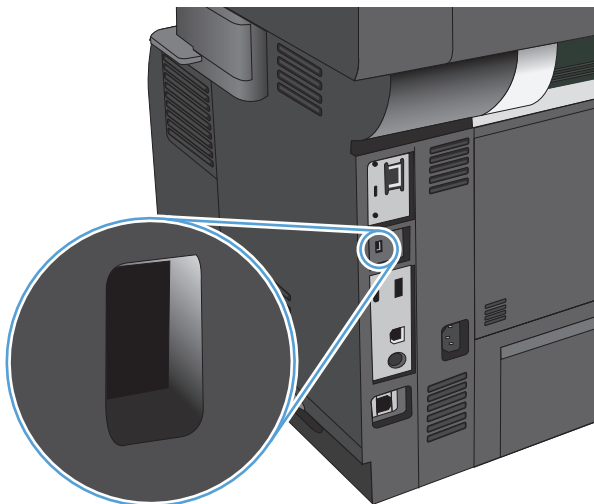
1. www.hp.com/support にアクセスします。

2. 検索ボックスに「**セキュア ハード ディスク**」と入力し、［**Enter**］を押します。

3. ［**HP Secure High-Performance Hard Disk Drive**］(HP セキュア ハイパフォーマンス ハード ディスク ドライブ) リンクをクリックします。

4. ［**マニュアル**］のリンクをクリックします。

フォーマッタ ケージのロック

プリンタの背面にあるフォーマッタ ケージには、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタ ケージをロックすることで、有効なコンポーネントがフォーマッタから外れるのを防ぐことができます。

プリンタのファームウェアをアップデートする

この製品のソフトウェア アップデートとファームウェア アップデート、およびインストール手順については、www.hp.com/support/lj500MFPM525 で参照できます。[**サポート & ドライバー**] をクリックし、オペレーティング システムをクリックして、該当する製品のダウンロードを選択します。

10 問題の解決

問題解決チェックリスト

プリンタに関する問題を解決する際、次の手順に従ってください。

1. コントロール パネルが空白画面または黒い画面になっている場合は、次の手順を実行します。
    a. 電源ケーブルを確認します
    b. 電源が入っていることを確認します。
    c. 電源電圧がプリンタの電源設定に適合していることを確認します (電圧仕様については、プリンタ背面のラベルを参照してください)。テーブルタップの電圧が仕様に合っていない場合は、プリンタをコンセントに接続します。既にコンセントに接続されている場合は、別のコンセントで試してみます。
    d. いずれの方法でも電源が回復しない場合は HP カスタマ ケアまでご連絡ください。
2. コントロール パネルが [印字可] ステータスを示している必要があります。エラー メッセージが表示されている場合は、エラーを解消します。
3. ケーブル接続を確認します。
    a. プリンタとコンピュータまたはネットワーク ポート間のケーブル接続をチェックし、きちんと接続されていることを確認します。
    b. 可能な場合は別のケーブルを使用して、ケーブル自体に不具合がないかどうかを確認します。
    c. ネットワーク接続を確認します。
4. 選択した用紙サイズとタイプが仕様に適合していることを確認します。また、プリンタのコントロール パネルの [トレイ] メニューを開いて、トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて正しく設定されているか確認します。
5. 設定ページを印刷します。プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP JetDirect のページも印刷されます。
    a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
    b. 以下のメニューを開きます。
        - レポート
        - 設定/ステータス ページ
        - 設定ページ
    c. [印刷] ボタンをタッチしてページを印刷します。

    ページが印刷されない場合は、少なくとも 1 つのトレイに用紙がセットされていることを確認します。

    紙詰まりが発生している場合は、コントロール パネルに表示される指示に従って紙詰まりを解消します。

ページが正しく印刷されない場合は、プリンタのハードウェアに問題があります。HP カスタマケアにご連絡ください。

設定ページが正しく印刷される場合は、プリンタのハードウェアが正常に動作しています。問題は、ご使用のコンピュータ、プリンタ ドライバ、またはプログラムにあります。

6. このプリンタ用のプリンタ ドライバがインストールされているかどうかを確認します。このプリンタ用のプリンタ ドライバを使用しているかどうかを確認します。プリンタ ドライバは、プリンタに付属の CD に収録されています。または、次の Web サイトからプリンタ ドライバをダウンロードすることもできます。. www.hp.com/go/lj500MFPM525_software

7. 過去に正しく機能していた別のプログラムを使用して、簡単なドキュメントを印刷します。これで問題が解決される場合、問題はプログラムにあります。これで問題が解決されない (ドキュメントが印刷されない) 場合は、次の手順を実行してください。

   a. プリンタのソフトウェアがインストールされている別のコンピュータからジョブを印刷してみます。

   b. プリンタをネットワークに接続している場合、USB ケーブルを使用して、プリンタとコンピュータを直接接続します。プリンタを正しいポートに付け替えるか、ソフトウェアを再インストールします。このとき、使用している新しい接続タイプを選択します。

プリンタの性能に影響を与える要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの入出力設定
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- 使用しているプリンタ ドライバ

出荷時のデフォルト設定に戻す

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 出荷時の設定に戻す
3. リストで設定カテゴリを 1 つ以上選択し、[リセット] ボタンをタッチします。

コントロール パネルのヘルプ

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプ システムが組み込まれています。ヘルプ システムを開くには、画面の右上隅にある [ヘルプ ?] ボタンをタッチします。

一部の画面では、[ヘルプ] にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバル メニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ] にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、エラー ! ボタンまたは 警告 ⚠ ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

必要な個別設定に簡単に移動できるよう、詳細な [管理] メニューのレポートを印刷できます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - レポート

   - 設定/ステータス ページ

3. [管理メニュー マップ] オプションを選択します。

4. [印刷] ボタンをタッチしてレポートを印刷します。

用紙送りが滑らかでないか、または紙詰まりが発生する

- 用紙がピックアップされない
- 複数枚の用紙がピックアップされる
- 文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる
- 紙詰まりを防ぐ

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロール パネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようにという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロール パネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。*用紙に風をあてないでください。* 用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセス カバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[サプライ品] ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダ キットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

紙詰まりを防ぐ

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。

8. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[トレイ] ボタンまでスクロールしてタッチします。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。

9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

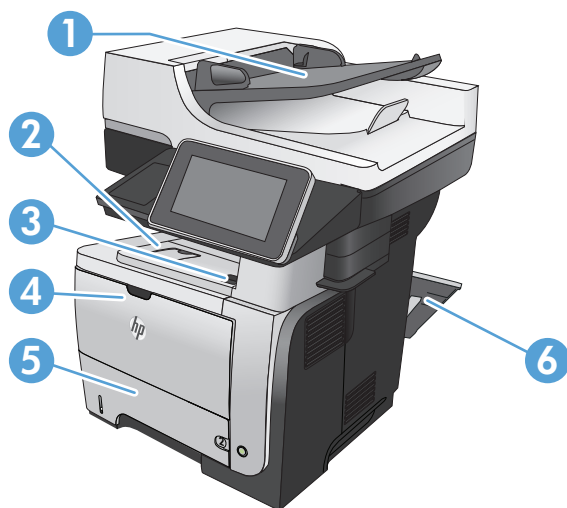
紙詰まりの解消

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

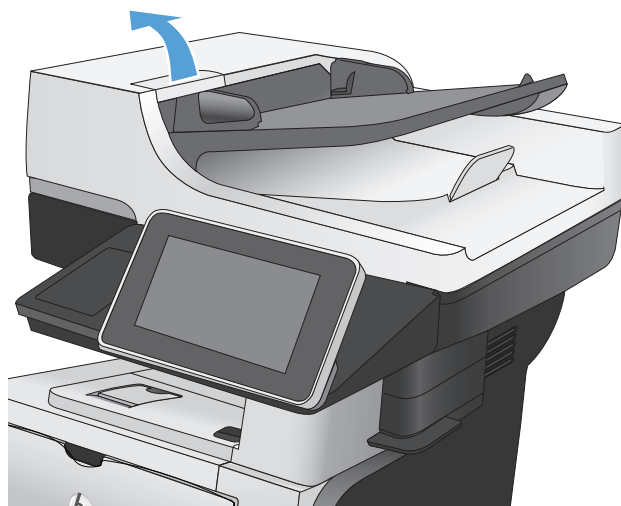
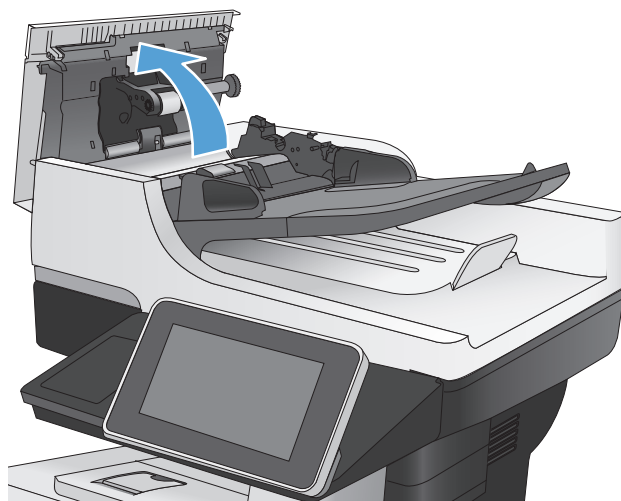
プリンタのコントロール パネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。手順にある操作手順を完了するまで、1 つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

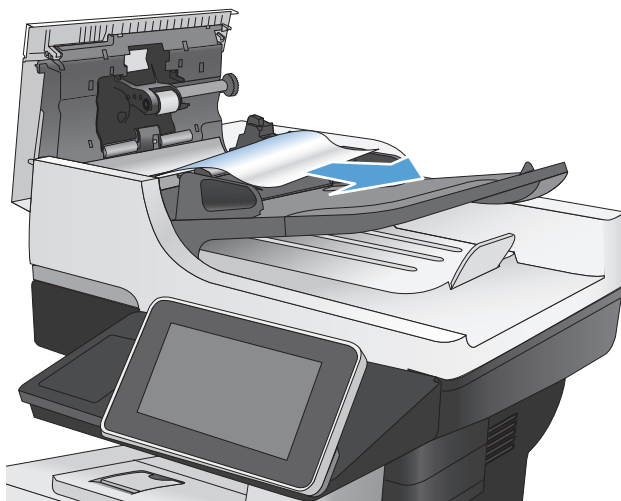
紙詰まりの場所

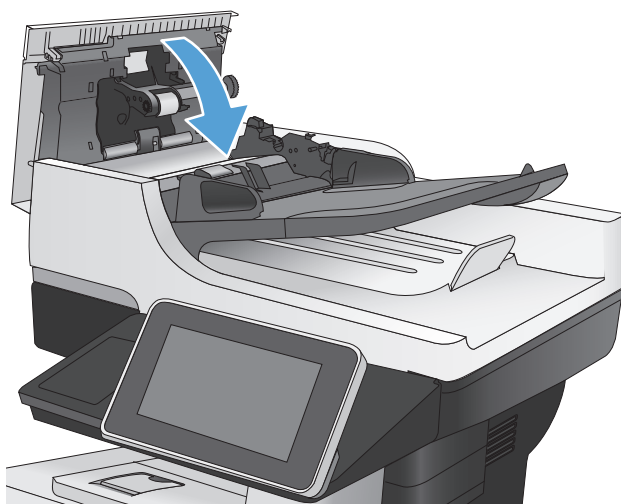
この図を使用して、紙詰まりの場所を確認することができます。用紙が詰まった場所と紙詰まりを取り除く方法は、コントロール パネルにも表示されます。

注記： 紙詰まりを取り除くためにプリンタ内部を開ける必要のある箇所には、緑色のハンドルまたは緑色のラベルが付いています。

1	文書フィーダの周辺
2	排紙ビンの周辺
3	上部カバーとトナー カートリッジ部分
4	トレイ 1 の周辺
5	トレイ 2 ピックアップ ローラーの周辺 両面印刷ユニット部分 (アクセスするにはトレイ 2 を取り外します)
6	後部ドア部分

文書フィーダの紙詰まりの解消

1. ラッチを引き上げて文書フィーダのカバーを解除します。

2. 文書フィーダのカバーを開けます。

3. 紙詰まりアクセス ドアを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

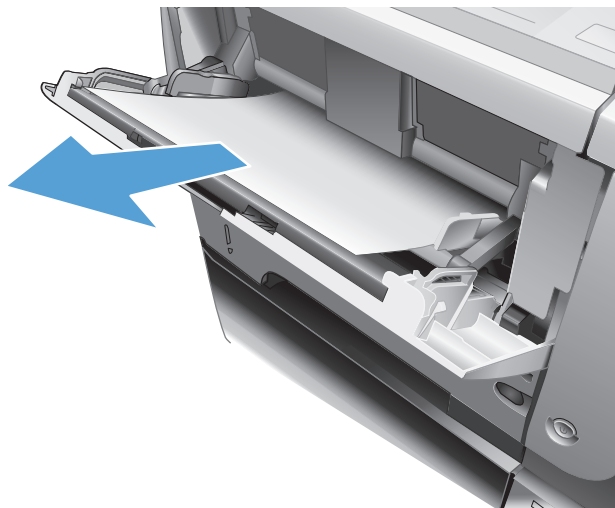
   必要に応じて、文書フィーダの前面にある緑色のホイールを回して詰まった紙を取り出します。

4. 文書フィーダを閉じます。

   文書フィーダのカバーを閉じます。

排紙ビン付近の紙詰まりの解消

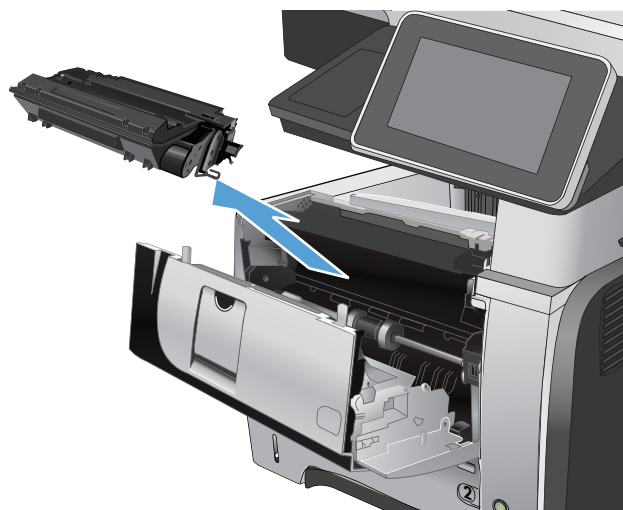
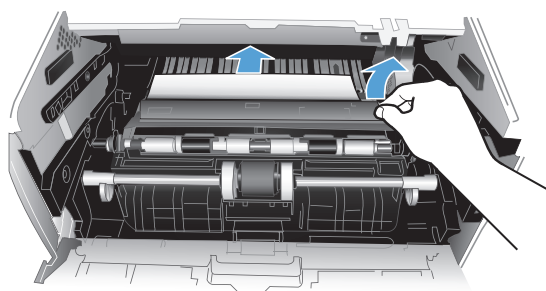
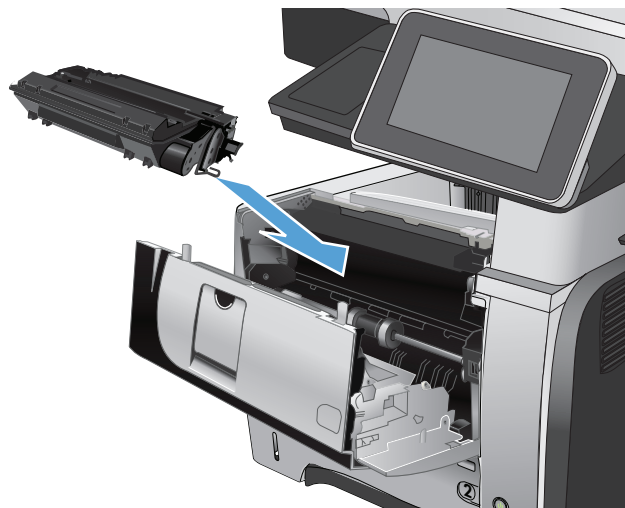
1. 排紙ビンから用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。

トレイ 1 の紙詰まりの解消

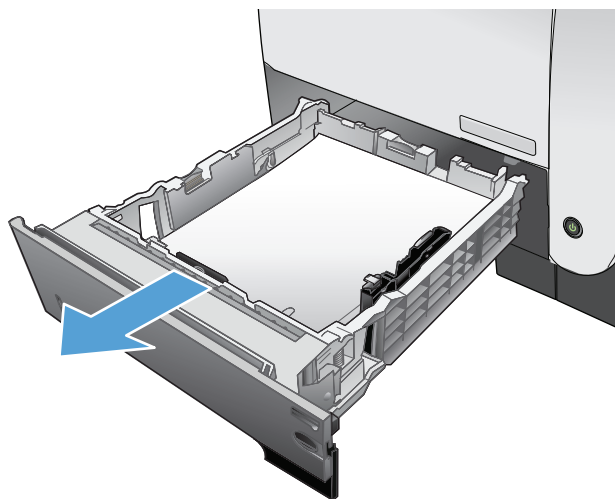
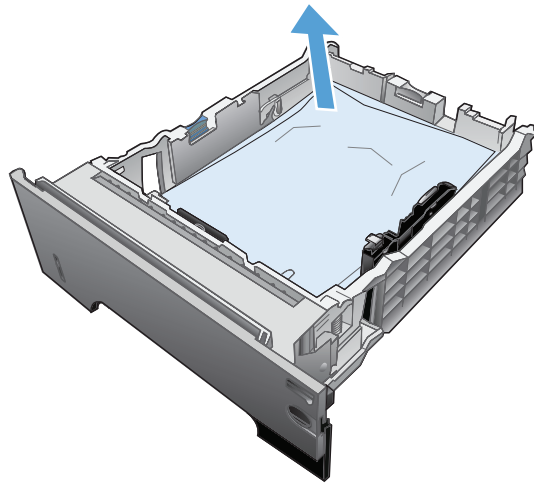
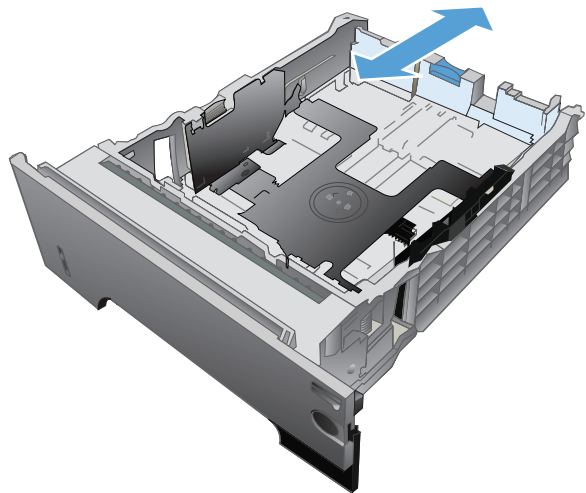
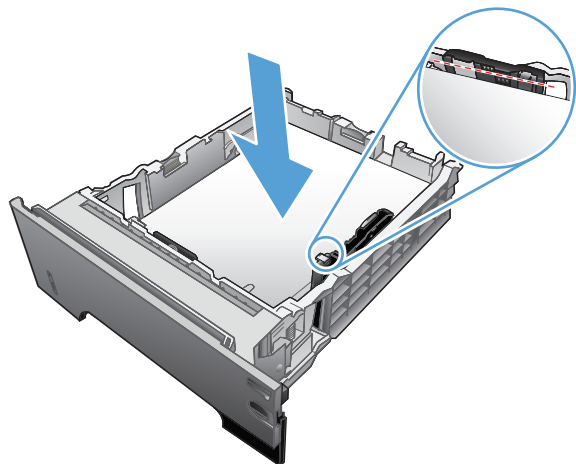
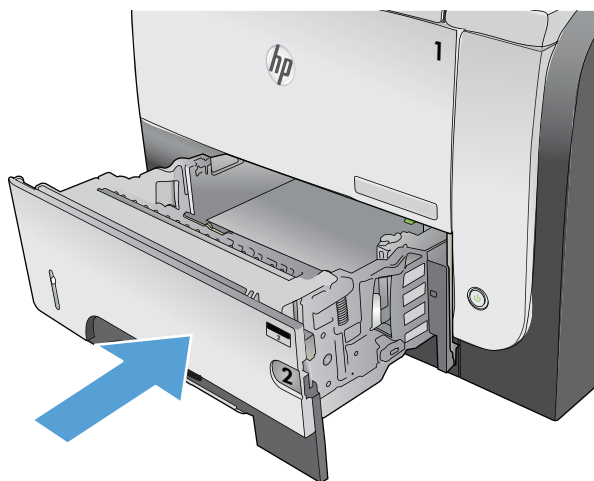
1. 用紙のほぼ全体がトレイに見える場合は、詰まった用紙をゆっくりとプリンタから引き抜きます。

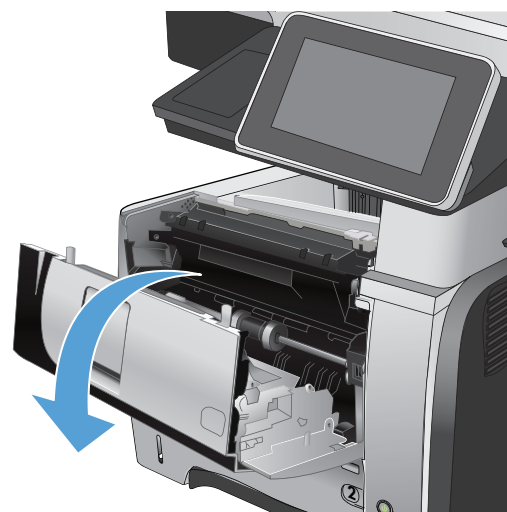
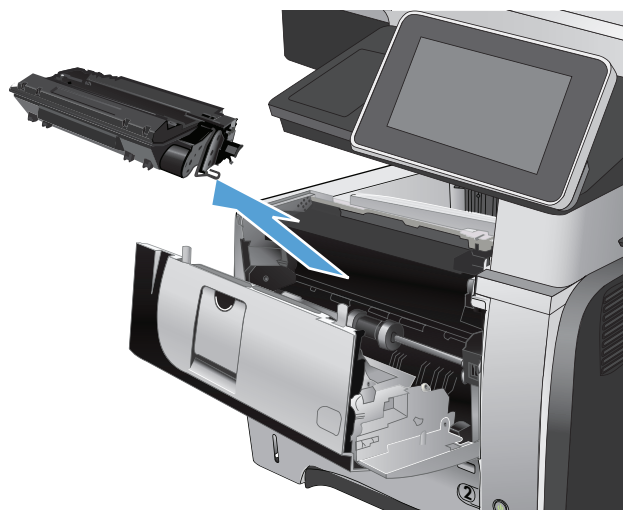
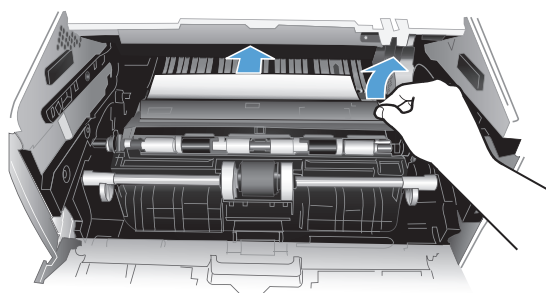
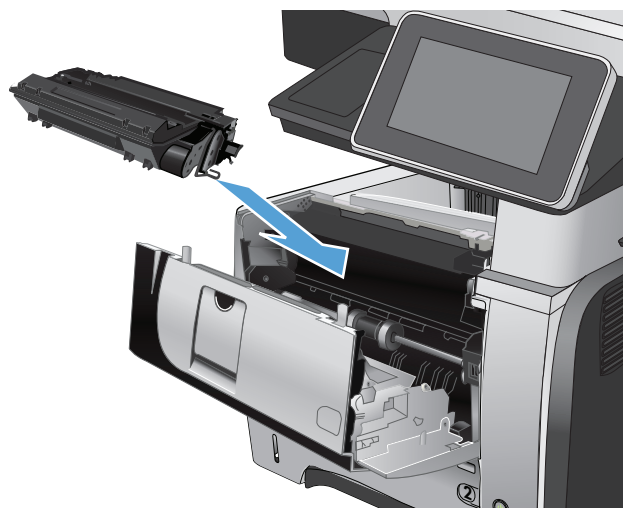
   用紙のほぼ全体がプリンタ内部に引き込まれている場合は、次の手順に進みます。

2. 正面ドア解放ボタンを押します。

3. 正面のドアを開きます。

4. トナー カートリッジを取り外します。

5. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

6. トナー カートリッジを取り付け直します。

7. 正面ドアを閉じます。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚トレイの紙詰まりの解消

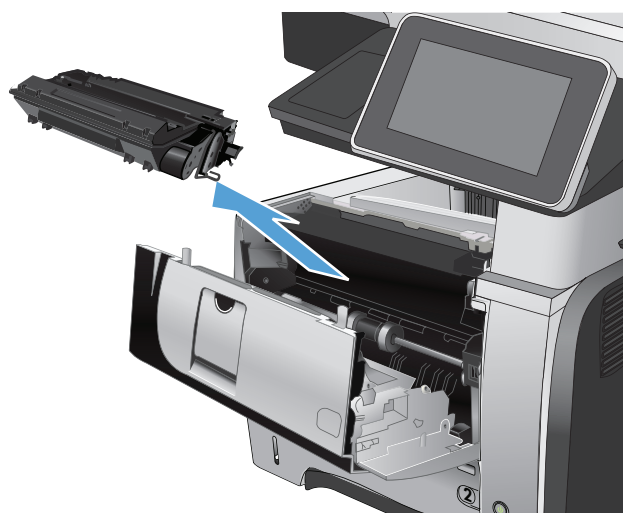
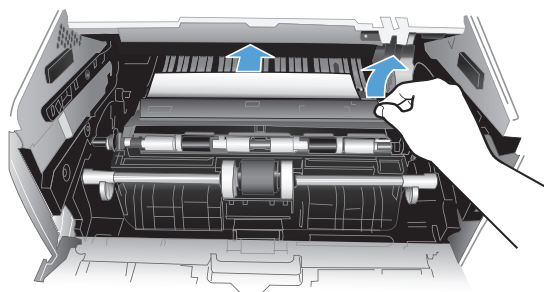
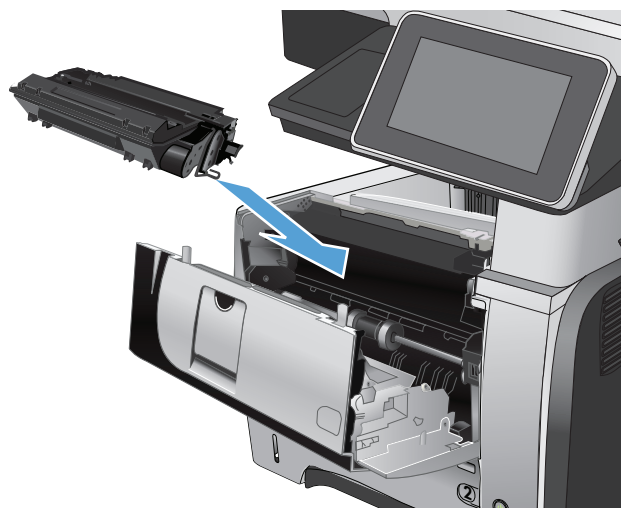
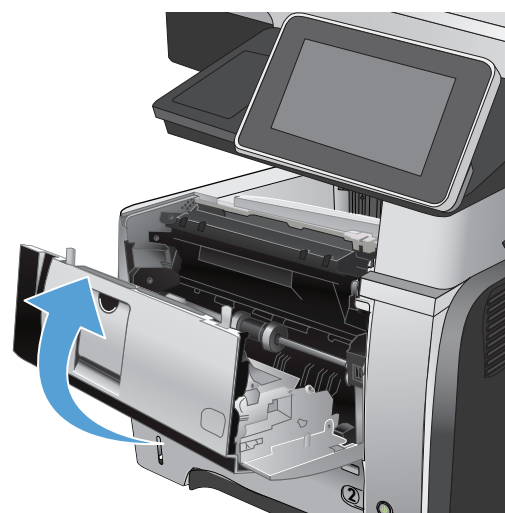
1. プリンタからトレイを取り外します。

2. トレイから用紙を取り除き、破損した用紙は破棄します。

3. 背面にある用紙ガイドが正しい用紙サイズのくぼみに調整されていることを確認します。必要に応じて、リリースをつまみ、背面にある用紙ガイドを正しい位置まで移動させます。カチッと音がしてはまります。

4. トレイに用紙をセットします。用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

5. トレイ 2 を取り付け直して閉じます。

6. 正面ドア解放ボタンを押します。

7. 正面のドアを開きます。

8. トナー カートリッジを取り外します。

9. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

10. トナー カートリッジを取り付け直します。

11. 正面ドアを閉じます。

トナー カートリッジ付近の紙詰まりの解消

1. 正面ドア解放ボタンを押します。

2. 正面のドアを開きます。

3. トナー カートリッジを取り外します。

4. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

5. トナー カートリッジを取り付け直します。

6. 正面ドアを閉じます。

後部ドアおよびフューザ エリアの紙詰まりの解消

1. 後部ドアを開いて引き下げ、90° の角度に完全に開きます。

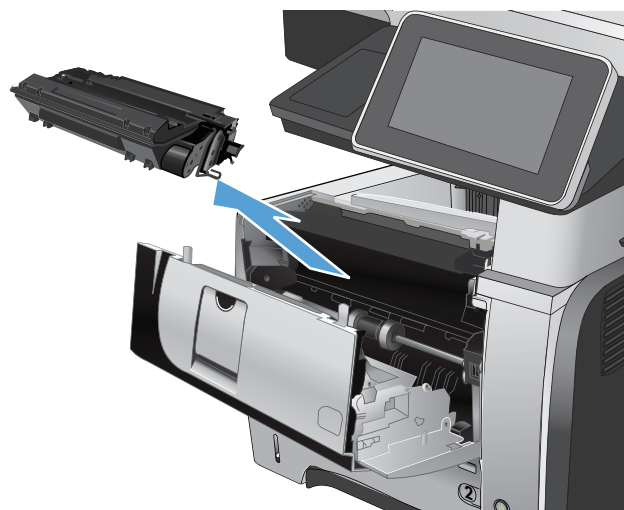
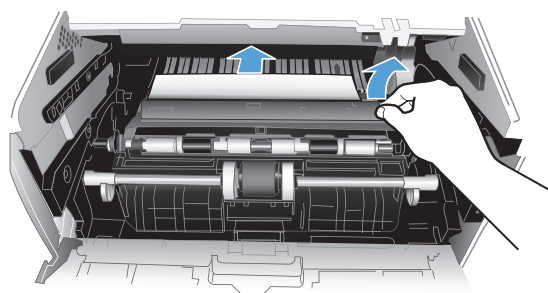
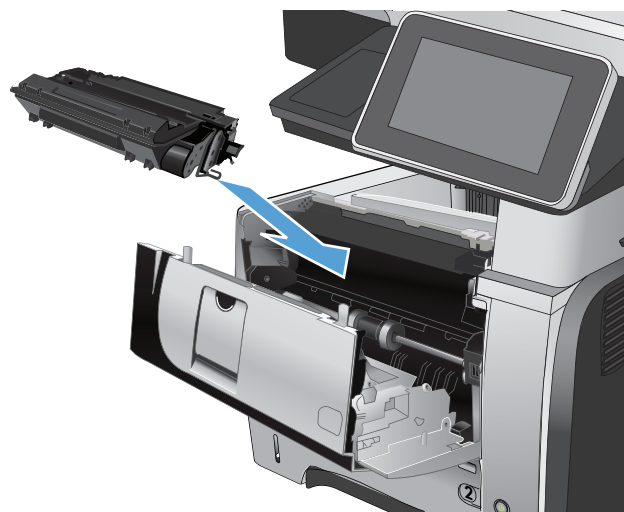
   注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから詰まった紙を取り除いてください。

   注記： 後部ドアが開くポジションは 2 段階あります。後部排紙ビン用に 45° の角度に開き、紙詰まりの除去時には 90° の角度に開きます。

2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

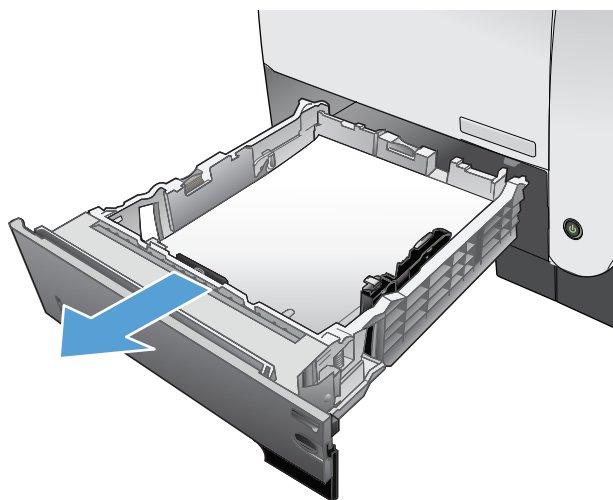
3. 正面ドア解放ボタンを押します。

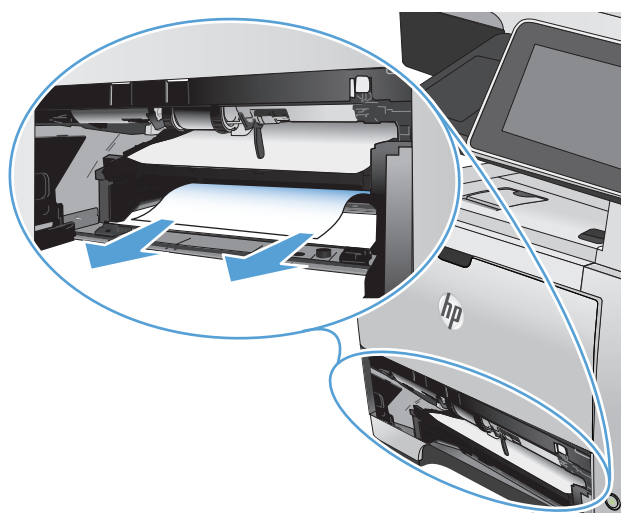
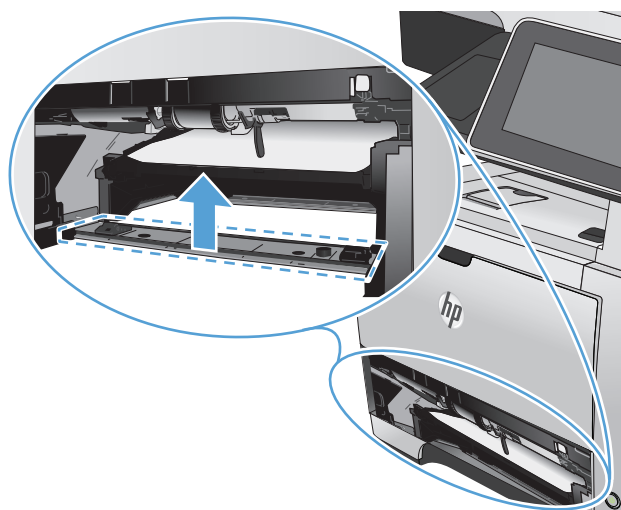
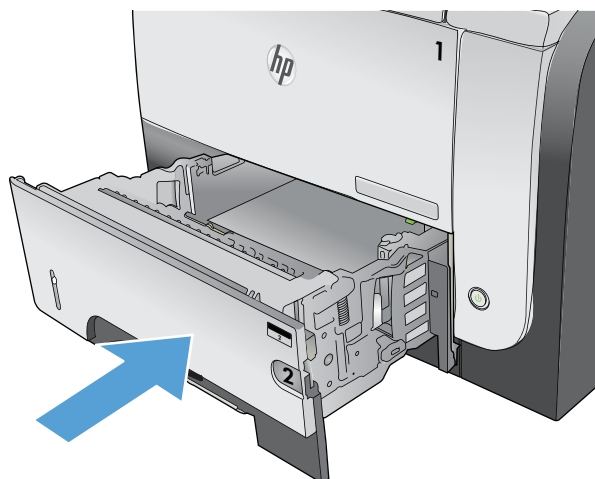
4. 正面のドアを開きます。

5. トナー カートリッジを取り外します。

6. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

7. トナー カートリッジを取り付け直します。

8. 正面ドアを閉じます。

9. 後部ドアを閉じます。

両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

1. トレイ 2 を製品から完全に取り外します。

2. 緑のボタンを押して、両面印刷パンをリリースします。

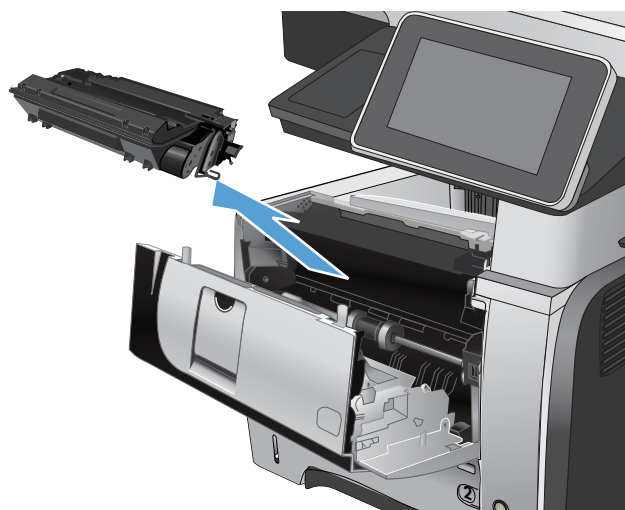
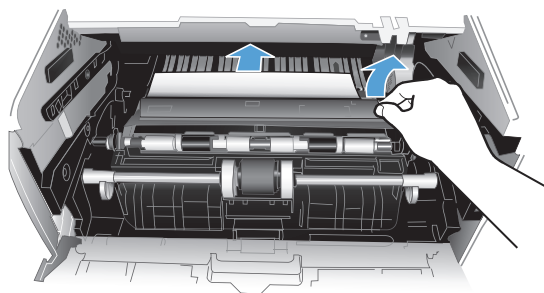
3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

4. 両面印刷パンを閉じます。

5. トレイ 2 を取り付け直します。

6. 後部ドアを開いて引き下げ、90° の角度に完全に開きます。

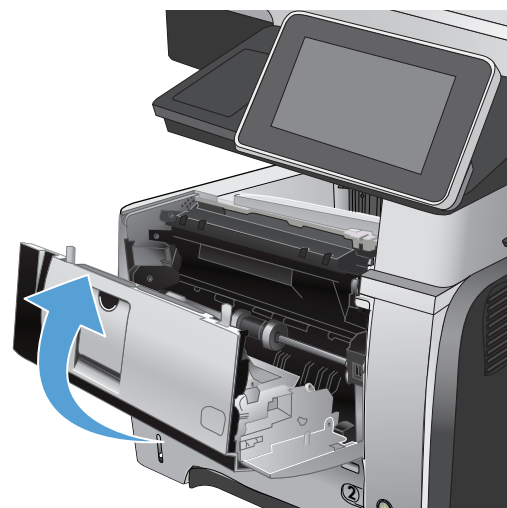
注記： 後部ドアが開くポジションは 2 段階あります。後部排紙ビン用に 45° の角度に開き、紙詰まりの除去時には 90° の角度に開きます。

7. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

8. 正面ドア解放ボタンを押します。

9. 正面のドアを開きます。

10. トナー カートリッジを取り外します。

11. 紙詰まりアクセス カバーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

12. トナー カートリッジを取り付け直します。

13. 正面ドアを閉じます。

14. 後部ドアを閉じます。

紙詰まり解除の変更

このプリンタには紙詰まり復旧機能が備わっており、詰まったページを再印刷することができます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. [全般的な設定] メニューを開き、[紙詰まりの復旧] メニューを開きます。

3. 次のオプションのいずれかを選択します。

   - 自動 – 十分なメモリがある場合に、紙詰まりしたページが再印刷されます。これはデフォルト設定です。

   - オフ – 紙詰まりしたページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、パフォーマンスは最適化されます。

   注記： [紙詰まり解除] を [オフ] に設定して、両面印刷ジョブを実行しているときにプリンタが用紙切れになると、一部のページが印刷されないことがあります。

   - オン – 紙詰まりしたページが常に再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。

印刷品質の改善

別のソフトウェア プログラムから印刷する

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

印刷ジョブの用紙タイプを設定する

ソフトウェア プログラムから印刷し、ページで次のような問題が発生している場合には、用紙タイプ設定を確認します。

- 印刷の汚れ
- 不鮮明な印刷
- 印刷が濃い
- 丸まった用紙
- トナーの汚れが点在している
- トナーが落ちやすい
- トナーが印刷されない部分がある

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。
3. [**用紙/品質**] タブをクリックします。
4. [**用紙タイプ**] ドロップ ダウン リストで、[**詳細...**] オプションをクリックします。
5. [**用紙の種類**：] オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、[**OK**] ボタンをクリックします。
8. [**OK**] ボタンをクリックして、[**文書のプロパティ**] ダイアログ ボックスを閉じます。[**印刷**] ダイアログ ボックスで、[**OK**] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)

1. [**ファイル**] メニューをクリックして、[**印刷**] オプションをクリックします。
2. [**プリンタ**] メニューで、本製品を選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [**部数とページ数**] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[**レイアウト**] メニューをクリックします。

4. ［メディア タイプ］ ドロップダウン リストからタイプを選択します。

5. ［印刷］ ボタンをクリックします。

トナー カートリッジ ステータスを確認する

次の手順に従って、トナー カートリッジの推定寿命と該当する場合には他の交換可能な保守部品のステータスを確認します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - レポート

   - 設定/ステータス ページ

3. [サプライ品のステータス] を選択し、[印刷] ボタンをタッチしてレポートを印刷します。

4. トナー カートリッジの寿命 (パーセント) と該当する場合には他の交換可能な保守部品のステータスを確認します。

   推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなったとき、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

   適切な印刷品質が得られている場合、すぐにサプライ品を交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

   トナー カートリッジまたは他の交換可能な保守部品の交換が必要になった場合には、サプライ品ステータス ページに純正の HP 製品番号が表示されます。

5. 純正の HP カートリッジを使用していることを確認してください。

   純正の HP トナー カートリッジには、「HP」または「Hewlett-Packard」の表記、または HP ロゴが記載されています。HP カートリッジの識別情報については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

   Hewlett Packard は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生トナー カートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのトナー カートリッジを HP 純正のトナー カートリッジに交換してください。

クリーニング ページを印刷する

次のいずれかの問題が発生している場合は、クリーニング ページを印刷し、フューザからほこりや過剰なトナーを取り除いてください。

- 印刷したページにトナーの粒が付着している。
- 印刷したページがトナーで汚れている。
- 印刷したページに一定間隔でしみが発生する。

次の手順を実行し、クリーニング ページを印刷します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[プリンタのメンテナンス] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 校正/クリーニング
   - クリーニング ページ
3. [印刷] ボタンをタッチしてページを印刷します。
4. クリーニング処理には数分かかることがあります。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナー カートリッジを目視検査する

1. プリンタからトナー カートリッジを取り外し、密封テープがはがされていることを確認します。
2. メモリ チップが損傷していないかどうかを確認します。
3. トナー カートリッジの緑色のイメージング ドラムの表面を調べます。

△注意： イメージング ドラムには触れないでください イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージング ドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. イメージング ドラムに損傷が見られない場合は、トナー カートリッジを数回軽く振って、もう一度取り付けます。数ページ印刷して、問題が解決したかどうかを確認してください。

用紙および印刷環境を確認する

HP の仕様を満たす用紙を使用する

次のいずれかの問題が発生している場合、別の用紙を使用してください。

- プリント結果が薄すぎるか、または部分的に薄いように見える。
- プリントしたページにトナーの粒が付着している。

- プリントしたページがトナーで汚れている。
- プリントした文字がゆがんで見える。
- 印刷したページが丸まっている。

必ず、このプリンタでサポートされているタイプおよび重量の用紙を使用してください。また、用紙選択時に次のガイドラインに従ってください。

- 上質で、切れ目、破れ目、しみ、しわ、穴などがなく、目が粗くなく、ほこりや針が付いておらず、端が曲がっていない用紙を使用します。
- 以前にプリントされたことがない、新品の用紙を使用します。
- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- ざらざらしすぎていない用紙を使用します。一般に、滑らかな用紙を使用するとプリント品質が向上します。

環境の確認

環境条件は印刷品質に直接影響し、給紙の問題が起こる一般的な原因です。次のソリューションを実行してみてください。

- 空調システムの排気口、開け放した窓やドアなどの空気の流れが生じる場所からプリンタを移動させます。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナー カートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナー カートリッジの交換を検討してください。

注記： この機能は、Windows の PCL 6 プリント ドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェア プログラムから、[**印刷**] オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[**プロパティ**] または [**ユーザー設定**] をクリックします。

3. ［**用紙/品質**］タブをクリックし、［**印刷品質**］領域を探します。

4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。

   - ［**600dpi**］オプションを選択します。
   - ［**EconoMode**］チェック ボックスをオンにして、有効にします。

   ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。

   - ［**FastRes 1200**］オプションを選択します。
   - ［**EconoMode**］チェック ボックスをクリアして、無効にします。

5. ［**OK**］ボタンをクリックして、［**文書のプロパティ**］ダイアログ ボックスを閉じます。［**印刷**］ダイアログボックスで、［**OK**］ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

別のプリント ドライバを試す

ソフトウェア プロフラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。次のプリント ドライバは、www.hp.com/go/lj500MFPM525_software で入手できます。

HP PCL 6 ドライバ	• プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供されます。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。 • すべての Windows 環境用として推奨 • ほとんどのユーザーにとって、最適なスピード、印刷品質、プリント機能を実現 • Windows 環境に最適のスピードを実現する Windows Graphic Device Interface (GDI) 対応設計 • サードパーティのソフトウェア プログラムや､PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり
HP UPD PS ドライバ	• Adobe® ソフトウェア プログラムやその他のグラフィック集約型ソフトウェア プログラムでの印刷用として推奨 • Postscript エミュレーションや Postscript Flash フォント サポートの印刷に対応

HP UPD PCL 5	• 一般的なオフィス印刷用 (Windows 環境) として推奨 • これまでの PCL バージョンや HP LaserJet プリンタの旧バージョンに対応 • サードパーティやカスタマイズされたソフトウェア プログラムでの印刷に最適 • PCL 5 を使用している混合環境での使用に最適 (UNIX、Linux、メインフレーム) • 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能 • モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に推奨
HP UPD PCL 6	• すべての Windows 環境における推奨ドライバです。 • ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、および利用可能なプリンタ機能の面で最高レベルです。 • Windows Graphic Device Interface (GDI) を使用して作成されているので、Windows 環境での動作が高速です。 • サードパーティのソフトウェア プログラムや、PCL 5 用にカスタマイズされたソフトウェア プログラムと相性が合わない可能性あり

個別のトレイの位置合わせを設定する

テキストまたは画像が印刷ページの中央または正しい位置に配置されない場合は、個別のトレイの位置合わせを調整します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - 全般的な設定
   - 印刷品質
   - イメージ レジストレーション
3. 調整するトレイを選択します。
4. 画面の矢印ボタンにタッチして、イメージをページの四方方向に動かして位置を調整します。
5. 結果を確認するには、[テスト ページの印刷] ボタンをタッチします。その後で、必要に応じてさらに調整します。
6. 結果に納得がいったら、[保存] ボタンをタッチして新しい設定を保存します。

コピー品質の改善

スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やプラスチック製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。次の手順に従って、スキャナのガラス板とプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングしてください。

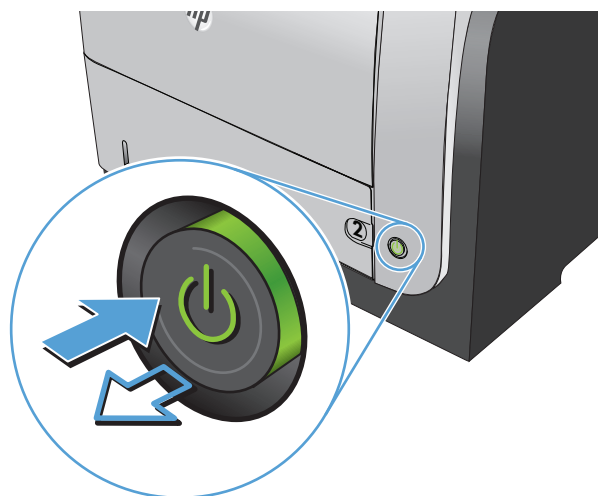
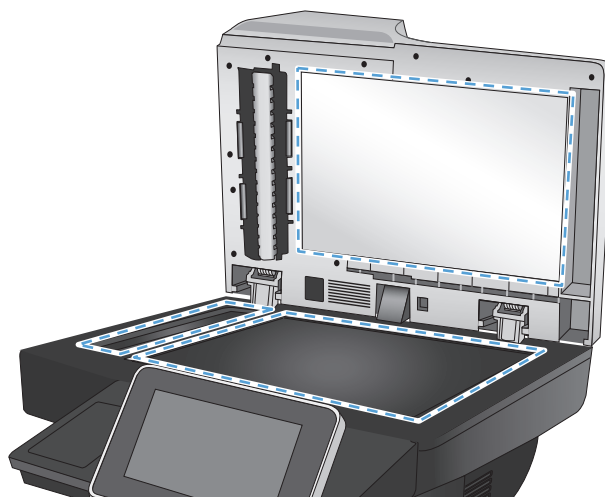
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。

2. スキャナ カバーを開きます。コピーの問題がある紙をスキャナのガラス面に合わせて、汚れまたは染みの位置を特定します。

3. メイン スキャナのガラス板、文書フィーダのガラス板 (スキャナの左側にある細いガラス)、白い裏張り部分をクリーニングします。柔らかい布またはスポンジに研磨剤の入っていないガラス クリーナーを湿らせて使用します。しみを防ぐには、セーム革またはセルロース スポンジでガラスと白いプラスチックの裏板を拭きます。

   注意： プリンタのどの部分にも研摩材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

   注記： 文書フィーダの使用時にコピーに縞模様が入る問題があるときは、必ずスキャナの左側にある細いガラスをクリーニングしてください。

4. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

スキャナの校正

イメージがページの正しい位置にコピーされない場合は、スキャナを校正します。

注記： 文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[プリンタのメンテナンス] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - 校正/クリーニング
   - スキャナの校正

3. [次へ] ボタンをタッチして、校正処理を開始します。

4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーしてみます。

用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙設定を確認します。

用紙サイズとタイプの設定の確認

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[トレイ] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 設定するトレイの行をタッチして、[変更] ボタンをタッチします。

3. オプションのリストから用紙サイズと用紙タイプを選択します。

4. [OK] ボタンをタッチして選択内容を保存します。

コピーに使用するトレイの選択

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [用紙の選択] ボタンをタッチします。

3. 使用する用紙がセットされているトレイを選択し、[OK] ボタンをタッチします。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、コピー品質を改善します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [イメージ調整] ボタンをタッチします。

3. [濃さ]、[コントラスト]、[鮮明度]、[背景のクリーンアップ] の各スライダを動かしてレベルを調整します。[OK] ボタンをタッチします。

4. スタート ボタンをタッチします。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します: テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [その他のオプション] ボタン、[テキスト/画像の最適化] ボタンの順にタッチします。

3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[Manually adjust (手動調整)] ボタンをタッチして [Optimize For (最適化対象)] 領域のスライダを動かします。[OK] ボタンをタッチします。

4. スタート ボタンをタッチします。

注記： これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

最小マージン コピー

原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、この機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。

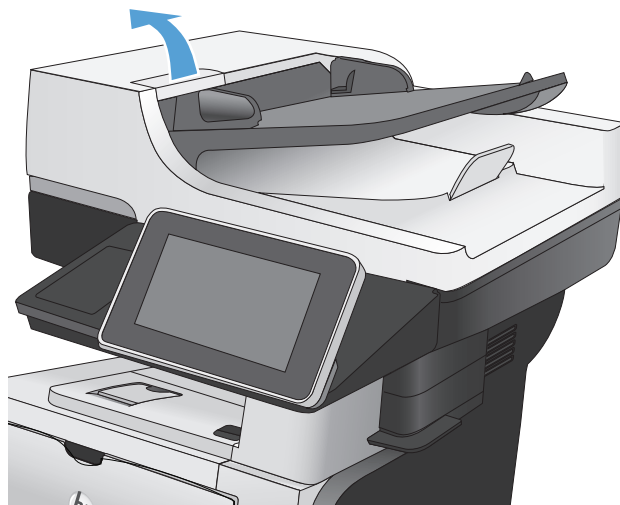
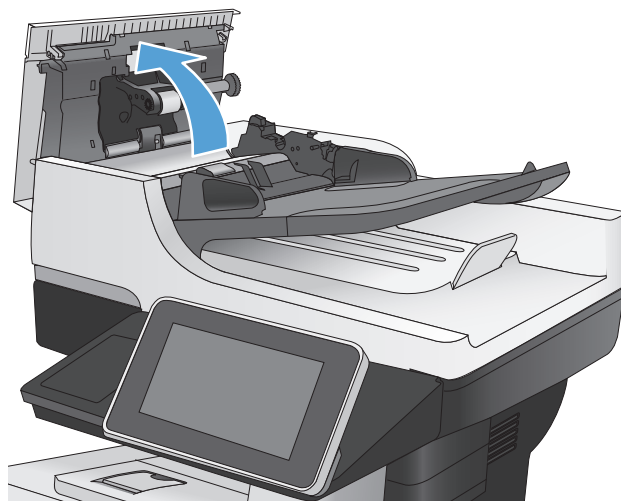
1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

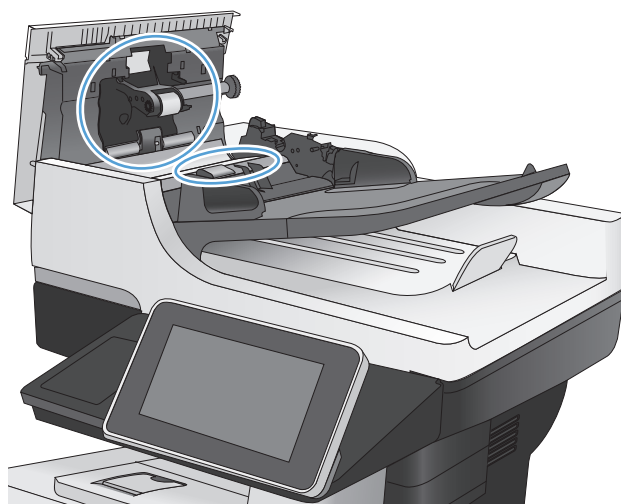
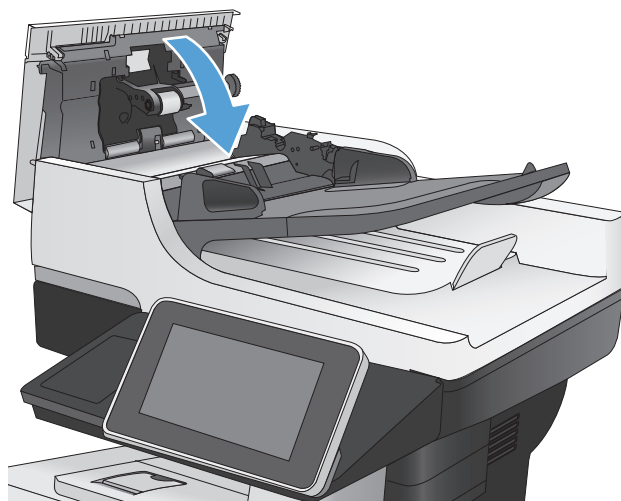
   - コピー設定
   - 最小マージン

3. 原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、[Edge-To-Edge output (最小マージン出力)] を選択します。

4. [OK] ボタンをタッチします。

文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

2. 文書フィーダのカバーを開けます。

3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィード ローラーや仕分けパッドから取り除きます。

   注記： ローラー アセンブリを持ち上げて、2番目のローラーをクリーニングできるようにします。

4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

スキャン品質を向上させる

スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やプラスチック製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。次の手順に従って、スキャナのガラス板とプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングしてください。

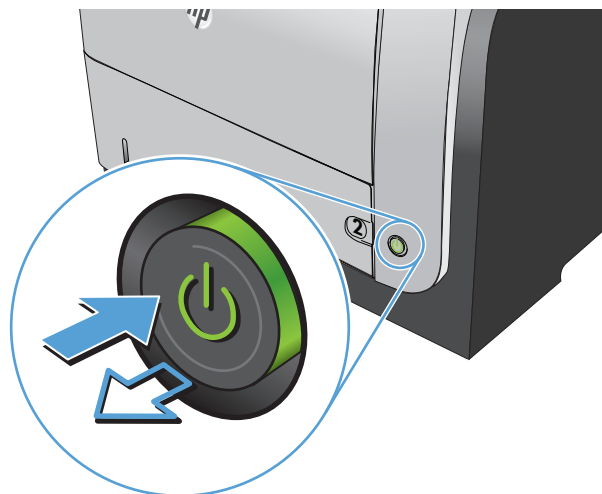
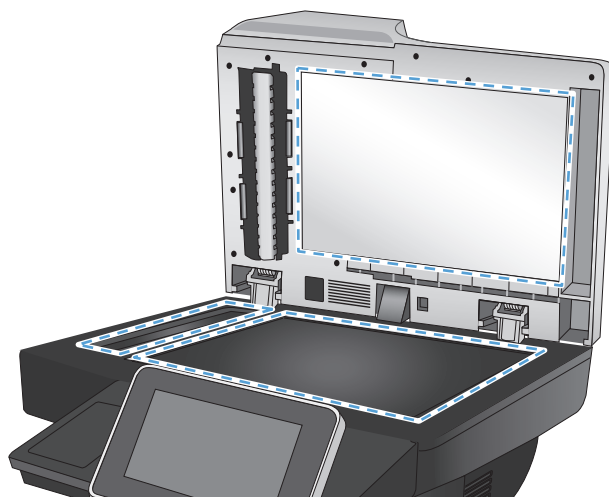
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。

2. スキャナ カバーを開きます。コピーの問題がある紙をスキャナのガラス面に合わせて、汚れまたは染みの位置を特定します。

3. メイン スキャナのガラス板、文書フィーダのガラス板 (スキャナの左側にある細いガラス)、白い裏張り部分をクリーニングします。柔らかい布またはスポンジに研磨剤の入っていないガラス クリーナーを湿らせて使用します。しみを防ぐには、セーム革またはセルロース スポンジでガラスと白いプラスチックの裏板を拭きます。

   注意： プリンタのどの部分にも研摩材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

   注記： 文書フィーダの使用時にコピーに縞模様が入る問題があるときは、必ずスキャナの左側にある細いガラスをクリーニングしてください。

4. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

解像度設定を確認する

注記： 解像度を高い値に設定すると、ファイル サイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信設定] メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [解像度] ボタンをタッチします。

6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[OK] ボタンをタッチします。

7. スタート ボタンをタッチします。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、スキャン品質を改善します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. [スキャン/デジタル送信設定] メニューを開きます。

3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。

4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。

5. [イメージ調整] ボタンをタッチします。

6. [濃さ]、[コントラスト]、[鮮明度]、[背景のクリーンアップ] の各スライダを動かしてレベルを調整します。[OK] ボタンをタッチします。

7. スタート ボタンをタッチします。

テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてスキャン ジョブを最適化します： テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、次のいずれかのスキャン/送信機能ボタンをタッチします。

   - ネットワーク フォルダに保存
   - デバイス メモリに保存
   - USB に保存

2. [その他のオプション] ボタン、[テキスト/画像の最適化] ボタンの順にタッチします。

3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[Manually adjust (手動調整)] ボタンをタッチして [Optimize For (最適化対象)] 領域のスライダを動かします。[OK] ボタンをタッチします。

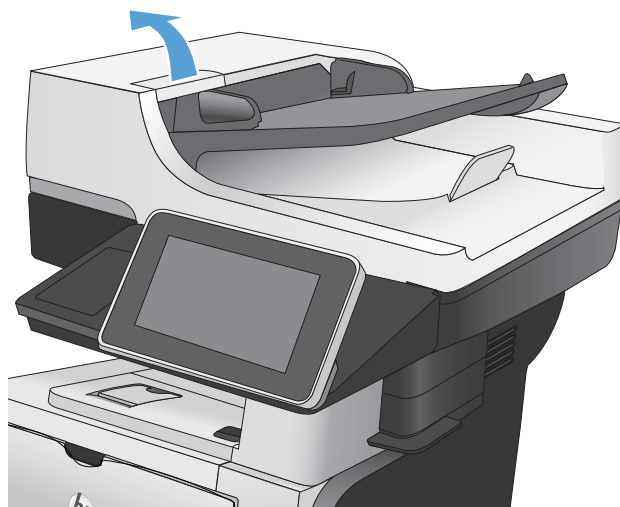
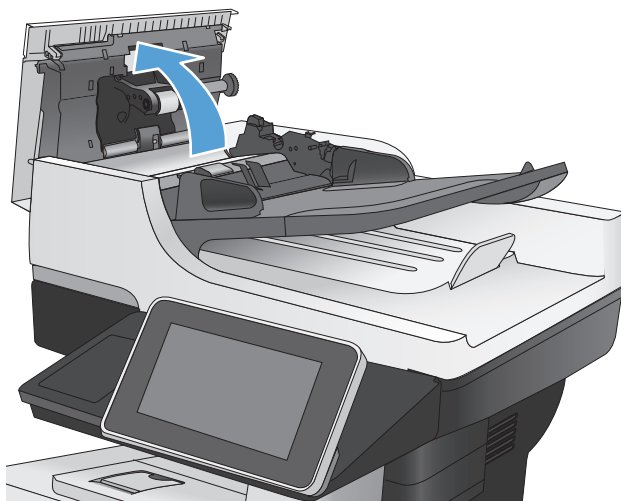
4. スタート ボタンをタッチします。

注記： これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

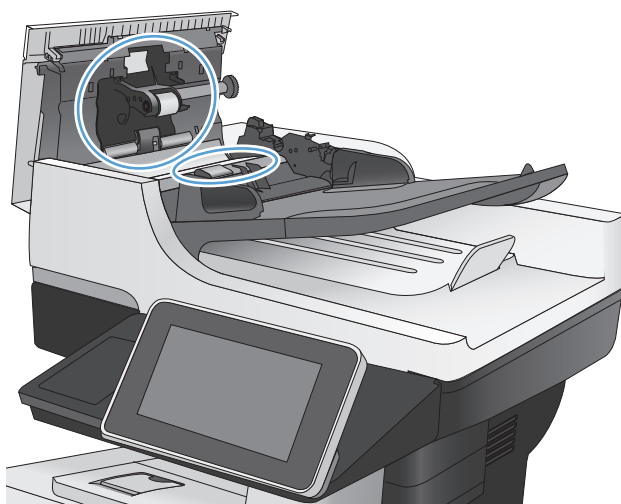
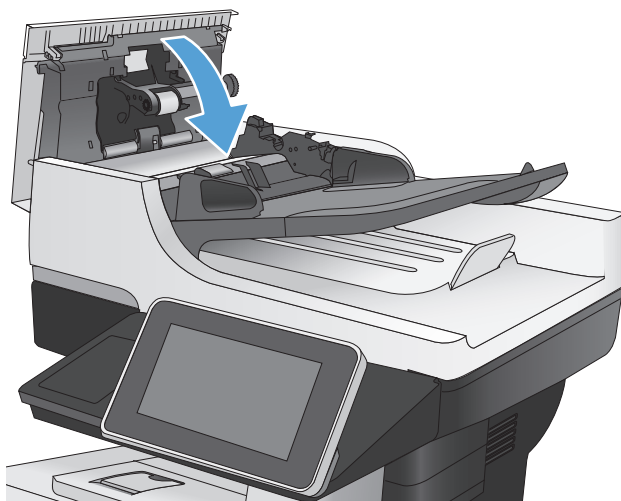
出力品質設定を確認する

この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信設定] メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [出力品質] ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[OK] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタンをタッチします。

文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

2. 文書フィーダのカバーを開けます。

3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィード ローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記： ローラー アセンブリを持ち上げて、2番目のローラーをクリーニングできるようにします。

4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

ファックス品質の改善

スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やプラスチック製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。次の手順に従って、スキャナのガラス板とプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングしてください。

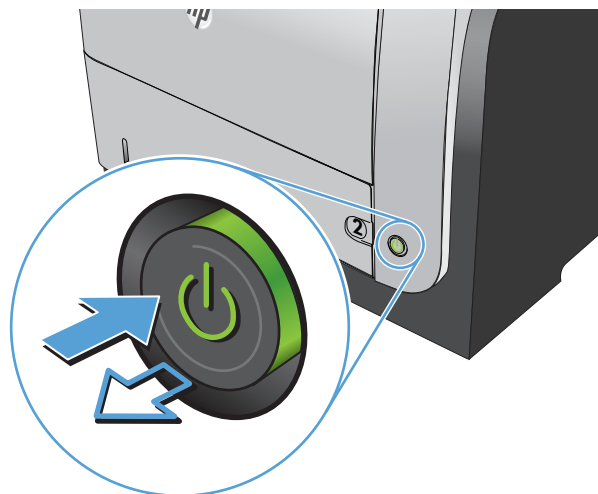
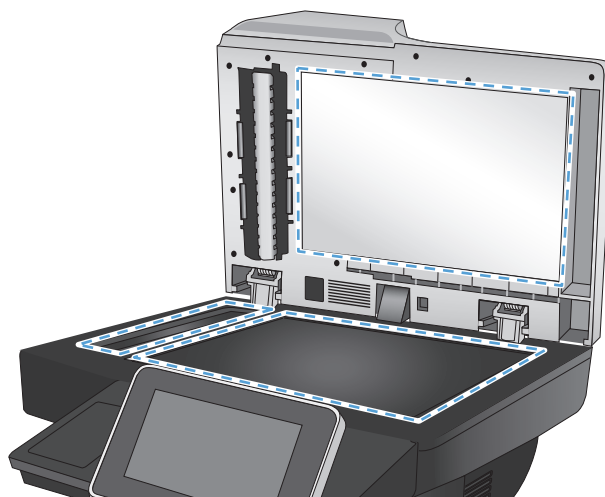
1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。

2. スキャナ カバーを開きます。コピーの問題がある紙をスキャナのガラス面に合わせて、汚れまたは染みの位置を特定します。

3. メイン スキャナのガラス板、文書フィーダのガラス板 (スキャナの左側にある細いガラス)、白い裏張り部分をクリーニングします。柔らかい布またはスポンジに研磨剤の入っていないガラス クリーナーを湿らせて使用します。しみを防ぐには、セーム革またはセルロース スポンジでガラスと白いプラスチックの裏板を拭きます。

   注意： プリンタのどの部分にも研摩材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

   注記： 文書フィーダの使用時にコピーに縞模様が入る問題があるときは、必ずスキャナの左側にある細いガラスをクリーニングしてください。

4. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

送信ファックスの解像度設定を確認する

注記： 解像度を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - デフォルト ジョブ オプション

3. [解像度] ボタンをタッチします。

4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[OK] ボタンをタッチします。

5. スタート ボタンをタッチします。

イメージ調整設定を確認する

以下の追加の設定を調整して、送信ファックスの品質を改善します。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - デフォルト ジョブ オプション

3. [イメージ調整] ボタンをタッチします。

4. [濃さ]、[コントラスト]、[鮮明度]、[背景のクリーンアップ] の各スライダを動かしてレベルを調整します。[OK] ボタンをタッチします。

5. スタート ボタンをタッチします。

テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてファックス ジョブを最適化します： テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[コピー] ボタンをタッチします。

2. [その他のオプション] ボタン、[テキスト/画像の最適化] ボタンの順にタッチします。

3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[Manually adjust (手動調整)] ボタンをタッチして [Optimize For (最適化対象)] 領域のスライダを動かします。[OK] ボタンをタッチします。

4. スタート ボタンをタッチします。

注記： これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

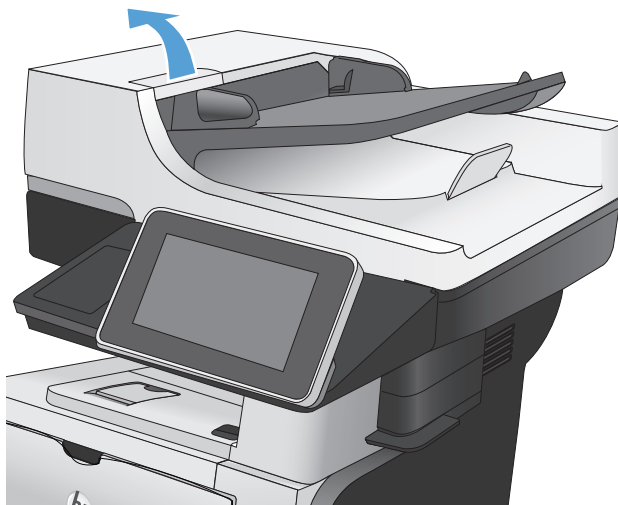
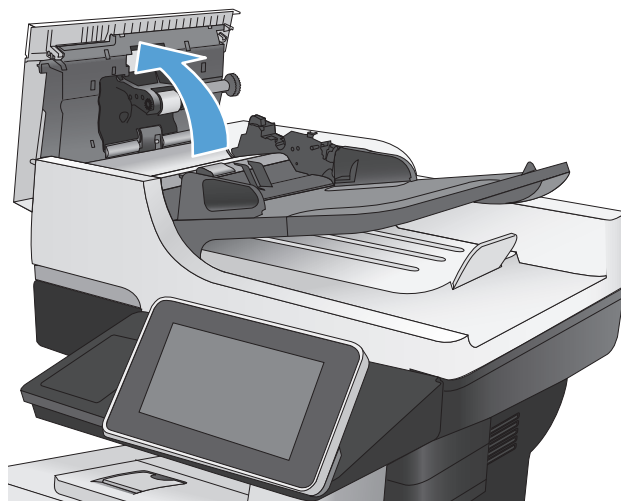
エラー修正設定を確認する

[エラー修正モード] 設定が無効になっている可能性があり、それが原因で印刷品質が低下している可能性があります。有効にするには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - ファックス設定
   - ファックス送信設定
   - ファックス送信設定
   - 全般的なファックス送信設定
3. [エラー修正モード] オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。

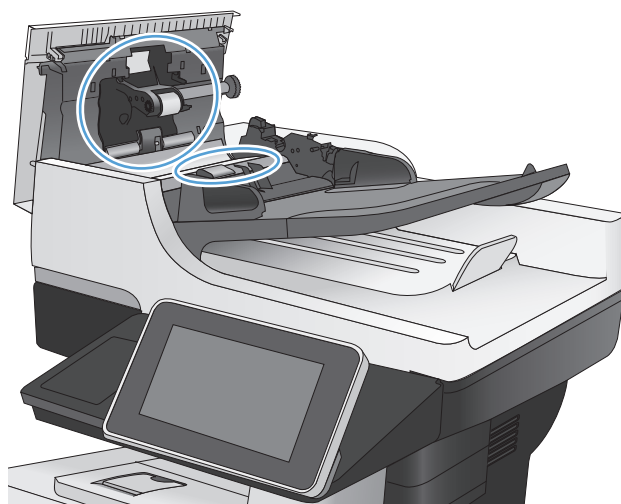
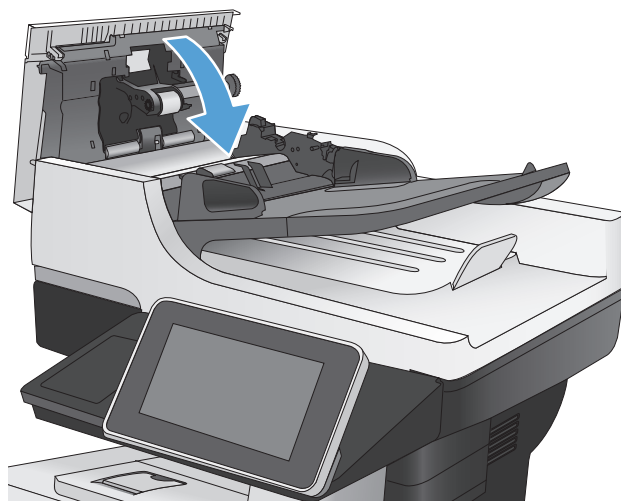
異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

文書フィーダのピックアップ ローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

2. 文書フィーダのカバーを開けます。

3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィード ローラーや仕分けパッドから取り除きます。

   注記： ローラー アセンブリを持ち上げて、2 番目のローラーをクリーニングできるようにします。

4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

用紙の大きさに合わせる設定を確認する

[用紙の大きさに合わせる] 設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルト ページ サイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - ファックス設定
   - ファックスの受信設定
   - デフォルト ジョブ オプション
   - 用紙の大きさに合わせる

3. 設定を有効にするには、[有効] オプションをタッチし、無効にするには、[無効] オプションをタッチします。[保存] ボタンをタッチします。

送信側のファックス機を確認する

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地 (色付きでなく) にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェア プログラムからファックスを送信する。

印刷されない、または印刷速度が遅い

印刷されない

まったく印刷されない場合は、次の解決策を試してください。

1. プリンタの電源が入っているかどうか、および、コントロール パネルの表示が準備完了状態になっているかどうかを確認します。
   - コントロール パネルの表示が準備完了状態になっていない場合、プリンタの電源を入れ直します。
   - コントロール パネルの表示が準備完了状態になっている場合は、ジョブを再実行してみます。
2. コントロール パネルの表示がエラーになっている場合は、そのエラーを解消してからジョブを再実行してみます。
3. ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。プリンタをネットワークに接続している場合は、次の項目を確認します。
   - プリンタのネットワーク接続ポートの横にあるランプの状態を確認します。ネットワークが稼動している場合、ランプは緑で点灯します。
   - 電話コードでなくネットワーク ケーブルを使用してネットワークに接続しているかどうかを確認します。
   - ネットワーク ルーター、ハブ、またはスイッチの電源が入っているかどうか、および、それらの装置が正常に動作しているかどうかを確認します。
4. プリンタに同梱の CD から HP ソフトウェアをインストールするか、UPD プリント ドライバを使用します。汎用プリント ドライバを使用すると、プリント キュー内のジョブを消去する処理が遅延する可能性があります。
5. コンピュータに表示されるプリンタのリストで、このプリンタの名前を右クリックして［**プロパティ**］をクリックし、［**ポート**］タブをクリックします。
   - ネットワーク ケーブルを使用してネットワークに接続している場合、［**ポート**］タブに表示されるプリンタ名が、プリンタの設定ページのプリンタ名と一致しているかどうか、を確認します。
   - USB ケーブルを使用して無線ネットワークに接続している場合、［**Virtual printer port for USB**］(USB 用仮想プリンタ ポート) チェックボックスがオンになっているかどうかを確認します。
6. コンピュータ上でパーソナル ファイアウォール システムを使用している場合、プリンタとの通信がブロックされている可能性があります。ファイアウォールを一時的に無効にし、ファイアウォールが問題の原因であるかどうかを確認します。
7. コンピュータまたはプリンタを無線ネットワークに接続している場合、信号品質が低かったり干渉が発生したりすると、印刷ジョブが遅延することがあります。

印刷速度が遅い

印刷はされるが印刷速度が遅いように見える場合は、次の解決策を試してください。

1. コンピュータがこのプリンタの最低要件を満たしているかどうかを確認します。仕様については、 www.hp.com/support/lj500MFPM525

2. 一部の用紙タイプ (例: 厚紙) に印刷するようプリンタを設定している場合、印刷速度が遅くなります。これは、トナーを用紙に確実に溶着させるためです。用紙タイプの設定が、実際に使用する用紙のタイプと一致していない場合、設定を正しい用紙タイプに変更します。

イージーアクセス USB 印刷の問題の解決

- USB フラッシュ ドライブを挿入したときに [USB から取得設定] メニューが開かない
- USB フラッシュ ドライブのファイルが印刷されない
- 印刷するファイルが [USB から取得] メニューに一覧表示されない

USB フラッシュ ドライブを挿入したときに [USB から取得設定] メニューが開かない

1. この機能を利用するには、事前に機能を設定しておく必要があります。
   a. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
   b. 以下のメニューを開きます。
      - 全般的な設定
      - [USB から取得] の有効化
   c. [オン] を選択し、[保存] ボタンをタッチします。
2. このプリンタでサポートされていない USB フラッシュ ドライブまたはファイル システムを使用している可能性があります。ファイル アロケーション テーブル (FAT) ファイル システムが使用されている標準の USB フラッシュ ドライブにファイルを保存してください。プリンタは、FAT32 USB フラッシュ ドライブをサポートしています。
3. 別のメニューが既に開いている場合は、そのメニューを閉じてから、もう一度 USB フラッシュ ドライブを挿入してください。
4. USB フラッシュ ドライブに複数のパーティションが存在する可能性があります (一部の USB フラッシュ ドライブ メーカーは、アクセサリに、CD に似たパーティションを作成するソフトウェアをインストールしています)。USB フラッシュ ドライブを再フォーマットしてパーティションを削除するか、別の USB フラッシュ ドライブを使用してください。
5. USB フラッシュ ドライブへのプリンタの供給電力が不足している可能性があります。
   a. USB フラッシュ ドライブを取り外します。
   b. プリンタの電源を切って入れ直します。
   c. 電源付きの USB フラッシュ ドライブ、または消費電力が少ない USB フラッシュ ドライブを使用します。
6. USB フラッシュ ドライブが正しく機能していない可能性があります。
   a. USB フラッシュ ドライブを取り外します。
   b. プリンタの電源を切って入れ直します。
   c. 別の USB フラッシュ ドライブから印刷してみます。

USB フラッシュ ドライブのファイルが印刷されない

1. トレイに用紙があることを確認します。
2. コントロール パネルのメッセージを確認します。紙詰まりが発生している場合は、用紙を取り除いてください。

印刷するファイルが [USB から取得] メニューに一覧表示されない

1. USB 印刷機能でサポートされていないファイル タイプを印刷しようとしている可能性があります。プリンタでサポートされているファイル タイプは、.pdf、.prn、.pcl、.ps、および .cht です。
2. USB フラッシュ ドライブの 1 つのフォルダ内にあるファイルが多すぎる可能性があります。ファイルをサブフォルダに移動して、フォルダ内のファイル数を減らしてください。
3. ファイル名に、プリンタでサポートされていない文字セットが使用されている可能性があります。この場合は、ファイル名に別の文字セットの文字が使用されます。ASCII 文字を使用してファイル名を変更してください。

USB 接続に関する問題の解決

プリンタとコンピュータを直接接続している場合は、ケーブルを確認します。

- ケーブルがコンピュータとプリンタに接続されていることを確認します。
- ケーブルが 2m 以下であることを確認します。長すぎる場合は、より短いケーブルを使用してみます。
- ケーブルを別のプリンタに接続し、ケーブルが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。

有線ネットワークに関する問題の解決

以下の項目をチェックし、プリンタがネットワークと通信していることを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロール パネルを使用して設定ページをプリントし、設定ページにプリントされるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- プリンタの物理的な接続状態が悪い
- コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している
- コンピュータがプリンタと通信できない
- ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている
- 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある
- コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある
- プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

プリンタの物理的な接続状態が悪い

1. プリンタが、正しい長さのケーブルを使用して、正しいネットワークポートに接続されていることを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されていることを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプおよび緑色のリンク ステータス ランプが点灯していることを確認します。
4. 問題が解消しない場合は、ケーブルを変えるか、ハブの別のポートを試してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、[**Ports**] (ポート) タブをクリックします。このプリンタに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[**Always print to this printer, even if its IP address changes**] (IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタにプリントする) チェック ボックスをオンにします。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタを削除して再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. プリンタに対して ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

   a. コンピュータでコマンド ライン プロンプトを開きます。Windows の場合は、[**スタート**] メニューの [**ファイル名を指定して実行**] をクリックし、「cmd」と入力します。

   b. 「ping」と入力し、その後ろにプリンタの IP アドレスを入力し、実行します。

   c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。

2. Ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源がオンになっていることを確認した後、ネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同じネットワークに構成されていることを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

この設定を自動モード (デフォルトの設定) のままにしておくことをお勧めします。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェア プログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェア プログラムで正しいプリント ドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワーク ドライバ、プリント ドライバ、およびネットワークのリダイレクトを確認します。

2. オペレーティング システムが正しく設定されていることを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワーク プロトコルのステータスを調べます。必要に応じて、有効にします。

2. 必要に応じて、ネットワークを再設定します。

ファックスに関する問題を解決する

ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。

- **ファックス アクセサリに付属のファックス ケーブルを使用していますか?** このファックス アクセサリは、付属のファックス ケーブルを使用して RJ11 仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックス ケーブルは使用しないでください。アナログ ファックス アクセサリにはアナログのファックス ケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
- **ファックス/電話線コネクタがファックス アクセサリの差し込み口に接続されていますか?** 電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。
- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか?** 壁のジャックに電話を接続して、ダイアル トーンが聞こえることを確認してください。ダイアル トーンが聞こえて、電話をかけたり受けたりできますか?

どのような種類の電話回線を使用していますか?

- **専用回線:** ファックスの送受信用に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。

  注記: 電話回線はプリンタ ファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。

- **PBX システム:** ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックス アクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部の PBX システムはデジタルであるため、ファックス アクセサリと互換性がない場合があります。ファックスを送受信するには、標準的なアナログ電話接続にアクセスする必要があります。
- **ロールオーバー回線:** 最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックス アクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

  注記: ロールオーバー回線が原因でファックス受信の問題が起こる場合があります。この製品でのロールオーバー回線の使用はお勧めできません。

注記: ロールオーバー回線が原因でファックス受信の問題が起こる場合があります。この製品でのロールオーバー回線の使用はお勧めできません。

サージ保護装置を使用していますか?

壁のジャックとファックス アクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を流れる電流からファックス アクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

電話会社が提供する音声メッセージ サービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージ サービスの呼び出し回数設定がファックス アクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージ サービスが呼び出しに応答するため、ファックス アクセサリでファックスを受信できません。ファックス アクセサリの呼び出し回数設定がメッセージ サービスの呼び出し回数設定がよりも少ない場合は、ファックス アクセサリですべての呼び出しに応答します。

電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。

ファックス アクセサリのステータスの確認

アナログ ファックス アクセサリが機能していないと思われる場合は、設定ページ レポートを印刷してステータスを確認します。

1. [ホーム] 画面をスクロールし、[管理] ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - レポート
   - 設定/ステータス ページ
   - 設定ページ
3. [印刷] ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示] ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

注記： プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、Jetdirect ページにあります。

設定ページのファックス アクセサリ ページで、[Hardware Information] (ハードウェア情報) という見出しの下にある [Modem Status] (モデムのステータス) を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

注記： ファックス アクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログ ファックス アクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネット ファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

動作中/使用可能[1]	アナログ ファックス アクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。

動作中/使用不可[1]	ファックス アクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。 ファックス アクセサリが取り付けられており、動作していますが、HP Digital Sending ユーティリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、LAN ファックスが有効になっています。LAN ファックスを有効にすると、アナログ ファックス機能は無効になります。LAN ファックスとアナログ ファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。 注記： LAN ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロール パネルの [ファックス] 機能を利用できません。
停止中/使用可能/使用不可[1]	ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。
破損/使用可能/使用不可[1]	ファックス アクセサリでエラーが発生しました。ファックス アクセサリ カードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログ ファックス アクセサリ カードを交換してください。

[1] 「使用可能」は、アナログ ファックス アクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LAN ファックスが使用可能であることを示します (アナログ ファックスはオフ)。

一般的なファックスの問題

問題	原因	解決策
ファックスを送信できない。	JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。	[JBIG] 設定をオフにします。
プリンタのコントロール パネルに [メモリ不足です] というメッセージが表示される。	プリンタのストレージ ディスクが満杯になっています。	ディスクから保存ジョブをいくつか削除します。プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[デバイス メモリから取得] ボタンをタッチします。保存ジョブまたは保存ファックスのリストを開きます。削除するジョブを選択し、[削除] ボタンをタッチします。
写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される。	間違ったページコンテンツ設定または解像度設定を使用しています。	[テキスト/画像の最適化] オプションを [写真] に設定します。
プリンタのコントロール パネルの [停止 ⊗] ボタンをタッチしてファックス送信をキャンセルしても、ファックスが送信されてしまう。	送信プロセスのジョブが長すぎると、ジョブをキャンセルできません。	これは正常な動作です。
ファックス アドレス帳ボタンが表示されない。	ファックス アドレス帳機能が有効になっていません。	HP MFP Digital Sending Software 設定ユーティリティを使用して、ファックス アドレス帳機能を有効にします。
HP WebJetadmin のファックス設定が見つからない。	HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータス ページのドロップダウン メニューにあります。	ドロップダウン メニューから、**デジタル送信とファックス** を選択します。

問題	原因	解決策
オーバーレイを有効にしても、ヘッダーがページ上部に付加される。	すべての転送されたファックスのページ上部にプリンタによってオーバーレイヘッダーが付加されます。	これは正常な動作です。
受信者ボックスに名前と番号が混在している。	ソース データに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックス アドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。	これは正常な動作です。
1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される。	ファックス ヘッダーがファックスの上部に付加されると、テキストが 2 ページ目に押し出されます。	1 ページのファックスを 1 ページに印刷するには、オーバーレイ ヘッダーをオーバーレイ モードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。
ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる。	文書フィーダで紙詰まりしています。	紙詰まりを取り除いて、もう一度ファックスします。
ファックス アクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる。	音量設定を調整する必要があります。	[ファックス送信設定] メニューと [ファックスの受信設定] メニューで音量を調整します。

VoIP ネットワーク経由でのファックスの使用

VoIP テクノロジはアナログ電話信号をデジタル ビットに変換します。このデジタル ビットはインターネット上でやり取りされるパケットにまとめられます。パケットは、宛先またはその手前で再びアナログ信号に変換されて送信されます。

インターネット上での情報の送信はアナログではなくデジタルで行われます。そのため、ファックス送信に関してアナログの公衆交換電話網 (PSTN) の場合とは異なるファックス設定を必要とする、さまざまな制約があります。ファックスはタイミングと信号の品質に大きく依存しているため、ファックスの送信は VoIP 環境の影響を強く受けます。

HP LaserJet Analog Fax Accessory 500 を VoIP サービスに接続する場合は、次のように設定を変更することをお勧めします。

- ファックス速度設定を高速 (V.34) モードに設定し、エラー訂正モード (ECM) をオンにしてファックスを開始します。V.34 プロトコルは VoIP ネットワークへの調整に必要な送信速度の変更に対応します。
- ファックス速度を高速に設定した結果、エラーまたは再試行が頻発する場合は、中速 (V.17) に設定します。
- エラーと再試行が続く場合には、ファックス速度を低速 (V.29) に設定します。一部の VoIP システムはファックスに関連付けられている高い信号レートを処理できない場合があるためです。

- まれにエラーが続く場合があります。その場合は、ファックスの ECM をオフにします。こうすると画像の品質が低下する可能性があります。この設定を使用する前に、ECM をオフにした状態の画像品質を確認してください。
- 上記の設定変更を行っても Volp ファックスの信頼性が向上しない場合、VoIP の提供元に連絡してサポートを受けてください。

ファックスの受信に関する問題

問題	原因	解決法
ファックス アクセサリが着信ファックスの呼び出しに応答しない (ファックスが検出されない)。	応答するまでの呼び出し回数が正しく設定されていない可能性があります。	応答するまでの呼び出し回数の設定を確認します。
	ファックス ケーブルが正しく接続されていないか、機能していない可能性があります。	接続状態を確認します。プリンタまたはファックス アクセサリに付属のファックス ケーブルを使用していることを確認します。
	電話回線が機能していない可能性があります。	電話ジャックからファックス アクセサリを取り外し、電話を接続します。電話をかけてみて、電話回線が機能していることを確認します。
	PBX システムを使用している場合は、呼び出し信号が正しく設定されていない可能性があります。	PBX システムで呼び出し信号設定を確認します。
	音声メッセージ サービスが受信ファックスに干渉している可能性があります。	以下のいずれかの操作を行います。 ● メッセージ サービスを停止します。 ● ファックス専用の電話回線を使用します。 ● ファックス アクセサリの呼び出し回数を音声メッセージの呼び出し回数よりも少なくします。
ファックスの受信が非常に遅い。	グラフィックスが多く含まれているものなど、複雑なファックスを受信している可能性があります。	複雑なファックスの送受信には時間がかかります。
	送信側のファックス装置のモデム速度が遅い可能性があります。	ファックス アクセサリでは、送信側のファックス装置で使用できる最速のモデム速度でのみファックスが受信されます。ファックス送信が完了するまで待ちます。
	ファックス送受信の解像度が非常に高く設定されている可能性があります。通常、解像度を高くすると品質は向上しますが、送信時間が長くなります。	送信側に解像度を低く設定してファックスを再送信するよう依頼します。

問題	原因	解決法
	電話回線の接続が不適切な場合は、エラーに合わせて調整するためにファックス アクセサリと送信側ファックス装置の伝送速度が低下します。	送信側にファックスの再送信を依頼します。電話会社に電話回線の点検を依頼します。
ファックスがプリンタで印刷されない。	給紙トレイに用紙がありません。	用紙をセットします。給紙トレイが空のときに受信したファックスはメモリに保存され、用紙の補充後に印刷されます。
	[ファックス印刷スケジュール] 機能が使用されています。	スケジュールに応じてファックスが印刷されます。すぐにファックスを印刷するには、[ファックス印刷スケジュール] 機能を無効にします。
	プリンタのトナー残量が低下しているか、トナーが切れています。	機能が設定されている場合、このプリンタではトナー残量が低下するかトナーが切れると、印刷が停止します。受信したファックスはメモリに保存され、トナーの補充後に印刷されます。
	着信が音声電話である可能性があります。	着信の音声電話は、通常は [**ファックスが検出されません**] エラーとしてコール レポートに記録されます。これらはファックス エラーではなく音声電話であるため、対策は必要ありません。
	受信ファックスが中断されました。	ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブになっていないことを確認してください。割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。
	[ファックス印刷スケジュール] 機能が [Always store faxes (常にファックスを保存)] に設定されています。	[ファックス印刷スケジュール] 設定を [Always print faxes (常にファックスをプリント)] に変更します。

ファックスの送信に関する問題

問題	原因	解決策
ファックスの送信速度が非常に遅い。	グラフィックスが多く含まれているものなど、複雑なファックスを送信している可能性があります。	複雑なファックスの送受信には時間がかかります。
	受信側のファックス装置のモデム速度が遅い可能性があります。	ファックス アクセサリでは、受信側のファックス装置で使用できる最速のモデム速度でのみファックスが送信されます。ファックス送信が完了するまで待ちます。

問題	原因	解決策
	ファックス送受信の解像度が非常に高く設定されている可能性があります。通常、解像度を高くすると品質は向上しますが、送信時間が長くなります。	解像度を低く設定して、[テキスト/画像の最適化] オプションを変更します。
	電話回線の接続が不適切な場合は、エラーに合わせて調整するためにファックス アクセサリと受信側ファックス装置の伝送速度が低下します。	ファックスの送信をキャンセルし、再送信します。電話会社に電話回線の点検を依頼します。
	文書がグレーの背景になっている可能性があります。それにより、ファックスの送信時間が長くなる場合があります。	[イメージ調整] 機能を使用して、背景のシェーディングをクリーン アップします。
ファックスが送信中に停止する。	受信ファックス機に不具合がある可能性があります。	別のファックス装置に送信してみます。
	電話回線が機能していない可能性があります。	電話ジャックからファックス アクセサリを取り外し、電話を接続します。電話をかけてみて、電話回線が機能していることを確認します。
	電話回線の雑音が多く、品質が低い可能性があります。	できれば低速のファックス速度を使用して、送信の信頼性を改善してください。[ファックス ダイアル設定] メニューを使用して、送信側のファックス装置のファックス速度を設定します。
	割り込み通話機能がアクティブになっている可能性があります。	ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブになっていないことを確認してください。割り込み通知によって進行中のファックス コールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。
ファックス アクセサリでファックスを受信できるが、送信できない。	PBX システムでファックス アクセサリを使用している場合、PBX システムのダイヤル トーンをファックス アクセサリで検出できない可能性があります。	ダイアル トーンの検出設定を無効にします。
	電話接続に問題がある可能性があります。	後で再試行します。
	受信ファックス機に不具合がある可能性があります。	別のファックス装置に送信してみます。
	電話回線が機能していない可能性があります。	電話ジャックからファックス アクセサリを取り外し、電話を接続します。電話をかけてみて、電話回線が機能していることを確認します。
ファックス送信時にダイアルし続ける。	[通話中の場合のリダイアル] オプションがオンになっているか、[無応答時のリダイアル回数] オプションがオンになっている場合、ファックス アクセサリが自動的にファックス番号をリダイアルします。	これは正常な動作です。ファックスがリダイアルしないように設定するには、[通話中の場合のリダイアル] オプションを 0 に、[無応答時のリダイアル回数] オプションを 0 に、[エラー時のリダイヤル] オプションを 0 に設定します。

問題	原因	解決策
送信したファックスが受信側のファックス装置に届かない。	受信側のファックス装置がオフになっているか、用紙切れなどのエラーが発生している可能性があります。	ファックス装置に電源が入り、ファックスを受信する準備ができているか受信側に確認してもらいます。
	通話中の電話番号のリダイヤルを待機しているか、その前に送信を待機している他のジョブがあるため、ファックスがメモリに保存されている可能性があります。	このような理由でファックス ジョブがメモリに保存されている場合は、ジョブのエントリがファックスのログに記録されます。ファックス使用状況ログを印刷し、**「結果」**の列に**「保留」**と示されたジョブがないかどうかを確認してください。

ファックス エラー コード

ファックスの送受信を妨害または中断するような問題が発生すると、エラー コードが生成されます。このコードは、問題の原因を突き止めるために役立ちます。エラー コードは、ファックス使用状況ログ、ファックス コール レポート、および T.30 プロトコル トレースに表示されます。これら 3 つのレポートのいずれかを印刷し、エラーコードを取得してください。エラー コードの詳しい説明と適切な対策については、www.hp.com で、 HP LaserJet Analog Fax Accessory 500 を検索します。

プリンタのコントロール パネルに表示されるファックス エラー メッセージ

ファックスの処理に割り込みが入った場合、またはファックスの送受信中にエラーが発生した場合は、状況またはエラーの説明が表示されます。これは、2 つの部分に分かれています。ファックスの処理が正常に完了した場合も、成功したことを示すメッセージが表示されます。このメッセージ情報は、テキストによる説明と数値コードによって構成されます (一部のメッセージには数値コードは含まれません)。プリンタのコントロール パネルには、メッセージのテキスト部分のみが表示されます。一方、ファックス使用状況レポート、ファックス コール レポート、およびファックス T.30 トレースにはテキスト メッセージと数値コードの両方が表示されます。レポート内で、数値コードはメッセージ テキストの後に括弧付きで示されます。

ファックス モデムにより数値コードが生成されます。通常、数値コード (0) はモデムの正常な応答です。メッセージの中には、常に数値コード (0) が付けられるものや、数値コードの範囲が付けられるもの、数値コードのないものがあります。数値コード (0) は通常、ファックス モデムに関連付けられていませんが、ファックス システムの別の箇所や、印刷システムのような別のプリンタ システムで発生したエラーを指します。0 以外のエラー コードは、モデムが実行している特定の処置またはプロセスに関する詳細情報を伝えるものであり、必ずしもモデムに問題があることを示しているわけではありません。

ここにリストされている以外の数値コードが付いたエラー メッセージが連続して表示される場合、カスタマ サポートに連絡してください。カスタマ サポートに連絡する前に、問題の特定に役立つフ

ァックス T.30 トレース レポートを印刷してください。このレポートには、最後のファックス コールの詳細が記載されています。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。

2. 以下のメニューを開きます。

   - トラブルシューティング
   - ファックス
   - ファックス T.30 トレース

3. [T.30 レポートの印刷] を選択してレポートを印刷します。

送信ファックス メッセージ

表 10-1　送信ファックス メッセージ

メッセージ	エラー番号	説明	操作
キャンセル	0	誰かがプリンタのコントロールパネルでファックスをキャンセルしました。	なし。
成功	N/A	ファックスは正常に送信されました。	なし。
通話中のエラー	0	相手先のファックス機が通話中です。	ファックスの自動再試行が設定されている場合、自動的に再試行が行われます。設定されていない場合、後から再送信を試行します。
応答なし	0 または 17	受信側のファックス機がコールに応答していないか、電話が使用中です。	受信側のファックス機が回線に接続されていないか、電源が切れています。受信者に連絡して、ファックス機の状態を確認します。再送信を試行します。
ダイアル トーンがありません	0	ファックスの送信時にダイヤル トーンが検出されませんでした。	電話回線が有効かどうかを確認して、送信側のファックスでダイヤル トーンの検出を行わないように設定します。
失敗しました	任意	ファックス内容が完全でないか、送信されていない可能性があります。	ファックスの再送信を試行します。
失敗しました	0	ページ幅に互換性がないか、ページに無効な行が多すぎます。	ファックスの再送信を試行し、エラーが続く場合はサービス担当員に連絡します。
失敗しました	17 または 36	送信側と受信側の間の電話回線が失われています。音声に起因する問題によってファックスが中断されているか、ファックスが電話で受信されている可能性があります。	ファックスの再送信を試行します。
失敗しました または **通信エラー**	17 または 36 を除く任意の番号	一般的な通信問題で、ファックスの送信が割り込まれたか、期待どおりに処理されませんでした。	ファックスの再送信を試行し、エラーが解決しない場合はサポートに連絡します。
容量エラー	0	ファックス イメージ ファイルを読み取れなかったか、ディスクに書き込めませんでした。プリンタのディスクが損傷を受けているか、プリンタのディスクで空きスペースが不足している可能性があります。	ファックスの再送信を試行し、エラーが解決しない場合はサポートに連絡します。

表 10-1　送信ファックス メッセージ（続き）

メッセージ	エラー番号	説明	操作
メモリ エラー	0	プリンタのメモリが不足しています。	エラーが解決しない場合は、保存されているジョブまたはファックスなどの項目をプリンタのメモリから削除します。
電力障害	0	ファックスの送信中に送信側のプリンタ ファックスで電力障害が発生しました。	ファックスの再送信を試行します。

受信ファックス メッセージ

表 10-2 受信ファックス メッセージ

メッセージ	エラー番号	説明	操作
成功	N/A	ファックスは正常に送信されました。	なし。
ブロック	N/A	受信側のファックス機でブロック番号機能が使用されており、このファックスがブロックされています。	なし。
失敗しました	任意	ファックス内容が完全でないか、送信されていない可能性があります。	送信側にファックスの再送信を依頼します。エラーが解決しない場合は、サポートに連絡します。
失敗しました	0	ページ幅に互換性がないか、ページに無効な行が多すぎます。	送信側にファックスの再送信を依頼します。エラーが解決しない場合は、サポートに連絡します。
失敗しました	17, 36	送信側と受信側の間の電話接続が切れたか、割り込みが入りました。	送信側にファックスの再送信を依頼します (送信側のファックス機が自動的にリダイアルしない場合)。
失敗しました	17 または 36 を除く任意の番号	一般的な通信問題で、ファックスの送信が割り込まれたか、期待どおりに処理されませんでした。	送信側にファックスの再送信を依頼します。エラーが解決しない場合は、サポートに連絡します。
容量エラー	0	イメージ ファイルを読み取れなかったか、ディスクに書き込めませんでした。プリンタのディスクが損傷を受けているか、ディスクの空きスペースが不足している可能性があります。	送信側にファックスの再送信を依頼します。エラーが解決しない場合は、サポートに連絡します。
メモリ エラー	0	プリンタのメモリが不足しています。	エラーが解決しない場合は、保存されているジョブまたはファックスなどの項目をプリンタのメモリから削除します。
印刷失敗	0	受信したイメージ ファイルをデコードできません。	送信側にファックスの再送信を依頼します。[エラー修正モード] が有効になっていない場合は有効にします。
電力障害	0	ファックスの受信中に電力障害が発生しました。	送信側にファックスの再送信を依頼します。
ファックスが検出されません	17, 36	ファックスに対して音声通話が行われました。	なし

サービス設定

次のコントロール パネルの項目は、HP のサービス担当者がお客様をサポートするときに使用することを意図しています。

[トラブルシューティング] メニューの設定

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
   - トラブルシューティング
   - ファックス

ファックス T.30 トレース	直前のファックス送受信に関して送信側および受信側のファックス装置間で行われた通信をすべて記録した印刷レポートです。このレポートに含まれている詳しいエラー コードやその他の情報は、ファックスの送受信に関連する特定の問題のトラブルシューティングに役立つ場合があります。HP カスタマ サポートに連絡する前に、このレポートを印刷してください。
ファックス V.34	この設定は、モデムの送信方法を制御します。[標準] 設定では、サポートされる最大 33,600 bps のファックス速度のいずれかをモデムが選択できます。[オフ] 設定では、送受信の速度設定に応じて、14,400 bps 以下のファックス速度が設定されます。
ファックス スピーカ モード	[標準] モードでは、初期接続によるダイアル時にスピーカーがオンになり、その後でオフになります。[診断] モードでは、スピーカーをオンにすると、設定が [標準] モードに戻されるまで、すべてのファックス通信でオンになります。
ログ エントリのファックス送信	[標準] ファックス ログには、時刻やファックスの正常送信の有無などの基本的な情報が含まれます。[詳細] ファックス ログには、[標準] ファックス ログに表示されないリダイアル処理の中間結果が表示されます。

プリンタのソフトウェアに関する問題の解決 (Windows)

製品のプリント ドライバがプリンタ フォルダに見当たらない

1. プリンタのソフトウェアを再インストールします。

注記： 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システム トレイにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、[**閉じる**] または [**無効**] を選択します。

2. USB ケーブルをコンピュータ上の別の USB ポートに接続してみます。

ソフトウェアのインストール中にエラー メッセージが表示された

1. プリンタのソフトウェアを再インストールします。

注記： 実行中のアプリケーションをすべて終了します。システム トレイにアイコンがあるアプリケーションを終了するには、目的のアイコンを右クリックし、[**閉じる**] または [**無効**] を選択します。

2. プリンタのソフトウェアをインストールするドライブの空き容量を確認します。必要に応じて可能な限り容量を空けて、プリンタのソフトウェアを再インストールします。
3. 必要に応じてデフラグを実行し、プリンタのソフトウェアを再インストールします。

製品は印字可になっているのに、何も印刷されない

1. 設定ページを印刷し、製品の機能を確認します。
2. すべてのケーブルが正しく接続されていて、仕様に合っていることを確認します。USB ケーブルや電源ケーブルなどが対象です。新しいケーブルを使用してみます。
3. 設定ページに表示されているプリンタの IP アドレスがソフトウェア ポートの IP アドレスと一致していることを確認します。次のどちらかの手順に従います。

Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Vista

a. [**スタート**] をクリックするか、Windows Vista の場合は画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックします。

b. [**設定**] をクリックします。

c. [**プリンタと FAX**] (デフォルトの [スタート] メニュー表示を使用) をクリックするか、[**プリンタ**] (クラシック [スタート] メニューを使用) をクリックします。

d. プリント ドライバのアイコンを右クリックし、[**プロパティ**] を選択します。

e. [**ポート**] タブをクリックしてから、[**ポートの設定**] をクリックします。

f. IP アドレスを確認して、[**OK**] または [**キャンセル**] をクリックします。

g. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

Windows 7

a. 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックします。

b. [**デバイスとプリンター**] をクリックします。

c. プリント ドライバのアイコンを右クリックし、[**プリンタのプロパティ**]を選択します。

d. [**ポート**] タブをクリックしてから、[**ポートの設定**] をクリックします。

e. IP アドレスを確認して、[**OK**] または [**キャンセル**] をクリックします。

f. IP アドレスが異なっている場合は、そのドライバを削除し、適切な IP アドレスを使用してドライバを再インストールします。

プリンタのソフトウェアに関する問題の解決 (Mac OS X)

- [プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストにプリンタの名前が表示されない
- 印刷ジョブが、目的のプリンタに送信されない
- USB ケーブルを使用して接続している場合、ドライバの選択後に [プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストにプリンタが表示されない

[プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストにプリンタの名前が表示されない

1. ケーブルが正しく接続されているかどうか、および、プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。
2. 設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページのプリンタ名が [プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストのプリンタ名と一致しているかどうかを確認します。
3. USB ケーブルまたはネットワーク ケーブルを高品質ケーブルに交換します。
4. 必要に応じてソフトウェアを再インストールします。

注記： ソフトウェアを再インストールする前に USB ケーブルまたはネットワーク ケーブルを接続します。

印刷ジョブが、目的のプリンタに送信されない

1. プリント キューを開き、印刷ジョブを再開します。
2. 同名または類似名の別のプリンタによって印刷ジョブが受信された可能性があります。設定ページを印刷し、製品名を確認します。設定ページのプリンタ名が [プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストのプリンタ名と一致しているかどうかを確認します。

USB ケーブルを使用して接続している場合、ドライバの選択後に [プリントとファクス] リストまたは [Print & Scan] (プリントとスキャン) リストにプリンタが表示されない

ソフトウェアのトラブルシューティング

▲ Mac OS のバージョンが Mac OS X 10.5 以降であるかどうかを確認します。

ハードウェアのトラブルシューティング

1. プリンタの電源がオンになっているかどうかを確認します。
2. USB ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。

3. 適切な高速 USB ケーブルを使用しているかどうかを確認します。

4. USB チェーン上で電力を供給されている USB デバイスの台数が多すぎないかどうかを確認します。USB チェーンからすべてのデバイスを取り外し、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに直接接続します。

5. 独自電源を持たない USB ハブが USB チェーンに 3 台以上接続されていないかどうかを確認します。USB チェーンからすべてのデバイスを取り外し、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに直接接続します。

注記： iMac キーボードは、独自電源を持たない USB ハブです。

ソフトウェアの削除 (Windows)

Windows XP

1. [**スタート**]、[**コントロールパネル**] の順にクリックして、次に [**プログラムの追加と削除**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. ソフトウェアを削除するには、[**変更と削除**] ボタンをクリックします。

Windows Vista

1. 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックします。[**コントロール パネル**] をクリックし、[**プログラムと機能**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [**アンインストールと変更**] オプションを選択します。

Windows 7

1. 画面の左下隅にある Windows アイコンをクリックします。[**コントロール パネル**] をクリックし、[**プログラム**] 見出しの下にある [**プログラムのアンインストール**] をクリックします。
2. リストで製品を探して選択します。
3. [**アンインストール**] オプションを選択します。

プリント ドライバの削除 (Mac OS X)

ソフトウェアを削除するには、管理者権限が必要です。

1. **[システム環境設定]** を開きます。
2. **[プリントとファクス]** を選択します。
3. プリンタを選択します。
4. マイナス記号 (-) をクリックします。
5. 必要に応じてプリント キューを削除します。

索引

ろ

ん